ウィンドウズ7の不満解消/Wi-Fi&USB

必ず使える! 必ずわかる!

2014年3月24日発行・発売（毎月1回24日発行・発売）
第19巻第8号通巻369号　1996年8月14日第三種郵便物認可

日経PC21

2014年　5月号

クラウド大事典

無料&優良

こんなことまでできるのか!

これが決定版!

仕事に趣味に大活躍!

無料クラウド新常識

今日から使える!

PCもタブレットもスマホも!

A4一枚ワード文書術

ピッタリ収まる!
ビシッと決める!

緊急特集

XPが危ない!

サポート終了で何が起こる?

遅い重いを解消

初期設定を見直せ

Windows 7 あと5年使い切る!

おせっかいな「初期設定」を解除／たまり続ける「ごみ」を一掃／
新アカウントで新品同然に／SSD交換で起動が3倍速く!

Wi-Fiルーター&USBメモリーで簡単ファイル共有!

マウスコンピューター がお勧めする Windows 8.

第4世代 インテル® Core™ プロセッサー搭載!!

intel inside CORE™ i7

15.6型 HD グレア液晶 1366×768

※光学ドライブ非搭載モデル

LB-B511EN

44,800円(税別)

インテル® Celeron® プロセッサー 1005M
Windows 8.1 64ビット
DDR3-SODIMM 4GBメモリ
320GBハードディスク
インテル® HM76 Expressチップセット
インテル® HD グラフィックス
無線LAN (IEEE 802.11b/11g/11n 対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
15.6型HDグレア液晶パネル (1366×768)

15.6型 HD グレア液晶 1366×768

LB-F511B

59,800円(税別)

インテル® Core™ i3-4000M プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3-SODIMM 4GBメモリ
320GB ハードディスク
DVDスーパーマルチドライブ
インテル® HM86 Expressチップセット
インテル® HD グラフィックス 4600
無線LAN (IEEE 802.11b/11g/11n 対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
15.6型HDグレア液晶パネル (1366×768)

15.6型 フルHD ノングレア液晶 1920×1080

LB-K611E

79,800円(税別)

インテル® Core™ i3-4000M プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3L-SODIMM 4GBメモリ
500GBハードディスク
DVDスーパーマルチドライブ
インテル® HM86 Expressチップセット
NVIDIA® GeForce® GT750M/GDDR5 2GB(NVIDIA Optimus対応)
無線LAN (IEEE 802.11b/11g/11n 対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
15.6型フルHDノングレア液晶パネル (1920×1080)

14型 フルHD グレア液晶 1600×900

※光学ドライブ非搭載モデル

NEW Ultrabook™ LB-L471S

99,800円(税別)

インテル® Core™ i7-4500U プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3L-SODIMM 4GBメモリ
128GB SSD (mSATA)
インテル® HM87 Express チップセット
インテル® HD グラフィックス 4400
無線LAN (インテル® Wireless-N 7260対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
14型HD+グレア液晶パネル (1600×900/ 10ポイントタッチ)

14型 フルHD ノングレア液晶 1920×1080

※光学ドライブ非搭載モデル

LB-H612S

119,800円(税別)

インテル® Core™ i7-4750HQ プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3L-SODIMM 16GBメモリ
1TBハードディスク
インテル® HM87 Expressチップセット
インテル® Iris Pro グラフィックス 5200
無線LAN (IEEE 802.11b/11g/11n 対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
14型フルHDノングレア液晶パネル (1920×1080)

17.3型 フルHD ノングレア液晶 1920×1080

MB-W712S-SH

129,800円(税別)

インテル® Core™ i7-4700MQ プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3L-SODIMM 16GBメモリ
500GBハードディスク
120GB SSD
ブルーレイディスクドライブ
インテル® HM87 Expressチップセット
NVIDIA® GeForce® GTX760M/2GB(NVIDIA Optimus対応)
無線LAN (IEEE 802.11b/11g/11n 対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
17.3型フルHDノングレア液晶パネル (1920×1080)

3ステップで かんたん データ移行

Windows® XPから
Windows® 7or 8.1へ
ファイナルパソコン
データ引越し9plus
標準搭載!!

10th ANNIVERSARY

G-Tune 10周年記念イベント開催中!!

G-Tune 10周年記念特設ページ : http://www.g-tune.jp/campaign/10th/

専門スタッフがご対応いたします。お気軽にご相談下さい!

ご購入・ご相談はこちらまで 受付時間 10時〜20時

03-6833-1010

法人のお客様のご購入・相談はこちら TEL.03-6739-3808 受付時間 月〜金 9時〜18時 土日祝 10時〜20時

Facebook マウスコンピューター公式ページ

http://www.facebook.com/mousecomputer

インターネット・モバイルサイトでご購入!!

マウスコンピューター 検索

インターネットで「マウスコンピューター」と検索してみてください!!

www.mouse-jp.co.jp

twitter マウスコンピューター公式ページ

http://twitter.com/mouse_computer

全国6店舗で直接販売!! 店舗限定の即納モデルも多数取り揃えています!!

マウスコンピューターダイレクトショップ

◆秋葉原店 ◆春日部店 ◆大阪店 ◆名古屋店 ◆博多店 ◆G-Tune:Garage 秋葉原店

マウスコンピューター 店舗 検索

各店舗の詳細はこちら **www.mouse-jp.co.jp/shop/**

株式会社マウスコンピューター

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町15 神田TKMビル2F

mouse computer

動画も写真もおまかせの
新世代スタンダードノートPC

NEW

m-Book K Series
MB-K620S

インテル® Core™ i7-4700MQ プロセッサー
Windows 8.1 64ビット
DDR3L-SODIMM 8GBメモリ
500GBハードディスク
DVDスーパーマルチドライブ
インテル® HM86 Express チップセット
NVIDIA® GeForce® GTX850M/ 2GB (NVIDIA Optimus対応)
無線LAN (IEEE802.11b/11g/11n対応)
Bluetooth® V4.0 + LE 準拠モジュール
15.6型フルHDノングレア液晶パネル (1920×1080)

99,800円(税別)

美しく、速く、なめらかに　Windows 8

**Windows 8は、Windows 7の処理速度と信頼性を基に再創造したWindowsです。
今までにないタッチ インターフェイスが搭載された、
新しいデバイス向けの新しいWindowsをぜひお試しください。**

Windows 8では友人や知人、よく使うアプリや関心のあるWebサイトなどのお気に入りの項目を、自分の使いやすいようにカスタマイズして表示できるので、情報が欲しい時にはすぐにアクセスでき、とても便利です。表示された項目は常に最新の状態に保たれるので、大切な情報も難なく取得でき、あなたのWindowsライフを今までよりもさらに快適なものにします。

Build to Order (BTO)　お客様の要望に応じた「カスタマイズ」

ご利用目的、ご予算にあわせてあなただけのオリジナルパソコンを作りませんか?

既製のメーカーパソコンは、CPUやHDD・メモリーなどが自由に選べなかったり、不必要なソフトが多かったりと、なにかと制限があるため、なかなか満足するモデルに出会えません。マウスコンピューターのパソコンは、お客様の利用目的・ご予算にあったパソコンを、内部パーツから周辺機器、サポートまで自由にカスタマイズしてご注文いただくことが可能です。

返品について　納品日から8日以内に当社所定の申し出を行い、製品外観および性能が出荷前と同等の状態であることを確認した場合のみ返品可能です。ただし、返品には当社規定の返品手数料を申し受けます。また、製品を返送いただく際の送料はお客様のご負担となります。

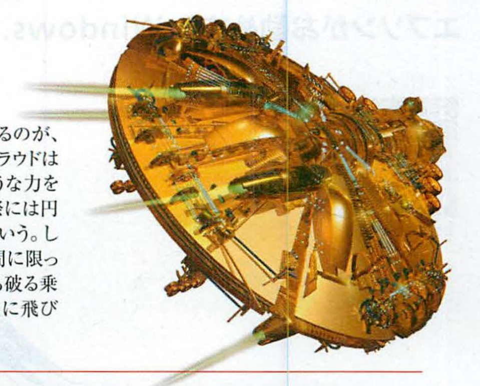
◆価格は全て税別表記です。◆お支払いは銀行振込・代金引換便・クレジットカード・ショッピングローン (1~60回/ボーナス一括・併用)・コンビニ支払いがご利用いただけます。◆表示価格に送料は含まれません。送料は別途申し受けます。◆商品写真は出荷時のものとは異なる場合がございます。◆記載されている内容・外観・表示価格および仕様は予告なく変更される場合がございます。◆プリインストールおよび付属のソフトウェアは、市販のパッケージ商品とは付属品、マニュアルなどにおいて一部異なる場合がございます。◆商品納期につきましてはお問い合わせください。運送やその他予期せぬ事由による納期の遅れがございます。◆PCリサイクルマークが表示されている弊社製品は無償にて回収いたします。◆Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。◆Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Celeron、Celeron Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Phi、Xeon Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

パナソニックがお勧めする Windows 8 Pro.
Panasonic
光学ドライブ搭載でも、
世界最軽量。
12.5型以上液晶搭載コンバーチブルPCにおいて。（2014年1月15日 当社調べ）
DVD MULTI
Wonders!
by Panasonic
MX
12.5型 FullHD
ビジネスに求められる機能を凝縮した
ハイブリッド・モバイルが、驚きの成果を生む。
・世界最軽量約1198g※タフボディ
12.5型以上液晶搭載コンバーチブルPC(個人向け)において。(2014年1月15日 当社調べ)
・繊細な入力を可能にした専用ペン
・電源ONのままバッテリー交換
・ストローク2mmの快適キーボード
インテル® Core™ i7 プロセッサー搭載
オープン価格
＊オープン価格の商品は、希望小売価格を定めていません。 ※付属のバッテリーパック装着時。質量は平均値。各製品で質量が異なる場合があります。 ◎記載されている仕様は一部の機種を除きます。 ◎写真はイメージです。 ◎画面はハメ込み合成です。 ◎Microsoft、Windows及び Windows ロゴは、マイクロソフト企業グループの商標です。 ◎Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Core、Core Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。 ◎ご購入の際は、必ず「保証書」の記入事項をご確認の上、大切に保管ください。 ◎ご使用の際は、必ず「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お問い合わせ先…パナソニック株式会社 パナソニックパソコンお客様ご相談センター TEL.0120-873029(9時～20時 365日受付)
詳しくはホームページで panasonic.biz/pc/top
パナソニックグループのショッピングサイト Panasonic Store
個人のお客様 http://jp.store.panasonic.com/ 法人のお客様 http://jp.store.panasonic.com/biz/
intel inside CORE i7
Ultrabook™ Inspired by Intel
TOUGH CREATIVE
Let's note

日経PC21

May 2014 No.217

CONTENTS



表紙イラスト／占部 浩

いつでもどこでも、使いたいときに使えるのが、クラウドのいいところ。そう考えると、クラウドは簡単に時空を飛び越えるUFOのような力を持っていると言ってもいいだろう。実際には円盤状の物体は飛行体には向かないという。しかし、情報に満ちあふれたクラウド空間に限っては、UFOのような既存の常識を打ち破る乗り物でないと、本当の意味で自由自在に飛び回ることはできないのかもしれない。

特集

仕事にも趣味にも大活躍！ えっ！こんなことまでできるのか

クラウド大事典 2014年最新版 …… 14

●作業中のファイルはオンラインストレージに保存　●身の回りの情報はエバーノートで一括管理
●写真・動画はグーグルプラスが便利　●ニュース配信　●画像編集　●オリジナル切手作成　ほか

特集

モタモタを防止、ノロノロを改善

Windows 7をあと5年使い切る！ 2020年1月にサポート終了 …… 63

●おせっかいな初期設定は即解除　●不要なごみは徹底的に削除
●新アカウントで新品同然に　●SSD交換で見違えるほど速く！

特集

職場では教えてくれない必修テクニック満載！

ワードでキメる！ A4一枚文書 …… 84

緊急特集

XPのサポートが終了

継続使用はなぜ危ないのか …… 10

大好評！活用講座

使って覚える

ウィンドウズ8.1
ストアアプリ版インターネットエクスプローラーはこう使う …… 112

実例で学ぶ

エクセル操作
データの記録と管理に最適、「テーブル」を使いこなす …… 116

オフィス2010
エクセルで血圧や肥満度をグラフ化 …… 122

特集

USBメモリー＆Wi-Fiで簡単ファイル共有 …… 96

縮刷版DVDを全面リニューアル

日経PC21バックナンバーDVDを発売 …… 132

IT羅針盤 …… 7
●格安で通話ができる「LINE電話」
●「我が人生」を丸ごと記録する小型カメラ

「エクセルのウンチク」第49回 …… 128
集合写真に名前入れ！ 人物塗りつぶしのワザ
――多角形で根気よくなぞれば道は開ける

「フリーソフトでズバッと解決！」 …… 130
Handy Shortcuts（ハンディーショートカッツ）
ショートカットを作って簡単操作

戸田覚の「買うか買わぬか思案中」 …… 106
レノボ・ジャパン「ThinkPad 8」
8型ウィンドウズタブレットの本命、高級モデルの満足度を探る

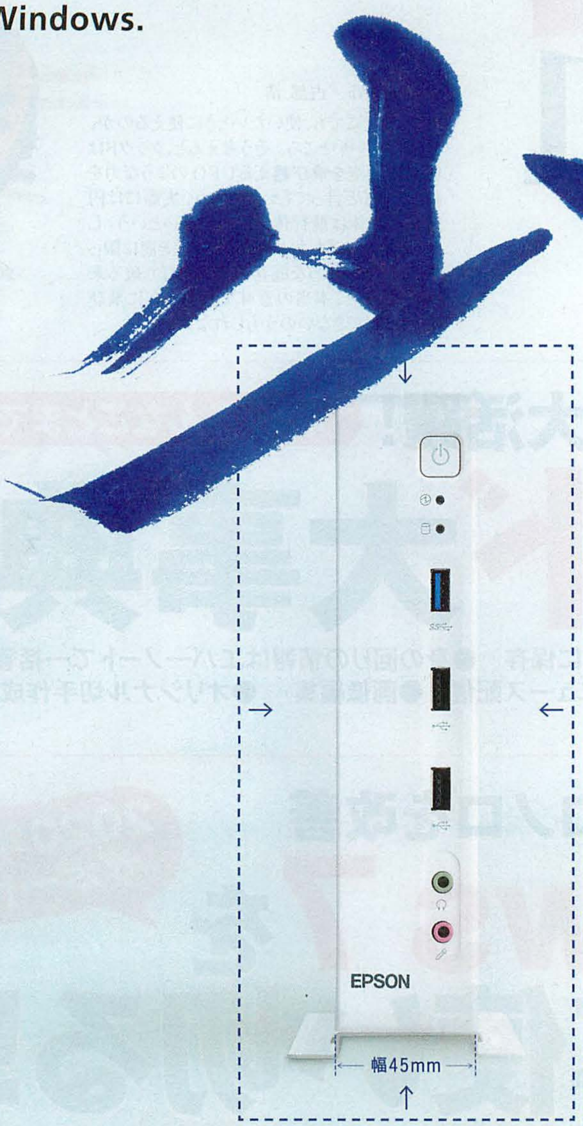
Product News …… 110

リーダーズボイス …… 134
アンケート …… 140
プレゼント …… 141
次号予告／編集後記 …… 142

エプソンがお勧めする Windows.

EPSON
EXCEED YOUR VISION

エプソンダイレクト 20th ANNIVERSARY おかげさまで20周年



小は、省なり。

省スペース、省エネ、省ノイズ、省コスト。今までもこれからも、パソコンのムダを省きつづけます。

比べれば、エプソンの省PC。

※ST170Eは国際エネルギースタープログラム Ver.5.0(2009年度7月基準)適合、J-Mossグリーンマークに適合しています。詳細はホームページへ

エプソンでは、Windows® XP搭載PCの買い替えをサポートします。 詳細はこちら: http://shop.epson.jp/xp_eos/

幅45mmの省スペースデスクトップPC

Endeavor ST170E

基本構成価格 (45mmスリムモデル) ¥64,050〜(税込)

基本構成 (45mmスリムモデル)

OS	Windows 8.1 64bit
CPU	インテル® Celeron® プロセッサー 2950M (2.0GHz)
メモリー	2.0GB (2.0GB×1) PC3L-12800 DDR3L SDRAM
HDD	250GB シリアルATA 300MB/s対応 5400rpm
その他	109 PS/2キーボード、ホイール付きUSBオプティカルマウス 1年間無償 お預かり修理(PC本体)

※ディスプレイは別売りです。

光ディスクドライブモデルもあります。
基本構成価格 ¥71,400〜(税込)
Windows®7も選べます!

パソコン満足度ランキング 日経パソコン

日経パソコン 2013年9月9日号
パソコン満足度ランキング
サポート満足度6年連続第1位

無料電話サポート
最短2日で配達 ※1
修理はわずか1日 ※2

0120-989-226
shop.epson.jp/226/

※1 条件等により異なります。
※2 無償保証期間内または定額保守サービス「お預かり修理」ご契約者のみ対象。

※ご家庭で使用されるお客様は、カスタマイズでPCリサイクルマークをお選びください。このマークがついている当社製パソコンおよびディスプレイは販売価格に回収費用を含んでいます。ご家庭から廃棄される場合、当社が無償で回収・再資源化を行います。

※送料は、パソコン本体(大)1梱包あたり2,625円(税込)、パソコン本体(小)1梱包あたり1,575円(税込)、ディスプレイ1梱包あたり1,575円(税込)、その他の商品は1注文あたり525円(税込)申し受けます。※Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、Intel Core、Core Inside、Intel vPro、vPro Inside、Celeron、Celeron Inside、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、Xeon、Xeon Inside、Ultrabook は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。※Microsoft、Windows及びWindowsロゴは、マイクロソフト企業グループの商標です。※引用した製品は、それぞれの会社の商標または登録商標です。※記載の金額は消費税率5%にて計算されております。2014年4月1日以降の消費税率変更後は金額が変更となります。※商品画像は、実際のデザイン、外観、色味など異なる場合があります。※ディスプレイ内の画面はすべてハメコミ合成です。※ご提供いただいたお客様の個人情報については、当社の管理基準のもとに厳正に管理致します。詳しくはエプソンダイレクトホームページ(http://shop.epson.jp/)、またはカタログの「個人情報の保護」をご覧ください。

※この広告に記載の構成価格は2014年3月11日時点のものです。仕様、価格、外観等は予告なく変更する場合があります。

エプソンダイレクト株式会社 本社 〒399-8703 長野県松本市村井町南2丁目21番45号

Work easy. Play hard. Windows 8

IT羅針盤

初期費用、基本料不要！ 固定電話とは1分2円から

一般の電話にかけられる「LINE電話」サービス開始

文／内藤 由美

LINEは2月26日、固定電話などに低料金で電話がかけられる「LINE電話」を3月から開始すると発表した。日本のほか、米国やタイなど計6カ国でサービスを提供する。

これまでLINEは、メッセージ交換以外にも、ユーザー同士なら無料で通話できるサービスを提供してきた。LINE電話により、ユーザー以外の携帯電話やスマホ、固定電話にも発信できるようになる（図1）。

初期費用や月額基本料などは一切不要。通話料は、一番安いプランで上限いっぱいまで使い切った場合、固定電話との通話が1分約2円、携帯電話との通話は1分約6・5円だ（図2）。携帯電話会社の一般的なプランでの通話料は1分約42円なので、携帯電話への通話でも6分の1以下になる。

通話するには「コールクレジット」か「30日プラン」を事前に購入する。1分当たりの通話料が安い30日プランは、携帯電話にも発信できる「固定＋携帯」タイプ（60分390円）と、固定電話専用の「固定」タイプ（60分120円）がある。

通話料パッケージは、アプリ内での課金のほか、スタンプや着せかえを販売している「LINEウェブストア」でも購入できる[注1]。支払いは、コンビニで購入できる「LINEプリペイドカード」や、クレジットカードを登録しなくても購入できる「LINEコイン」（アンドロイドのみ）でも可能だ。

利用するための追加手続きなどは必要ない（図3）。「LINE」アプリのメニューから「LINE電話」を選ぶだけ。発信すると、相手には発信元の電話番号が表示されるので、電話を受ける側も安心だ[注2]。

固定電話や携帯電話と低料金で通話ができる

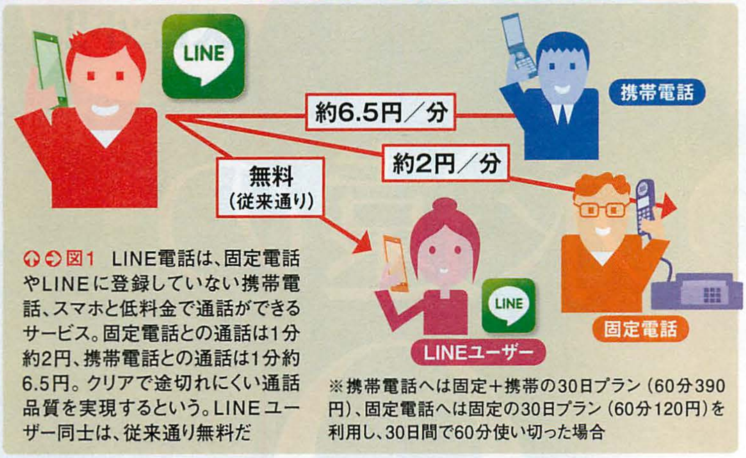


図1 LINE電話は、固定電話やLINEに登録していない携帯電話、スマホと低料金で通話ができるサービス。固定電話との通話は1分約2円、携帯電話との通話は1分約6.5円。クリアで途切れにくい通話品質を実現するという。LINEユーザー同士は、従来通り無料だ

※携帯電話へは固定＋携帯の30日プラン（60分390円）、固定電話へは固定の30日プラン（60分120円）を利用し、30日間で60分使い切った場合

LINE電話のプランと1分当たりの通話料

プラン名	携帯電話へ	固定電話へ	備考
コールクレジット	14円	3円	利用する通話時間分の金額を事前にチャージ
30日プラン（固定＋携帯）	約6.5円（60分390円）		30日間、固定電話・携帯電話どちらとも通話可能
30日プラン（固定）	－	約2円（60分120円）	30日間、固定電話のみと通話可能
携帯電話会社の一般的なプラン	約42円		月額基本料金は743～934円（税抜き）程度

図2 プランは大きく分けて2種類。利用する通話時間分の金額を事前にチャージして利用する「コールクレジット」と、30日間利用できる「30日プラン」だ。30日プランは携帯電話にも通話可能なタイプと固定電話専用のタイプがあり、通話料は固定電話専用の30日プランが一番安い

追加手続きなしで「LINE」アプリから利用可能

図3 LINE電話を利用するために、追加手続きなどは必要ない。これまで使っていた「LINE」アプリ（アンドロイド版／iPhone版）で、そのまま通話ができる［注3］。初期設定なども不要だ

［注1］30日プランはLINEウェブストアでのみ購入可能
［注2］LINE登録時の電話番号。ただし、着信側がNTTドコモの端末の場合は発信元電話番号を表示できず、「通知不可能」または「非通知」と表示される

岡田准一 三浦春馬 井上真央

濱田 岳 新井浩文 染谷将太 三浦貴大 上田竜也 吹石一恵

田中 泯 山本 學 風吹ジュン 平 幹二朗 橋爪 功 夏八木 勲

原作:百田尚樹『永遠の0』(太田出版)

監督・VFX:山崎 貴 脚本:山崎 貴/林 民夫 音楽:佐藤直紀

主題歌:サザンオールスターズ「蛍」(タイシタレーベル/ビクターエンタテインメント)

製作:「永遠の0」製作委員会 企画:アミューズ 制作プロダクション:ROBOT VFXプロダクション:白組

制作協力:東宝映画 阿部秀司事務所 配給:東宝 © 2013「永遠の0」製作委員会

文部科学省【選定】 www.eienno-zero.jp

ロングラン上映中

どうぞ、お見逃しなく!!!

胸元のカメラが30秒ごとにパチリ

目の前の情景を自動で撮影 人生を記録するカメラ登場

文／瀧口 範子（米国在住）

あのときのあの光景を残しておいたらよかったのに…。そんなふうに思った経験はないだろうか？ 後日、後悔しながら「目の前の情景を自動的に記録できればいいのに」と思ったことのある人も多いだろう。それを可能にするのが、「ナラティブ・クリップ」だ（図1）。

ナラティブ・クリップは、3・6センチ四方の小型カメラで、ポケットや襟にクリップで留めておくと、自動的に目の前の情景を撮影してくれる。自分でシャッターを押す必要はない。本体をダブルタップして動作開始。あとは30秒ごとに1枚、自動で撮影してくれる。見たもの、行ったところ、一緒にいた友人などをごく自然に記録できるのが特徴だ。いわゆる、「ライフログ」と呼ばれる、人生をそのまま記憶する道具として使える。

服に留めるときは、どんな向きでもOK。本体内蔵の3Dジャイロセンサーで上下を判断し、適切な向きで撮影してくれる。本体には8ギガバイトのメモリーを内蔵しており、約4000枚の写真を保存できる。丸一日は余裕の容量だ。

撮影した写真は、ナラティブ・クリップをパソコンに接続して、クラウドにアップロードする（図2）。基本的に、画像の閲覧や管理は、スマートフォンで行う。SNSを通じて友人と共有することもできる。撮影した写真でアルバムを作る機能もある。また、ベストショットを自動的に選び出してくれるような設定も可能。この機能を使えば、膨大な写真から不要なものを手作業で削除するといった煩わしさから解放される。

ただ、プライバシーについては懸念が指摘されている。家族や友人ばかりならまだしも、ナラティブ・クリップを動作させている限り、仕事上のミーティングに同席した人や、街で行き交った見知らぬ人も写してしまうためだ。これは、「グーグル・グラス」などでも同様の指摘がある。今後、何らかのルールが整備されることにはなるだろうが、今のところはユーザーのモラルに任されている状態だ。

胸元に付けたカメラで“日常”を撮影、クラウドでいつでも閲覧

図1 本体は、3.6センチ四方で厚さ9ミリ、重さは20グラムとコンパクト（❶）。身に付けておけば、目の前の情景を30秒ごとに撮影してくれる（❷～❹）。価格は279米ドル［注］。http://getnarrative.com/

図2 データは、専用ケーブルでパソコンに接続して、専用ソフトでクラウドにアップロードする（❶❷）。その後は、スマートフォンで閲覧するもよし、友人と共有するもよし（❸～❺）。自動的にベストなものを選び出す機能もある

［注］2年目以降はクラウドサービスの利用料として、月額9米ドルが必要。1年目は本体価格に含まれる

緊急特集

XPのサポートが終了

Xデーは4月9日

継続使用はなぜ危ないのか

XPのサポートが終わると知ってはいても、「使い続けても大丈夫」と思っている人は多い。継続使用にはどんなリスクが伴うのか。納得できるよう、とことん解説しよう。

文／江口 悦弘

2001年の登場以来、長期にわたり使われてきたウィンドウズXPの寿命が尽きようとしている。異例の長寿を誇ったXPは、いまだに多くの人が使っているが、マイクロソフトは4月9日をもってXPのサポートを終了する（図1）。マイクロソフトのサポートがなくなるからといって、XPパソコンが動かなくなるわけではない。だが、マイクロソフトはサポートがなくなったXPの継続使用にはリスクが伴うと警告している。

「XPのサポート終了」は何を意味する?

図1 4月9日を最後に、マイクロソフトはWindows XP（SP3）に対するサポートを終える。最新のアンケートでは本誌読者の55%がXPパソコンを保有し、17%がメインマシンとして使っている。多くのユーザーにとって大きな問題だ

セキュリティ更新プログラムは家の修繕のようなもの

図2 いくら玄関に鍵がかかっていても、窓が壊れていてはたやすく泥棒に入られてしまう。セキュリティ更新プログラム（パッチ）は、「脆弱性」という名の壊れた窓を修繕してふさぐ。Windowsアップデートを正しく実行していれば、通常は問題ない

サポート＝セキュリティ更新 ウィンドウズの問題を修正

ただ「危険だ、危険だ」と叫ばれても、どんな危険があるのか理解しないと納得できないし、正しい対処もできない。そもそも、マイクロソフトの「サポート」の中身は何だろうか。現在、同社のサポート対象になっているのはウィンドウズXPのサービスパック3（SP3）。「延長サポート」と呼ばれる段階にあり、セキュリティの問題を修正するプログラムと技術情報の提供のほかは、企業向け有償サポートがあるだけ。個人ユーザーにとっては、セキュリティ更新だけ提供されている状態だと考えてよい。その更新が4月9日を最後に終了する。

それだけなら使い続けるのに不便はないと思うユーザーもいるだろう。しかし、セキュリティ更新プログラムが何をしてきたか知れば、考えは変わるはずだ。

XPに限らず、OS（オペレーティングシステム）には「脆弱性（ぜいじゃくせい）」と呼ばれる弱点が必ずある。コンピューターウイルスなど悪意のあるプログラムの多くは脆弱性を利用してパソコンに侵入し、情報を盗み出したりパソコンを遠隔操作したりする。マイクロソフトは脆弱性が見つかるたびに警告を出し、それを修正するプログラムをウィンドウズアップデートを通じて提供し

攻撃手段が高度になると脆弱性が増える

図4 「脆弱性＝製品の欠陥」とは言えない。以前は何の問題もなかった部分が、攻撃手段の高度化によって弱点になる場合がある。OSやアプリのセキュリティ更新は、攻撃者とそれに対応するメーカーとのいたちごっこだ

新たな脆弱性は存在もわからない

図3 XPのサポートが終了した後に新たな脆弱性が見つかる可能性は高い。その場合、脆弱性は放置されるだけでなく、ユーザーはその存在を知らずに使い続ける恐れがある。そこを攻撃されれば非常に危険だ

ウィンドウズに共通の脆弱性がある

図5 XP以降のWindowsに脆弱性が見つかった場合、同様の問題がXPにも存在する可能性がある。攻撃者は、入手した脆弱性情報を基にXPへの侵入を企てる。サポート中のWindowsは修正されるが、XPは放置される

てきた。住宅に例えれば、脆弱性は壊れた窓で、それを見つけた泥棒は容易に侵入できる。ウィンドウズアップデートは窓を修繕して穴をふさぐ役目を果たしてきた（図2）。

年間で数百件の脆弱性 新たな脆弱性は必ず見つかる

セキュリティ更新プログラムが提供されなくなれば、XPに新たな脆弱性が見つかっても放置される。それなら「新しい脆弱性が見つかるまでは安心して使える」と思うかもしれない。だがそれも大きな間違いだ。

XPの場合、これまで年間で300件以上の脆弱性が見つかり、セキュリティ関連の更新は累計で518回にも上るという。しかも、4月9日以降は新たな脆弱性が見つかってもマイクロソフトからは情報が提供されないため、ユーザーは危険が迫っていることに気が付かない可能性がある（図3）。日本マイクロソフト チーフセキュリティアドバイザーの高橋正和氏は「XPのサポート終了後に、新たな脆弱性が見つかる確率は100％」と言い切る。

XPの設計の古さを差し引いてもこれだけのセキュリティ更新が必要なのは、常に脆弱性を見つけて攻撃を仕掛ける人間がいるからだ。悪意のある攻撃者は、OSやアプリケーションソフトのどこかに侵入できる穴がないか探し、見つけるとウイルスを送り込む。先ほどの住宅の例えで言うと、高い所にある窓はカギがなくても安全だったが、泥棒が「はしご」という新たな"攻撃手段"を使えば、とたんにその窓は"脆弱性"に変わってしまう（図4）。

同じような攻撃は、XP以降のビスタ／7／8も受けている。ウィンドウズ7で脆弱性が見つかると、同じ問題がXPでも見つかることは多い。ところが、XPのサポート終了後は、7とXPで同じ脆弱性が見つかっても、XPには修正プログラムが提供されない。すると、悪意のある攻撃者は7の脆弱性情報から類推し、XPにも同じ脆弱性を見つけ出して攻撃してくる（図5）。「XP以降のウィンドウズで見つかった脆弱性を利用してXPに攻撃をかける可能性も100％と考えてよい」（高橋氏）という。

突出して高いXPの感染率 増える不正送金の被害

XPは設計が古く、最新のウィンドウズ8.1に比べてセキュリティ面で弱い。実際、ウィンドウズのバージョンごとに比べた悪意のプログラム（ウイルスなど）に感染する率は、XPが突出して高い（次ページ図6）。

ウイルスのような悪意のプログラムがパソコンに侵入すると深刻な被害をもたらす（図7）。警察庁によると、2013年に発生したインターネットバンキングの不正送金による被害額は14億円を超える。被害に遭った口座のほとんどは個人の名義だという。

金銭の被害に加えて、個人情報や企業の機密情報が盗まれる恐れもある。メールやSNSといったクラウドサービスのアカウントを乗っ取られ、「なりすまし」やネット詐欺などに悪用される例もある。そんなことになれば、社会的な信用を失いかねない。

自分が被害に遭うだけでなく、他人に危害を加えてしまうこともある。ウイルスに乗っ取られたパソコンは、遠隔操作で詐欺メールを送ったり、企業や政府機関のサーバーにサイバー攻撃を仕掛けるのに利用されたりする。ユーザーが知らないうちに、不正行為

悪意のプログラムに感染する確率はXPが高い

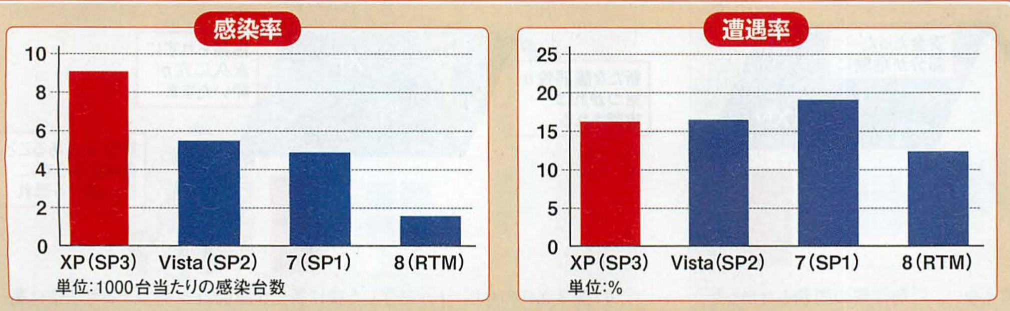


図6 マルウエア(ウイルスなど悪意のプログラム)に感染する割合。OS別に見ると、遭遇率(マルウエアに攻撃される確率)はどれも大差はないが、感染率はXPが飛び抜けて高い。最新のWindows 8に比べて、XPはウイルスなどに侵入される危険性が高いことがわかる(「マイクロソフト セキュリティ インテリジェンス レポート 第15版」から引用)

ウイルスに感染すると金銭や個人情報を盗まれる

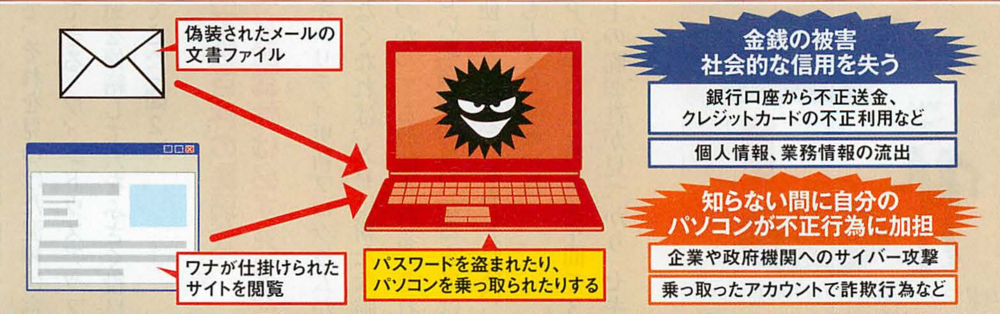


図7 パソコンにウイルスなど悪意のプログラムが侵入すると、銀行口座からおカネを盗まれるといった深刻な被害に遭う恐れがある。直接被害がなくても、攻撃手段としてパソコンを利用されることもある

に加担することになるかもしれない。

仮にこの先、XPの脆弱性を利用した不正行為によって金銭的な被害が広範に発生した場合、マイクロソフトに対応を求める声が上がる可能性もある。しかし、マイクロソフトは「仮定の話には答えられない」としながらも、「4月9日以降はXPのサポートを提供しない方針に変わりはない」という。

XPという製品の欠陥によって重大な損害が発生したのならともかく、悪意の攻撃者による犯罪行為に対して対応を求めるのは現実的ではないだろう。かつてピッキング行為による空き巣被害が問題になったことがある。それ以前は単純なシリンダー錠でもそれなりに安全だったが、ピッキングの登場により脆弱な鍵になってしまった。だからといって、錠前のメーカーに「すべて取り換えろ」とはならなかった。まして、XPはOSであってセキュリティ対策ソフトではない。

セキュリティ対策ソフトも2年程度でサポート終了へ

XPに脆弱性があったとしても、セキュリティ対策ソフトを使っていれば安心だと思っている人は多いだろう。しかし、セキュリティ対策ソフトは脆弱性のようなOSの根本的な問題は解決できない。セキュリティ対策ソフトベンダーのカスペルスキーは、「セキュリティベンダーは泥棒や押し売りを止めることはできても、問題のある家自体を直すことはできない」(川合林太郎社長)と表現する。

セキュリティ対策ソフトのリアルタイム保護機能が働いていれば、ウイルスに対しては一定の効果が期待できる。だが、頼みの綱も2年程度で切れてしまう。XPのサポートが終了する4月9日以降、個人向けセキュリティ対策ソフトの対応をまとめたのが図8だ。シマンテックやトレンドマイクロなど主なベンダーは、当面ウイルス定義(パターン)ファイルの提供を続ける。ただし、2015年末までには複数のソフトが定義ファイルの更新も終える。

対応が終了するのは、セキュリティ対策ソフトだけではない。市販、フリーを問わず、アプリケーションソフトや周辺機器のドライバーソフトも、XP用は提供されなくなっている。XPパソコンを「現状のまま」で使うならよいが、新しいソフトやハードを追加しようとすると制約が多い。

最善策は8・1への乗り換え 継続使用は自己責任で

2001年に登場したウィンドウズXPに対して、最新のウィンドウズ8・1が備えるセキュリティ対策は比べ物にならないくらい強力だ。例えば8・1は、プログラムがメモリー上のどこにあるのか特定されないようにする機能を備えている。ウイルスなどから攻撃を受けにくくなる。ユーザーアカウント制御(UAC)も、ユーザーが知らないうちにウイルスなどがシステムを操作するのを防ぐ。セキュリティの観点からは、ウィンドウズ8・1搭載パソコンに乗り換えるのがベストだ。

そうは言っても、すぐに新しいパソコンに移行できない人はいるだろう(**図9**)。その場合の選択肢は3つある(**図10**)。一つは、パソコンにウィンドウズ8・1/7などの新バージョンをインストールする。パソコンを買い替えずに済む半面、古いXPパソコンは性能が低く、8・1や7を導入しても快適

に使える保証はない。もしくは、リナックスなどほかのOSに入れ替える手もある。リナックスは古いパソコンでも動作が比較的軽快だが、ウィンドウズ専用のソフトは使えない。リナックスに移行すればセキュリティ上の問題がなくなるわけでもない。

もう一つの選択肢は、対策を施したうえでXPを使い続けること。セキュリティ対策のため、インターネットには絶対につながない。読者の中には「XPパソコンはメールを使うだけ」「できるだけインターネットを使わない」と言う人もいるが、ネットにつないでソフトを使った時点で攻撃対象になるため、対策としては意味がない。

インターネットはもちろん、家庭内のネットワークにもつながない完全独立状態にする。加えて、DVDやUSBメモリーなどのリムーバブルメディアも一切使用しない。メディアを介してウイルスに感染する恐れがあるためだ。当然、セキュリティ対策ソフトは導入しておくが、定義ファイルの更新が困難になる[注]。使用する各ソフトは最新版が望ましい。ソフトにある脆弱性を攻撃される恐れがあるためだが、OSがXPではソフトもすべて最新版というわけにはいかないだろう。

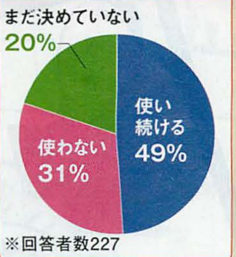
こうした対策をしたパソコンは、使い方が非常に限定される。XPでしか動作しないソフトやハードを使うため完全独立で使う、子供用として特定のソフトだけ使わせるといった使い方しかできないだろう。「まだ使えるパソコンを捨てるのはもったいない」という精神は大事だが、そのために損害を被ることのないようにしてほしい。

主な個人向けセキュリティ対策ソフトの対応

会社名	XPで動作するセキュリティソフト	4月9日以降の製品サポート	サポート継続期間
カスペルスキー	カスペルスキー インターネットセキュリティ 2014（同マルチプラットフォーム セキュリティ 2014に含まれる）、同アンチウイルス2014	次期バージョン（Ver.2015）を発売するまでウイルス定義ファイルの更新とプログラムのアップデートを継続。次期バージョン発売後はプログラムの更新がない「限定サポート」に変わる	少なくとも2015年2月27日までは「限定サポート」以上を提供、2016年2月27日までは定義ファイルを更新
シマンテック	ノートン アンチウイルス、同インターネットセキュリティ、同360、同360 マルチデバイス、同セキュリティ、同セキュリティ with バックアップ	ウイルス定義ファイルの更新やプログラムのアップデートなどを継続する	未定
ソースネクスト	ウイルスセキュリティZERO、スーパーセキュリティZERO、クラウドセキュリティZERO	サポート対象外になるが、ウイルス定義ファイルの更新は継続する	2015年末
	Wi-Fiセキュリティ	サポート終了	
トレンドマイクロ	ウイルスバスター クラウド	ウイルス定義ファイルの更新、プログラムのアップデート、製品やウイルスに関する問い合わせに対応	2015年12月31日
	Trend Micro USB Security	ウイルス定義ファイルの更新、プログラムのアップデート、製品に関する問い合わせに対応	2017年1月
	パスワードマネージャー	サポートは終了する予定だが、ユーザーの利用状況を考慮して延長する可能性がある	
マイクロソフト	Microsoft Security Essentials	ウイルス定義ファイルとエンジンに関する更新プログラムを提供。ただし、XPはSecurity Essentialsのサポート対象外	2015年7月14日
マカフィー	マカフィー リブセーフ、同オール アクセス、同トータルプロテクション、同インターネットセキュリティ、同アンチウイルス プラス、同サイトアドバイザー ライブ、同ファミリープロテクション	ウイルス定義ファイルの更新やプログラムのアップデートなどを継続する	未定。XPからの移行状況を判断し、サポートを終了してもよいと判断できる時期が来たら終了する

図8 個人ユーザー向けの主なセキュリティ対策ソフトが、4月9日以降どのように対応するかまとめた

XPを使い続ける予定の読者は多い



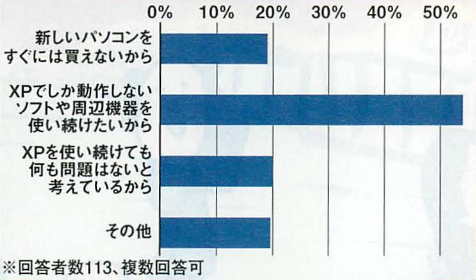


図9 本誌のアンケートでは、55％の読者がXPパソコンを持っている。その約半数は、サポート終了後もXPを使い続ける予定だ。使い続けると答えた人のうち5割超が、XPでしか動作しないソフトや周辺機器があることを理由に挙げた。継続使用に問題はないと考える人も多い

サポート終了後の選択肢

Windows 8.1パソコンに乗り換える
- ○ 最新の機能、セキュリティが手に入る
- × パソコンの購入費用がかかる。操作性が著しく変わる

Windows 7以降のOSをアップグレードインストール
- ○ パソコン本体を買い替えるよりはるかに安く済む
- × 古いパソコンでは性能が不足する恐れがある

リナックスをインストールして使う
- ○ 費用がかからない
- × Windows専用ソフトは使えない。使い勝手が大きく変わる

Windows XPを使い続ける
- ○ 費用がかからない、使い勝手が変わらない
- × セキュリティ上のリスクが非常に大きい。対策したXPパソコンは限定的な使い方しかできない

図10 4月9日以降、個人のXPユーザーが取れる選択肢は4つ。利害得失を考えると、ウィンドウズ8.1パソコンに乗り換えるのが最善。どうしてもXPを使い続けたい場合は、徹底的なセキュリティ対策が欠かせない

[注]ウイルス定義を更新するときだけ、セキュリティ対策ソフトが使用するファイアウオールのポートを開放する方法もあるが、ネットワークの知識が必要で手間もかかる。現実的な運用とは言い難い

仕事に趣味に大活躍!

大事典

2014年 最新版

活用の新常識が満載!

パソコンだけでなく、スマホやタブレットからも同じデータを利用できるクラウドサービス。定番のストレージサービスのほかにも、スケジュール管理から身の回りのメモまで、さまざまなものが登場しています。この特集では、目的別に最適サービスとあっと驚く活用法を満載しました。クラウド活用の新常識がバッチリわかります!

文／乗越 政行、岡本 ゆかり、三浦 亜有子、原 如宏、五十嵐 俊輔、小野 幸伸
イラスト／斎藤 ひろこ(ヒロヒロスタジオ)

特集
無料
クラウド
えっ! こんなことまでできるのか
作業中
Dropbox
Onedrive
写真・動画・ニュース……趣味が楽しくなる!

クラウドを活用しよう

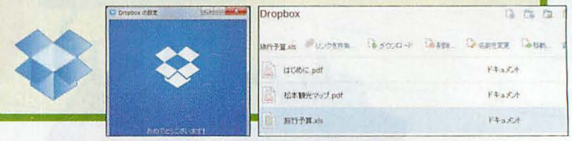
さまざまなサービスを利用する

図1 ネット上に利用者のデータが保管されているのが、クラウドサービスの一番特徴。自分のパソコンやスマホ、タブレットから利用するだけでなく、ほかの人ともネット上のデータを共有することができる。提供されているサービスは、ファイルの保管から写真の編集まで多彩。しかも、ほとんどが無料で利用できるのがうれしい

ファイル管理編

ドロップボックスで作業効率がグンとアップ P18

- 作業中のファイルも安全に保存できる …… P20
- 知人とファイルやフォルダーを共有する …… P21
- スマホやタブレットからも自在に操作 …… P22
- 便利ワザで使い勝手を高める …… P24



オフィス文書編

文書の保存・共有はワンドライブで決まり P26

- オフィス文書をクラウド上で自在に扱う …… P28
- スマホやタブレットでも楽に扱える …… P31
- 複数のメンバーで共有が楽々 …… P32

メモ&ノート編

身の回りの生活情報をエバーノートで一括管理 P34

- 家中の備品をまとめて“エバーノート化” …… P36
- ウェブページを丸ごとスクラップする …… P38
- 書類や名刺のデータベースを作る …… P39

これまでクラウドというと、ファイル保管庫のイメージが強かったが、今やそのサービスの範囲は多岐にわたる。スケジュールの管理、ブラウザーでのオフィス文書の編集、写真や動画の編集、さらにはオリジナル切手の作成まで、実にさまざまなことがクラウドサービスを使ってできてしまうのだ(図1)。

ファイル保管庫として利用されている定番のストレージサービスも、単にファイルを保存するだけでなく、多彩な機能を提供している。例えば、履歴をさかのぼって変更・削除したファイルを復元したり、数十メガという巨大ファイルを簡単に相手に渡せたりと便利この上ない機能が満載。しかも、うれしいことにクラウドサービスのほとんどが無料で使えてしまう。

場所や端末を問わず同じデータを利用できる

そもそもクラウドとは、ネット上でデータの保管や設定を管理するウェブサービスのこと。どのサービスも基本的には、クラウド上(サービスを運営する会社のコンピューター)にデータを保管し、アカウント(ユーザー名)で利用者を識別している。このため、使っているパソコンが違っても同じアカウントでサービスにログインすれば同じデータを利用できる。もちろんパソコンだけでなく、スマートフォン(スマ

クラウド大事典 2014年最新版

総論 仕事に趣味に丸ごと

写真&動画編

グーグルプラスで写真を簡単にアップ P40

●スマホの写真を自動でアップロードする……P43
●友達との写真共有もグーグルプラスで……P44
●動画の"保管"も"編集"もクラウドで……P46

スケジュール管理編

グーグルカレンダーでどこでも予定を確認 P48

●スマホやタブレットで予定を確認する……P50
●ToDoや共有など便利機能を活用……P52

一芸サービス編

まだまだある! 驚きのサービス P54

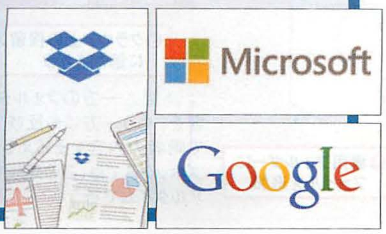
●SNSを解析して好みのニュースを配信
●好きな写真を見せ合って交流
●オンラインで画像を編集できる
●お気に入りの写真が切手に ほか

Cacoo radiko.jp Pinterest PIXLR Gunosy PDFescape OCW キヨリ測 yosetti YAHOO! JAPAN 地図

会員登録編

3大サービスのアカウントを作成 P59

●ドロップボックス……P59
●マイクロソフトアカウント……P60
●グーグルアカウント……P61



パソコン・スマホ・タブレットで

ポイント❶ さまざまなサービスがある

クラウドはデータの保管や加工、共有などができるネットサービスのこと。定番のストレージサービスだけでなく、ウェブ上で写真の加工やオフィス文書の編集ができるものなど、さまざまある

ポイント❹ データを共有できる

仲間や同僚とネット上にあるデータを共有できるのもクラウドの特徴。離れている相手に写真を見せたり、同僚と予定表を共有してスケジュールを調整したりできる

ホ）やタブレットからログインして、ネット上にある同じデータを利用することも可能。場所も端末も問わないクラウドサービスは、パソコン・スマホ・タブレット時代の必須サービスといってもいいだろう。

仲間や同僚と写真やデータを共有しよう

もう一つ、クラウドの大きな魅力は、仲間や同僚とデータを共有できること。一緒に旅行に行った仲間とそのときの写真を共有したり、同じプロジェクトを進めている会社の同僚とエクセル文書やスケジュールを共有したりと大いに役立つ。

仕事や趣味に大活躍のクラウドだが、サービスが多すぎて、どれを利用していいかわからないという人もいるだろう。以下、目的別に最適なサービスを紹介する。

クラウド大事典 2014年最新版

ファイル管理編

ドロップボックスで作業効率がグンとアップ

複数の端末から同じファイルが見られる

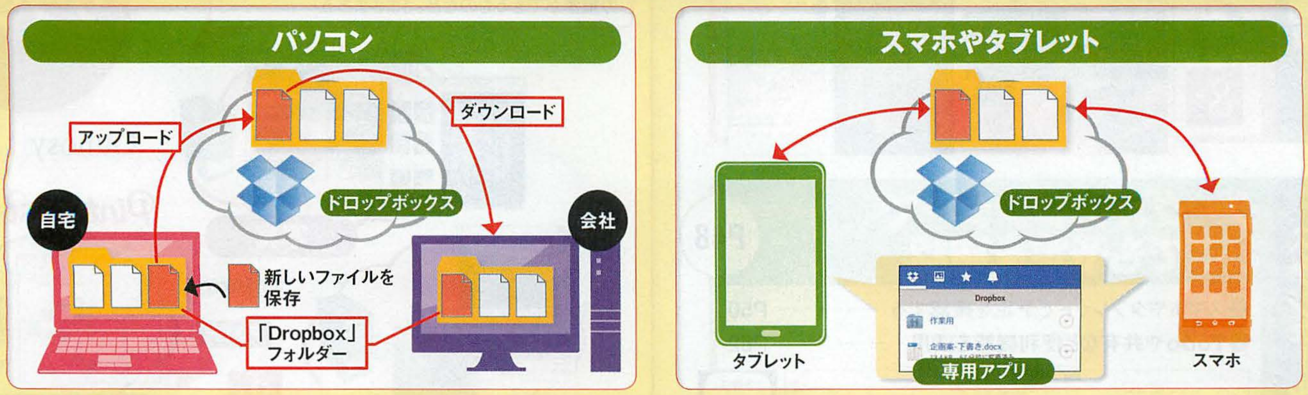


図1 ドロップボックスでは、専用フォルダーの内容をクラウド経由で同期することで、複数のパソコンで同じファイルを扱えるようにしている（左図）。スマホやタブレットでは、専用アプリからクラウドの保管ファイルを参照できる（右図）。スマホからそこにファイルを追加すれば、パソコンの専用フォルダーにも追加される

自宅や会社でパソコン、スマホやタブレットを併用するのが当たり前になった昨今、以前より散在しがちなのが書類などのファイルだ。特に作業中のファイルは各機器で常に最新の状態のものを確認できるようにしておきたい。「ドロップボックス」は、そうしたファイルを効率良く管理するのにうってつけのサービスだ。

ドロップボックスは、インターネット経由でサーバーにファイルを保管できるストレージサービス。簡単な利用者登録（59ページ参照）を行うだけで、無料で2ギガの保管スペースが使える。

クラウドということを忘れさせる使いやすさ

その魅力は大きく3つある。第一に、複数の機器間で簡単にファイルを共有できることだ（図1）。例えば自宅のパソコンで専用の「Dropbox」フォルダーにファイルを移せば自動で「同期」され、クラウドにも会社のパソコンにも、そのファイルが保存される（図2）。スマホやタブレットからの利用にも対応。外出中にもクラウドに保管したファイルを活用できるとあって、もう作業中のファイルをUSBメモリーに入れて持ち歩く手間は無用だ。

第二の魅力は、知人間でファイルを手軽に共有できることだ。大きなファイルを突然メールで送り付けるのはトラブルの元だが、ドロップボックスを仲介すればスムーズに渡せる。さらにドロップボックス利用者同士なら、フォルダーを共有することで、互いにファイルを授受できるようになる。グループで作業をしている場合など、ドロップボックスに共有フォルダーを作っておけば、便利この上ない。

そして第三の魅力は、クラウドサービスであることを忘れてしまうほどの使いやすさだ。前述の「Dropbox」フォルダーは、パソコンに専用ソフトを導入すると使えるようになる（図3

ところで同期って何？

パソコン側とクラウド側でファイルやフォルダーの内容を一致させること

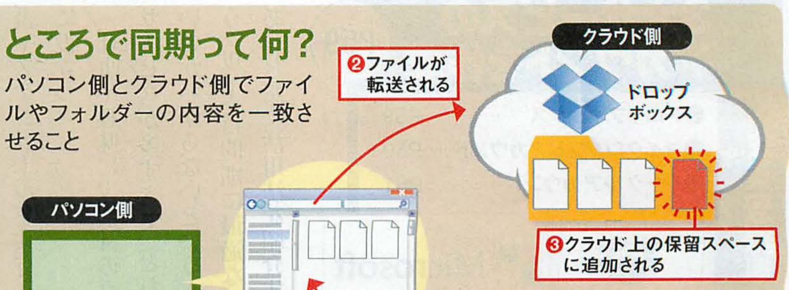


図2 一方のフォルダーの内容を、もう一方にも反映することで両者の内容をそろえる。ドロップボックスでは、この処理をほぼリアルタイムで行う（❶〜❸）

ファイルを同期してみよう

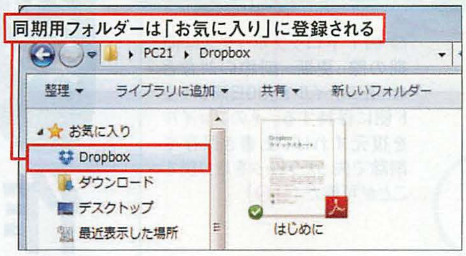


図5 クラウドと直結した「Dropbox」フォルダーが開き、説明書のPDFファイルが表示される。フォルダーは「お気に入り」の「Dropbox」をクリックしても開ける

図6 ファイルやフォルダーをクラウド側に保管するには、「Dropbox」フォルダーにドラッグ・アンド・ドロップで移動（またはコピー）する

図7 「Dropbox」フォルダーに入れたファイルは、自動でクラウド側と同期される。アイコンに添えられたマークが青色の場合は、クラウドへの反映が終わっていないことを示す（上）。マークが緑色に変われば同期完了だ（下）

図8 タスクトレイのアイコンをクリックすると、各種操作や設定変更が可能。マークで「Dropbox」フォルダー全体の同期状態がわかるので常時表示するとよい

専用ソフトをインストール

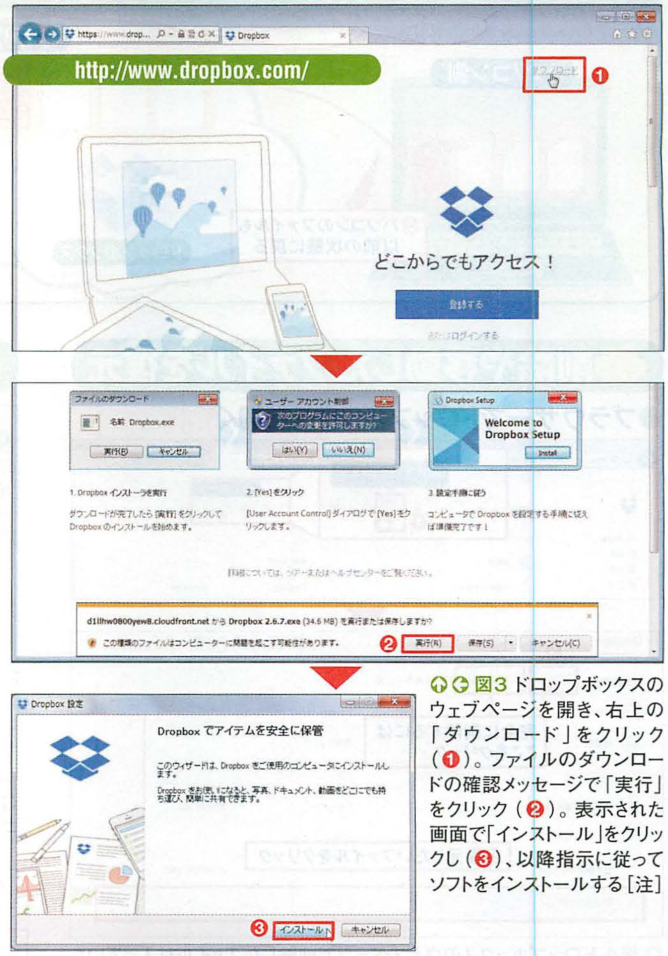


図3 ドロップボックスのウェブページを開き、右上の「ダウンロード」をクリック（❶）。ファイルのダウンロードの確認メッセージで「実行」をクリック（❷）。表示された画面で「インストール」をクリックし（❸）、以降指示に従ってソフトをインストールする［注］

図4 インストール後に表示される画面で、取得済みのIDとパスワードを入力し（❶）、「ログイン」をクリック（❷）。「Dropboxフォルダを開く」をクリック（❸）

〜図5）。使い方は普通のフォルダーと同じで、ファイルを移せば自動でクラウドと同期する（図6、図7）。また、タスクトレイのアイコンをクリックすると設定の変更などができる（図8）。

専用アプリは、アンドロイドやiOS向けにも用意されている（22ページ参照）。操作方法に違いはあるが、スマホやタブレットでもドロップボックスの大半の機能を使えるのは見逃せない利点だ。

唯一の欠点は保管容量の小ささだが、5ギガ程度までなら簡単に増やせる（25ページ図14参照）。次のページからは、状況や目的別にドロップボックスの上手な活用法を紹介しよう。

［注］59ページの手順でドロップボックスのアカウントを登録した場合、専用アプリがすでにインストールされているので、この操作は不要

ドロップボックス

作業中のファイルも安全に保存できる

30日間はファイルの履歴をさかのぼれる

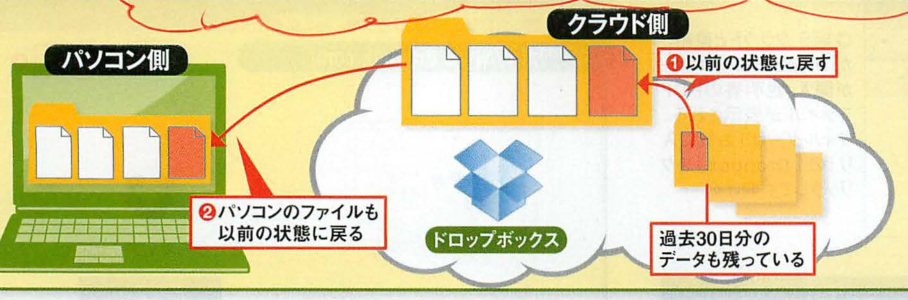


図1 ドロップボックスは同期の際、更新・削除の対象となったファイルを、30日間クラウド側に保持する。そのファイルを復元すれば、上書き保存や削除で失ったデータを取り戻すことが可能だ（❶❷）

削除や移動したファイルを復元

●ブラウザーでドロップボックスを開く

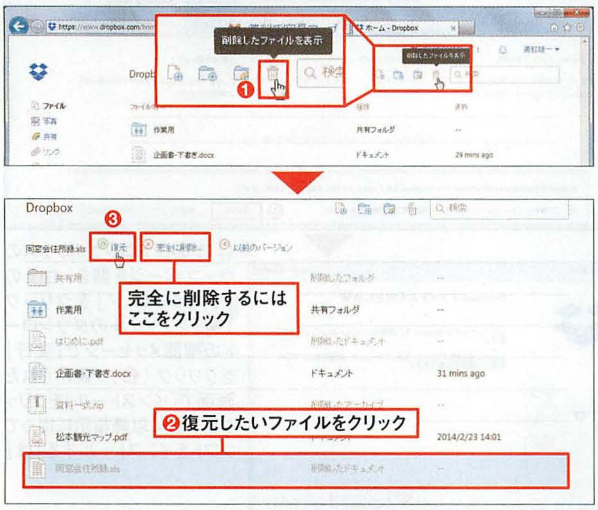


図4 ドロップボックスのウェブページで削除したファイルが入っていたフォルダーを開き、ゴミ箱のアイコンをクリック（❶）。過去に保存していたファイルが灰色で表示されるので、復元させるものをクリックし（❷）、「復元」をクリック（❸）

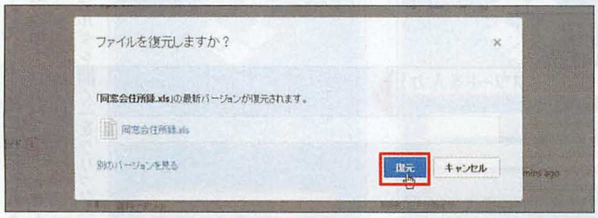


図5 確認画面で「復元」をクリック。しばらくするとパソコンの「Dropbox」フォルダーが同期され、復元したファイルが表示される

ファイルを以前の状態に戻す

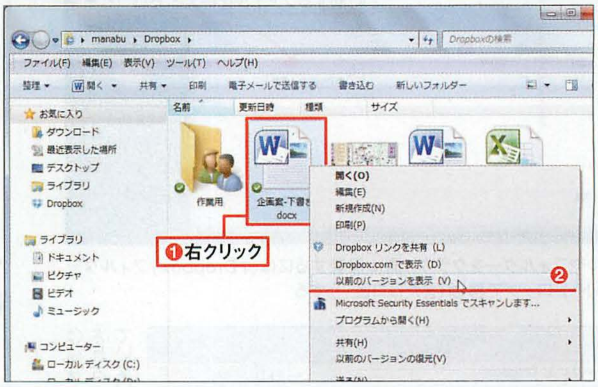


図2 過去のファイルを取り戻すには、ファイルを右クリックし（❶）、メニューから「以前のバージョンを表示」をクリックする（❷）

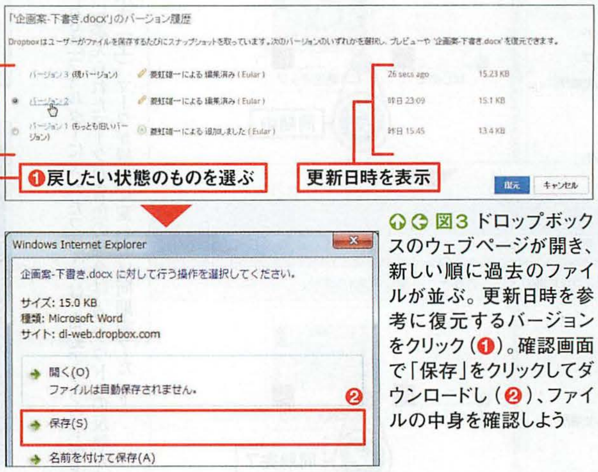


図3 ドロップボックスのウェブページが開き、新しい順に過去のファイルが並ぶ。更新日時を参考に復元するバージョンをクリック（❶）。確認画面で「保存」をクリックしてダウンロードし（❷）、ファイルの中身を確認しよう

編集途中のファイルを「Dropbox」フォルダーに保存すれば、クラウド側にも同期され、バックアップと同じ効果が得られる。万一パソコンのHDDが壊れても、クラウド上のドロップボックスからファイルを取り出せるので安心だ。

利点はそれだけではない。実はクラウド側では、同期のたびに更新前のファイルを裏で蓄積している（図1）。これを復元すれば、ファイルを誤って上書き保存した場合にも以前の内容を取り戻せる（図2、図3）。ドロップボックスでは、過去のファイルは30日前までさかのぼることが可能だ。ただしファイル名を変えると別名のファイルとして扱われ、履歴の連続性が失われる点には注意しよう。

同様に「Dropbox」フォルダーから削除・移動したファイルも、操作から30日以内であればウェブ上で復元できる。ウェブで復元すれば、パソコン側にも自動で転送される（図4、図5）。削除したフォルダーや、名前を変更する前のファイルも復元可能だ。

なお、パソコン側で削除したファイルをクラウド側に残しておきたくない場合は、図4の手順で削除したファイルを表示させ、右クリックし「完全に削除」を選ぶ。

ドロップボックス

知人とファイルやフォルダーを共有する

数十メガの大きなファイルをメールに添付して送るのははばかられるものだ。こんなときもドロップボックスを利用すれば、相手に迷惑をかけずにファイルを受け渡しできる。

ファイルを1つだけ渡すなら、リンク共有の機能を使うのが手軽だ（図1）。メールにファイルを添付する代わりに、ドロップボックス上のファイルにアクセスできるURLを教えることで、相手が都合のいいときにダウンロードできる。URLはファイルを右クリックするとコピーでき（図2）、これをメールの本文に貼り付けて相手に送ればよい（図3）。相手がドロップボックスの利用者でなくても、ファイルのダウンロードができる。

相手がドロップボックスを使っているとわかっているなら、フォルダーを共有する方法が便利だ。自分のフォルダーを相手も扱えるので、ファイルを渡すだけでなく、相手から受け取るのも容易になる。リンク共有と違い、共有相手を限定できるのも利点だ。

設定は相手のドロップボックスのアカウント（メールアドレス）を指定するだけでOK（図4、図5）。相手が承認すると、相手の「Dropbox」フォルダーに共有設定した自分のフォルダーが追加される（図6）。

直接ファイルにアクセスして受け取れる

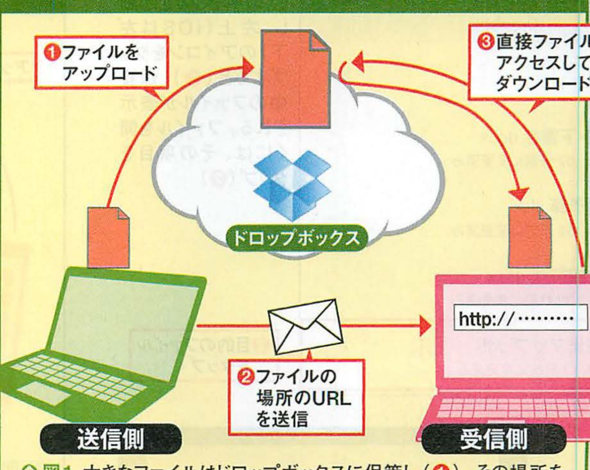


図1 大きなファイルはドロップボックスに保管し（❶）、その場所をメールで相手に知らせれば（❷）、相手が好きなときにダウンロードできるようになる（❸）

巨大ファイルを渡す

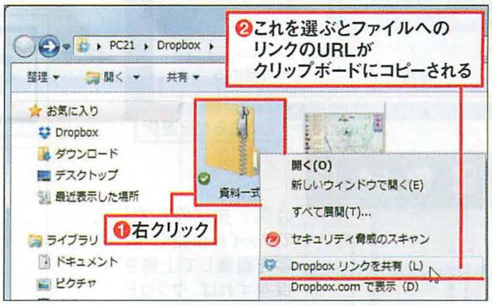


図2「Dropbox」フォルダー内の渡したいファイルを右クリックし（❶）、「Dropboxリンクを共有」をクリックする（❷）

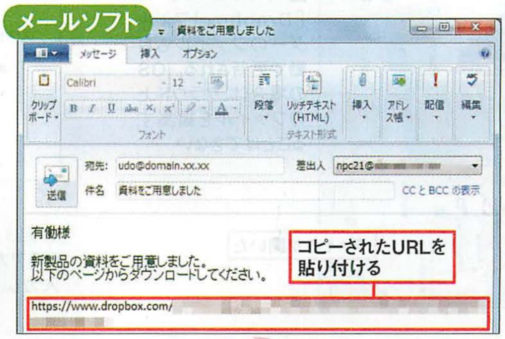


図3 メールの本文にリンクのURLを貼り付けて送信。相手は、リンク先のページで「ダウンロード」をクリックする

知人とフォルダーを共有

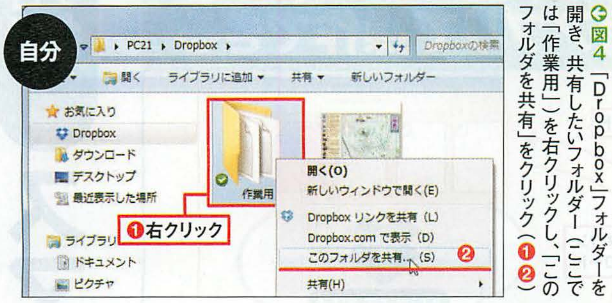


図4「Dropbox」フォルダーを開き、共有したいフォルダー（ここでは「作業用」）を右クリックし、「このフォルダを共有」をクリック（❶❷）

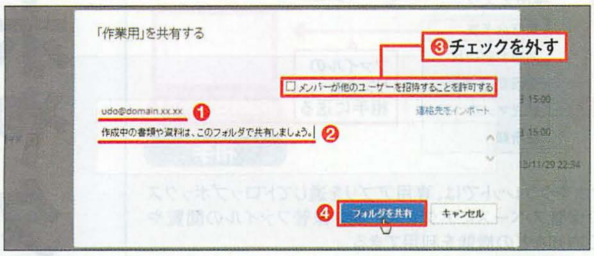
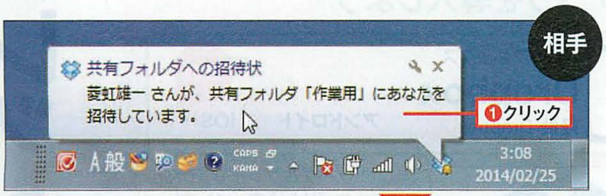


図5 相手のアカウント名（メールアドレス）とメッセージを入力（❶❷）。指定の相手とだけ共有するなら「メンバーが他のユーザーを招待することを許可する」のチェックを外し（❸）、「フォルダを共有」をクリック（❹）



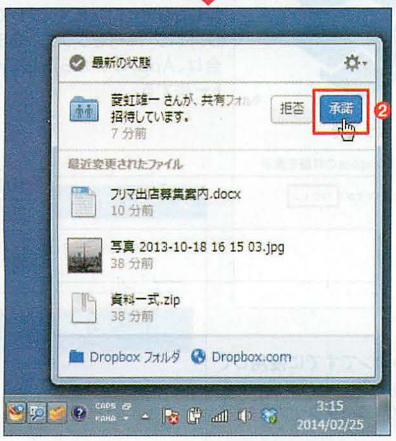


図6 相手にフォルダーを共有した旨が通知される。相手が、上図の吹き出しかタスクトレイのアイコンをクリックし（❶）、「承認」をクリックすると（❷）、自分の共有フォルダーが相手の「Dropbox」フォルダーに加わる［注］

［注］共有の通知はメールでも送信される

スマホやタブレットからも自在に操作

クラウド上のファイルを専用アプリで操作できる

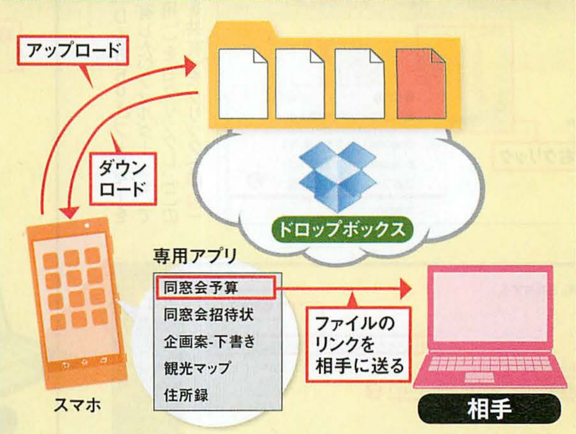


図1 スマホやタブレットでは、専用アプリを通じてドロップボックスのクラウドの保管スペースにアクセス可能。保管ファイルの閲覧や共有リンクの通知などの機能を利用できる

ドロップボックスは、スマホやタブレットでもファイルの保管庫として利用できる（図1）。そのためには、まず専用アプリをインストールしよう（図2～図4）。アプリを起動しログインすると、クラウドに保管中のファイルが一覧表示される。ファイルをタップすれば、ネットから読み出した後、インストール済みの対応アプリで開ける仕組みだ（図5～図7）[注1]。

パソコンの「Dropbox」フォルダーと違い、スマホのアプリでは、クラウド上のファイルは端末側に自動で転送されない。ネットに接続できない状

専用アプリを導入しよう

ドロップボックス
Dropbox
提供：Dropbox
無料
アンドロイド　iOS

図2 グーグルプレイで「Dropbox」でアプリを検索。インストールしたらアイコンをタップして起動し、「ログイン」をタップ。iOSの場合は、Appストアから同様にインストールする

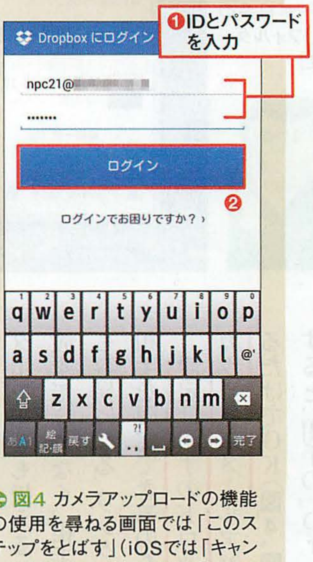


図3 パソコンですでに使用しているアカウントのIDとパスワードを入力し、「ログイン」をタップ（❶❷）

図4 カメラアップロードの機能の使用を尋ねる画面では「このステップをとばす」（iOSでは「キャンセル」）をタップ。機能は後からでも有効にできる

ファイルをスマホから開く

図5 アプリを起動し、左上（iOSは左下）のアイコンをタップすると（❶）、保管中のファイルが表示される。ファイルを開くには、その項目をタップ（❷）

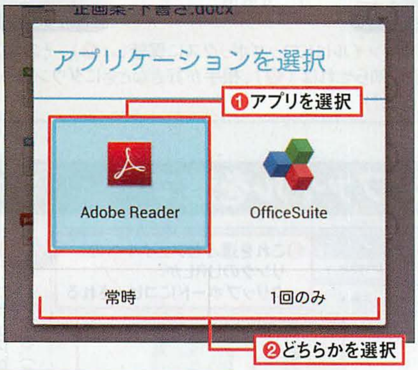


図6 アプリの選択画面で、ファイルを開くのに使うものをタップ（❶）。今後も同種のファイルは指定のアプリで開くなら「常時」、開くたびに選択するなら「1回のみ」をタップ（❷）[注2]

図7 指定のアプリでファイルが開く。内容を編集して上書き保存すれば、クラウド上やパソコンの「Dropbox」フォルダーのファイルも自動で更新される。iOSの場合は、クラウド上のファイルを編集することはできない

[注1] iOSではドロップボックスアプリが対応したファイルのみ開ける
[注2] iOSでは図6の操作は不要

スマホのファイルをアップロードする

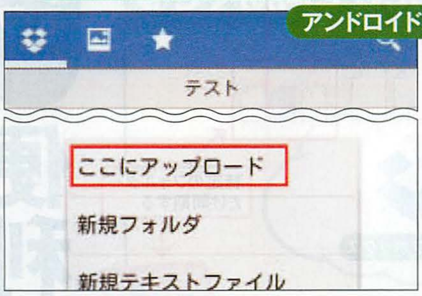


図13 ドロップボックスのアップロード先のフォルダーを開き、スマホのメニューボタンを押し、メニューから「ここにアップロード」をタップ

図14 アップロードしたいファイルのタイプを選び（❶）、ファイルを選択したら「アップロード」をタップする（❷❸）

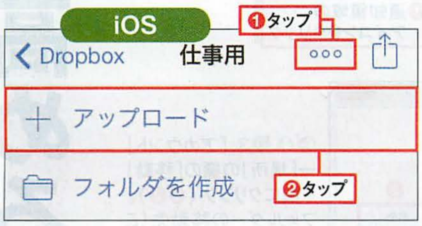


図15 画面上の○が3つ並ぶアイコンをタップし（❶）、「＋アップロード」をタップ（❷）

図16 目的の写真が入っているアルバムをタップし、写真をタップで選んだら（❶）、「アップロード」をタップする（❷）

ファイルのリンクを送る

図10 渡したいファイルの「▼」→「共有」を順にタップ（❶❷）。iOSの場合は、ファイルを開いて、画面左下のアイコンをタップする（25ページ図12参照）

図11 ここではメールでURLを知らせるため「メール」をタップ。iOSの場合は「メールで送信」をタップする

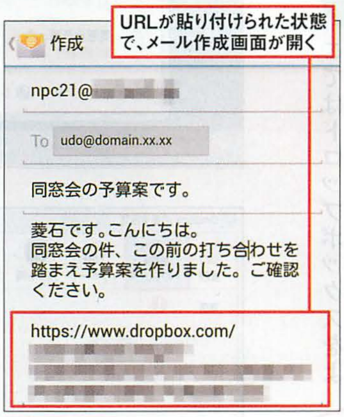


図12 本文に共有用のURLが入力された形でメールの作成画面が開く。相手のメールアドレスやメッセージを入力して送信しよう

ファイルをスマホに保存

図8 スマホにファイルを保存すれば、ネットが使えないときでもファイルを参照できる。保存するにはファイルの「▼」をタップし（❶）、「お気に入り」をタップ（❷）。iOSの場合は、目的のファイルを開き、画面下のメニューから「☆」のアイコンをタップ

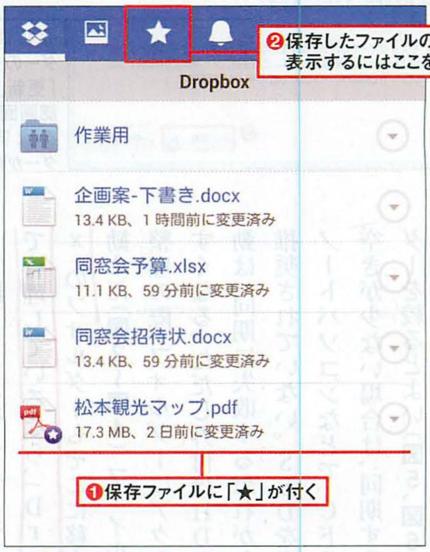


図9 保存されたファイルにはアイコンに「★」マークが付く（❶）。画面の「★」をタップすれば、保存済みのファイルのみ表示されるので、目当てのものを探しやすくなる（❷）

態でもファイルを扱うには、「お気に入り」に登録して端末に保存しておく必要がある（図8、図9）。アンドロイドの場合、そのファイルを更新すると、次にネットに接続した際にクラウド側と同期される。

21ページで紹介したファイルやフォルダーの共有も行える。ファイルの「共有」を実行すると、URL入りのメールを作成できるので、外出中でも簡単にファイルを渡せる（図10〜図12）。またアンドロイドでは、フォルダーを選んで「共有」→「フォルダに招待」を実行すれば、ドロップボックス利用者とフォルダーを共有できる。

スマホの中にある写真や書類などをドロップボックスに保管するには、アンドロイドの場合は、スマホのメニューボタンを押して、「ここにアップロード」をタップし、ファイルを選択する（図13、図14）。iOSでは写真のみアップロードできる（図15、図16）。

ドロップボックス

便利ワザで使い勝手を高める

ここではドロップボックスをより深く使いこなせるよう、役立つ設定や操作術を紹介しよう（図1）。

普段ファイルを「マイドキュメント」で管理しているなら、「Dropbox」のフォルダーもそこに移すのがお勧めだ（図2～図4）。ファイルの保存・整理の際、フォルダーにアクセスしやすくなる。ただし外付けHDDへの移動は、同期に失敗する恐れがあるため推奨されていない。SSDを搭載したノートパソコンなどで、Cドライブの空きが少ない場合は、同期するフォルダーを絞るとよい（図5、図6）。

借り物のパソコンなどで専用ソフトが使えないときは、ブラウザーから利用しよう（図7）。一部のファイルはソフト不要で中身を閲覧でき、ファイルのアップロードもドラッグ・アンド・ドロップで可能（図8、図9）。ファイルの削除やリンク共有なども、右クリックのメニューから簡単に行える。

外出中にファイルを印刷する必要に迫られたら、スマホとコンビニのコピー機を活用しよう。例えばファミリーマートなどのマルチコピー機なら、PDFファイルや写真をWi-Fi接続で印刷できる（図10～図14）。

フォルダーを移動したり特定のフォルダーだけを同期できる

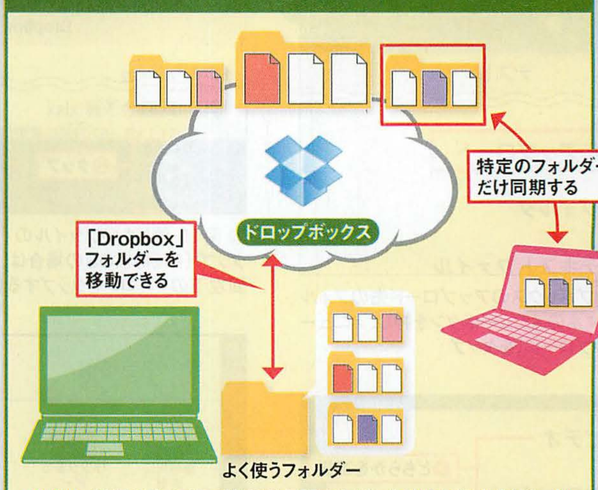


図1 状況に合わせて設定を変更すれば、より使いやすくなる。例えばパソコン側の同期するフォルダーの場所を変更したり、クラウド上と特定のフォルダーだけ同期したりできる

同期するフォルダーを限定しCドライブの圧迫を防ぐ

図5 図2の手順で設定画面を開き、「アカウント」（❶）→「選択型同期」（❷）を順にクリック

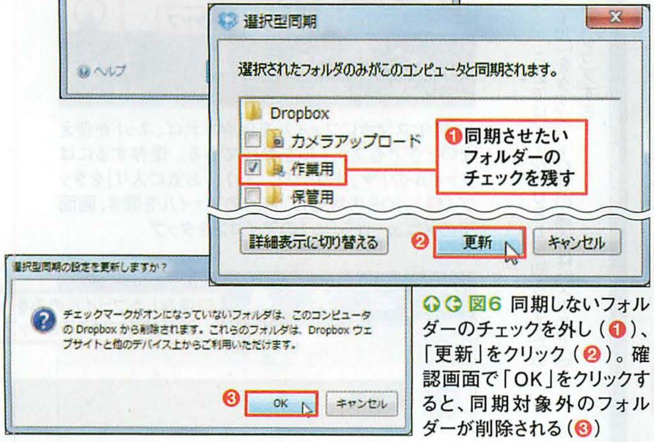


図6 同期しないフォルダーのチェックを外し（❶）、「更新」をクリック（❷）。確認画面で「OK」をクリックすると、同期対象外のフォルダーが削除される（❸）

「Dropbox」フォルダーを好きな場所に移動

図2 通知領域のドロップボックスのアイコンをクリック（❶）。歯車のマークをクリックし（❷）、「基本設定」をクリック（❸）

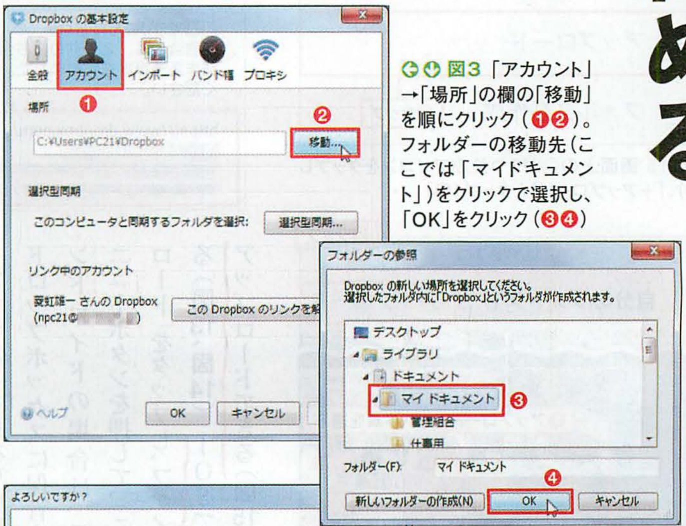


図3 「アカウント」→「場所」の欄の「移動」を順にクリック（❶❷）。フォルダーの移動先（ここでは「マイドキュメント」）をクリックで選択し、「OK」をクリック（❸❹）

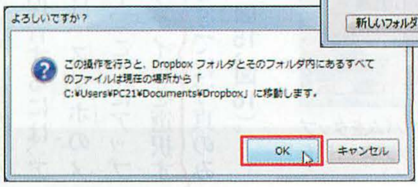


図4 確認画面で「OK」をクリック。なお移動しても「Dropbox」のフォルダー名は変更できない

コンビニのコピー機で印刷

プリントスマッシュ
PrintSmash
提供:シャープ
無料
アンドロイド iOS

図10 ドロップボックスのアプリで、印刷したいファイルの「▼」→「詳細」を順にタップし、「エクスポート」をタップ(❶)。出力先で「PrintSmash」を選択(❷)

図11 PrintSmashのアプリにファイルが追加される。この後ファミリーマート、ローソンなどに設置されているコピー機で「プリントサービス」を選んでスマートフォンを選択。「接続先」をタップしてコピー機にWi-Fi経由で接続し(❶)、「すべて送信」をタップ(❷)

図12 ドロップボックスの中の印刷したいファイルを開いて、左下のアイコンをタップする

図13 「このアプリで開く」をタップし(❶)、「PrintSmashで開く」をタップ(❷)。その後の流れは、アンドロイドの場合とほぼ同じ

いろんな機能を試して保存容量を増やす

ドロップボックスの保管容量は所定の機能やサービスを使うと無料で増やせる(図14)。お勧めはスマホの「カメラアップロード」の機能。使ううちに500メガ〜3ギガも追加される。

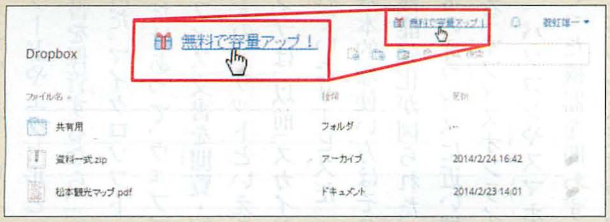


図14 ドロップボックスのウェブページで「無料で容量アップ!」をクリックすると、容量の追加メニューが表示される

専用ソフトが入っていないパソコンでファイルを操作

図7 ドロップボックスのウェブページを開き、「ログインする」をクリック。ID、パスワードを入力し(❶)、「ログイン」をクリック(❷)

図8 「ファイル」をクリックすると保管中のファイルが一覧表示される(❶)。PDF形式など一部のファイルは、クリックすると内容をプレビューできる(❷❸)

ファイルのアップロードも簡単

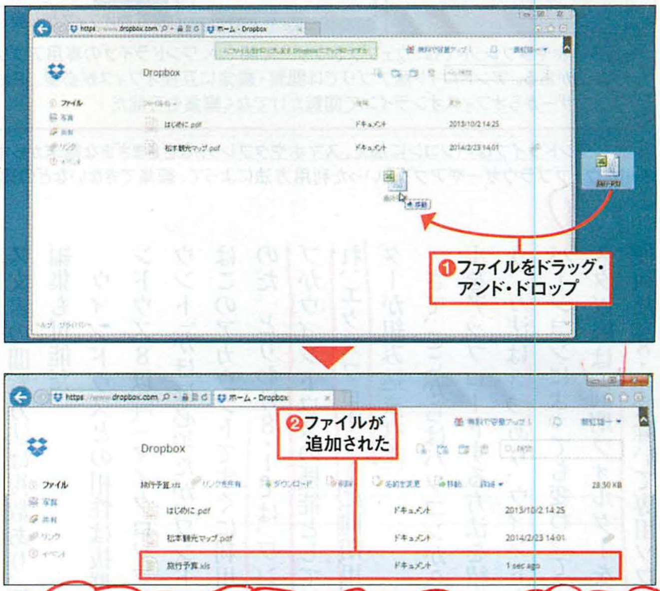


図9 IE10以降のブラウザーなら、ファイルの保管はウェブページ上にドラッグ・アンド・ドロップすることでも可能(❶❷)。リンクの共有やダウンロード、削除などの操作も、ファイルを右クリックすることで行える

クラウド大事典 2014年最新版

オフィス文書編

文書の保存・共有はワンドライブで決まり

図1 ワンドライブはパソコンに加え、スマホやタブレットなどさまざまな端末からオフィス文書の閲覧・編集ができる。対応するのはワードやエクセル、パワーポイント、ワンノート。ウェブブラウザーやアプリといった利用方法によって、編集できないなどの違いがある

数あるクラウドサービスの中でも、ワードやエクセルといったオフィス文書を保管するなら、「ワンドライブ」一択だ。マイクロソフト〝純正〟のサービスだけあって、ウェブブラウザー上でオフィス文書を閲覧・編集できるのが最大のメリットといえる。

ワンドライブは、以前「スカイドライブ」と呼ばれていたサービスだ。2月に改称され、基本的な使い方はそのままに、多少の機能強化が図られた[注1]。強みは、通常のオフィスに近い機能を無料提供する「オフィスオンライン」が使えること。パソコンやスマホ、タブレットといった機器を問わずに、オフィス文書にアクセスできる。図1で示したように、ワンドライブのオフィス文書の閲覧方法は複数あり、簡単な編集も可能だ。

ウィンドウズとの相性は抜群。ウィンドウズ8以降、「マイクロソフトアカウント」がほぼ必須だが、ワンドライブはこのアカウントですぐに利用できるのだ。とりわけ8・1では、ワンドライブがウィンドウズの機能として統合され、エクスプローラーに同期用フォルダーが組み込まれた。

さて、ここからはパソコンからファイルをアップロードする方法を紹介しよう。方法は3つあり、ウィンドウズのバージョンによっても変わってくる。ビスタ以降は、同期フォルダーを使うと便利だ。8・1を除いて専用ソフトが必

[注1]2014年3月上旬の時点では「SkyDrive」の表記が一部残っている
[注2]アップロードしたパソコン以外からワンドライブ上に見えるファイルは、基本的に実体は保存されない仕組みで、「オンラインのみ」で使用できる

●ウィンドウズ8以降はストアアプリが使える

図6 ウィンドウズ8以降は「スタート」画面に「SkyDrive」のアイコンがある。まだワンドライブに変わっていないが問題ない。クリックやタップして起動

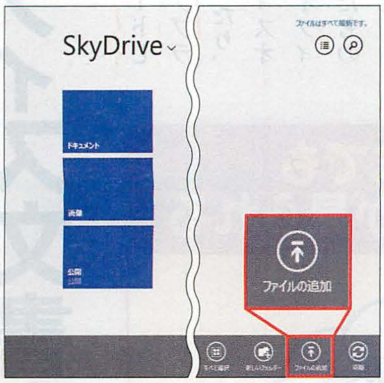


図7 ワンドライブが開く。ファイルをアップロードするには、何もない場所で右クリックするか、下からスワイプして、「ファイルの追加」を選択する

図8 アップロードしたいファイルを選択し（❶）、「SkyDriveにコピー」を選択すればアップロードされる（❷）

●ブラウザーで直接アップロード

図9 ウェブブラウザーでワンドライブを開き、ファイルをドラッグ・アンド・ドロップすればアップロードされる

●ウィンドウズ8.1ではパソコンに保存されないファイルも

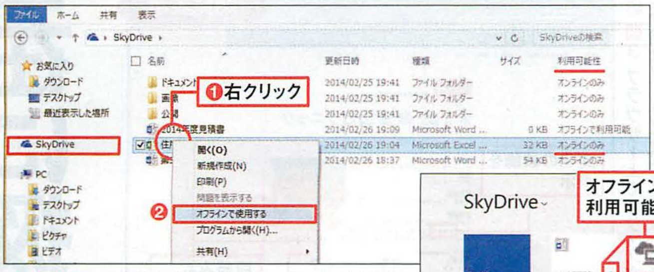


図10 ワンドライブにあるファイルの「利用可能性」が、「オンラインのみ」になっていると、ストレージ容量は節約できるが、ネット接続していないと開けない。右クリックして（❶）、「オフラインで使用する」（❷）を選択すればいつでも開ける。ストアアプリでも同様に切り替えが可能だ（❸❹）[注2]

ファイルのアップロード方法は3通り

●同期用フォルダーが便利

図2 ウィンドウズ8以前のウィンドウズでは、ワンドライブの専用ソフトをインストールする。ワンドライブのウェブサイトで「ダウンロード」をクリックし（❶）、「…をダウンロード」をクリックする（❷）

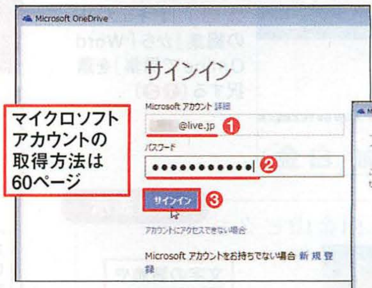


図3 マイクロソフトアカウントの情報を入力し（❶❷）、「サインイン」をクリック（❸）

図4 同期用フォルダー以外のパソコン内のファイルを取得する機能が不要な場合は❶のチェックを外し、「完了」をクリック（❷）

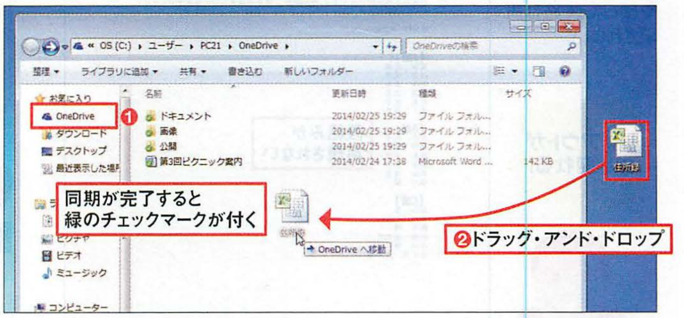


図5 専用ソフトをインストールするとエクスプローラーの「お気に入り」に、「OneDrive」フォルダーが作られる（❶）。ここに置いたファイルは自動的にワンドライブにアップロードされる（❷）。仕組みとしてはドロップボックスと同じだ

要になるので、ウェブサイトからインストールしよう（図2〜図4）。同期用フォルダーに入れたファイルは、ワンドライブに自動的にアップロードされ、同期される（図5）。使い勝手は18ページのドロップボックスとほぼ同じだ。

ウィンドウズ8以降ではストアアプリも使える（図6〜図8）。操作メニューがシンプルで、ボタンも大きめなのでタブレット向きだ。最後に、ウェブブラウザーを使う方法は、ワンドライブを開いてファイルをドラッグするだけでOKだ（図9）。

なお8・1では、見た目は通常のファイルやフォルダーでも、実体はワンドライブに存在するものもある（図10）[注2]。

[注3]iOS版では閲覧に互換アプリは不要

ワンドライブ

オフィス文書をクラウド上で自在に扱う

ワンドライブにアップロードしたオフィス文書は、ウェブブラウザー上で開いて中身を表示したり、編集したりできる。これが「オフィスオンライン」という機能だ。従来「オフィスウェブアップス」と呼んでいたもので、一部にその表記も残っている。

オフィス文書を作成したパソコン以外でも開きたいという人は多いだろう。ワンドライブなら、オフィスの有無や端末を選ばないのが魅力だ（**図1**）。マイクロソフト純正の機能だけあって、文書の再現性もかなり高い。

実際に、ワンドライブ上のオフィス文書を開いてみよう。ワード文書の場合は、右クリックして「Word Web Appで開く」を選択する（**図2**）。最初に開くのは「閲覧表示」用の画面だ（**図3**）。編集はできないが、文字のサイズや装飾、段組みなどが正確に再現される。編集したいときは「Word Onlineで編集」を選択すればいい（**図4**）。文字やレイアウトは乱れるものの、なじみのあるオフィスのリボンが現れ、簡単な文字の修正なども可能だ（**図5、図6**）。

さすがに無料の機能なので、過度な期待は禁物。ワード2010や2013と比べると、「挿入」や「ページレイアウト」タブは明らかに機能が劣る（図

どの端末でも オフィス文書が見られる

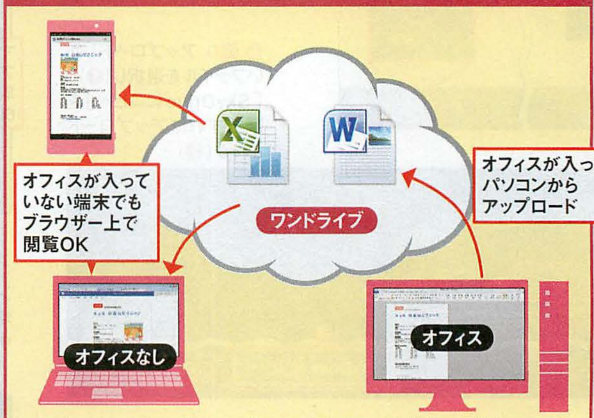


図1 ワンドライブにアップロードしたオフィス文書は、ダウンロードするだけでなく、ウェブブラウザー上で閲覧・編集が可能だ。オフィスが入っていない端末でも、ワードやエクセルなどの文書を表示できる

ワード文書をワンドライブで開く

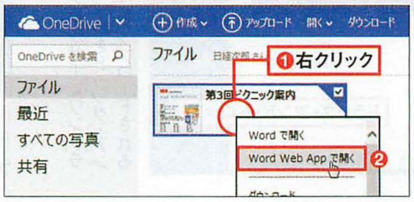


図2 ブラウザーでワンドライブにアクセス。アップロード済みのオフィス文書を右クリックし（❶）、「Word Web Appで開く」（ワード文書の場合）をクリックする（❷）

図3 ブラウザー上でオフィス文書が表示された（今回はワード文書を選択したので、ワードオンラインが開く）。最初は「閲覧表示」で、編集はできないものの、フォントやレイアウトなどの再現性は高い

ブラウザー上で編集できる

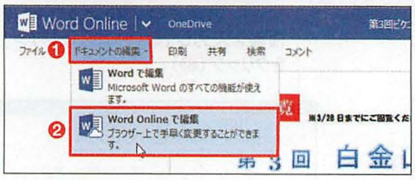


図4「ドキュメントの編集」から「Word Onlineで編集」を選択する（❶❷）

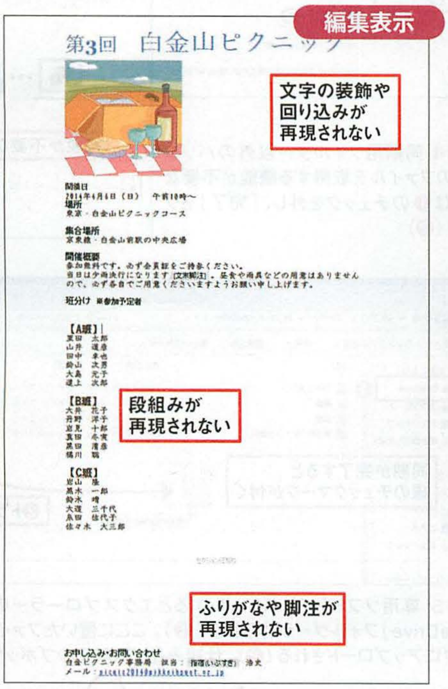


図5「編集表示」に変わり、通常のワードと同様の操作で、文字の入力や書式の変更などができる。しかし、回り込みや段組み、文字の効果など複雑なレイアウトや凝った装飾は再現されない

図6 編集表示では、通常のワードに似たリボンが画面上部に現れるので、ここから基本的な編集が可能だ。文字を入力したり、右クリックして体裁を変更することもできる

7～図9）。編集時にレイアウトが崩れるケースもあるため、基本は閲覧用で、たたき台の文書の作成や、簡単な文字の修正程度が向いている（図10）。

編集中の文書はすぐに上書き保存されるので、不慮のトラブルでファイルの内容を失う心配はない（図11）。また、ワードだけでなく、エクセル、パワーポイントなどの新規文書を作ったり、PDFファイルを表示したりできるのも、ワンドライブの魅力だ（図12、図13）。

なお、一度ワンドライブにアップロードしたファイルは、誤って消してしまっても「ごみ箱」から復元できるので安心だ（図14）。

編集機能は「ワード」にかなわない

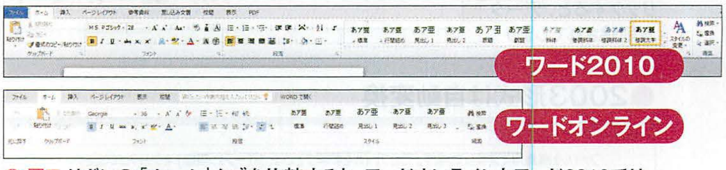


図7 リボンの「ホーム」タブを比較すると、ワードオンラインとワード2010では、それほど大きな差はない

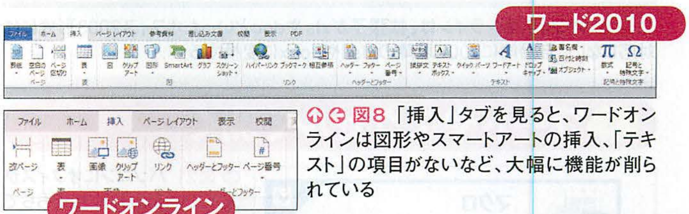


図8 「挿入」タブを見ると、ワードオンラインは図形やスマートアートの挿入、「テキスト」の項目がないなど、大幅に機能が削られている

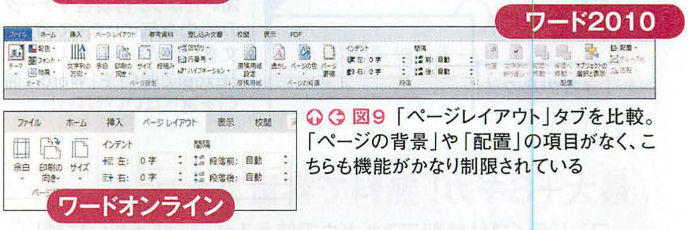


図9 「ページレイアウト」タブを比較。「ページの背景」や「配置」の項目がなく、こちらも機能がかなり制限されている

●編集でもレイアウトが崩れる場合がある

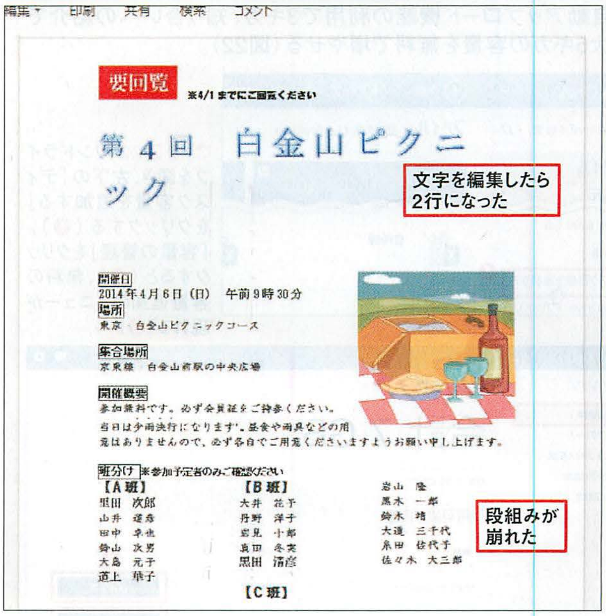


図10 ワードオンラインで既存の文書を編集すると、レイアウトが崩れてしまうこともある

ワードオンラインならではの魅力も多い

●自動保存で安心&確実

図11 編集中の文書は常にワンドライブに保存されるため、万が一パソコンにトラブルがあっても安全だ

●オフィス文書を新規作成

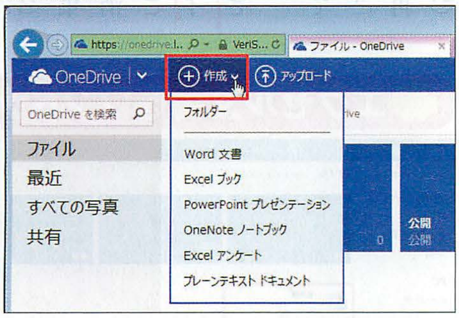


図12 ワンドライブで「作成」をクリックすれば、ワードやエクセル、パワーポイントなどの文書を一から作成できる

●PDFの閲覧もできる

図13 ワンドライブにアップロードしたPDFファイルは、右クリックして「Word Web Appで開く」を選択すれば（❶❷）、ワードオンラインで開ける。テキストのコピーも可能だ（❸）

うっかり消したファイルも復活可能

図14 ワンドライブにアップロードしたファイルを削除した場合、「ごみ箱」に移動する（❶）。元に戻したいファイルにチェックを入れ（❷）、「復元」をクリックすればOK（❸）

エクセル文書をクリックすると、エクセルオンラインの編集画面が表示される（図15、図16）。再現性は高いが、非対応の機能を含んだ文書を編集しようとするときは要注意だ。例えば、ふりがな情報は編集すると消えてしまう（図17）。また、マクロや図形も表示できず、編集画面に切り替えただけで、データが消えてしまうので扱いには気を付けること（図18、図19）。2003形式のファイルは2007以降の形式に自動変換される（図20）。

パソコンに通常のオフィスが入っている場合、右クリックして「…で開く」を選べばオフィスで開く。これなら再現性やデータ消失の心配はない（図21）。

エクセル文書をワンドライブで開く

図15 ワンドライブにアップロードしたエクセル文書をクリックする。エクセルオンラインでは利用できない機能が使われている文書は、図19のような警告が現れるので注意しよう

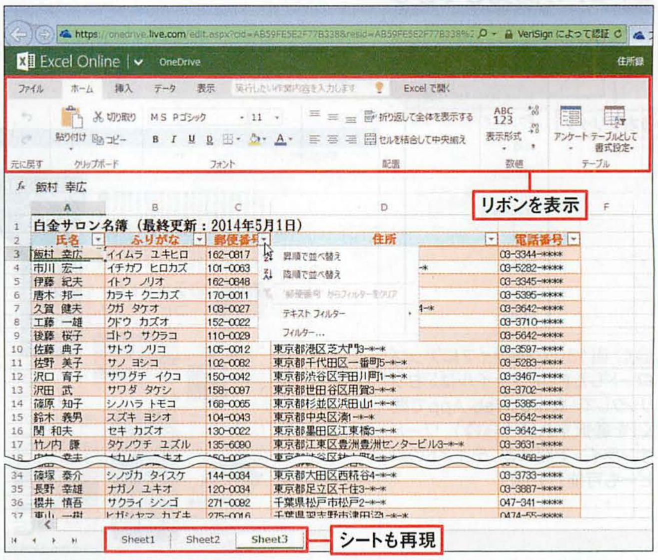


図16 エクセルオンラインの「編集表示」が開き、すぐに文書の表示・編集ができる。画面上部には通常のエクセルと同様のリボンが表示される。マクロや図形には対応しないが、表示自体の再現性は高い

ふりがな情報が消えないように注意

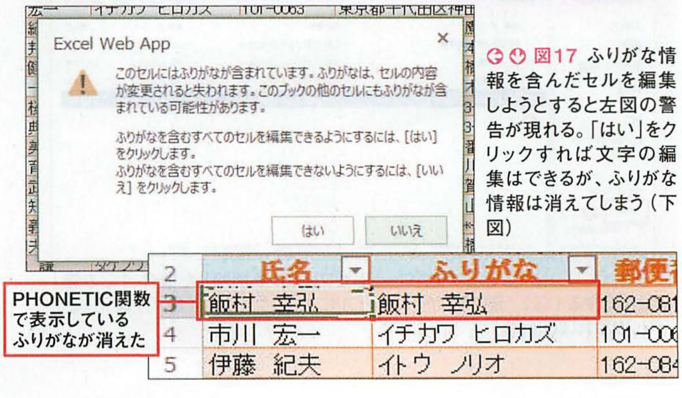


図17 ふりがな情報を含んだセルを編集しようとすると左図の警告が現れる。「はい」をクリックすれば文字の編集はできるが、ふりがな情報は消えてしまう（下図）

「エクセル」との違いに気を付ける

●マクロには対応しない

図18 マクロを含んだ文書には「!」マークが付く

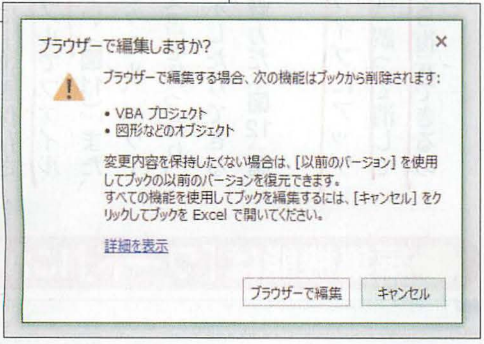


図19 マクロや図形などエクセルオンラインに対応しない機能を使った文書は、開くときに右図の警告が現れる。「ブラウザーで編集」をクリックすると、データが削除されてしまう

●2003形式は自動変換

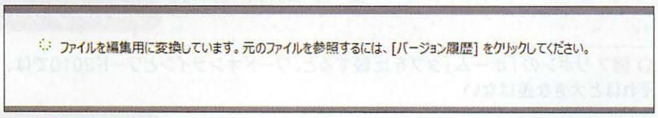


図20 オフィスオンラインは、拡張子がxlsやdocといったオフィス2003形式には対応しない。自動的に2007以降のxlsxやdocxに変換する

ワードやエクセルで開く

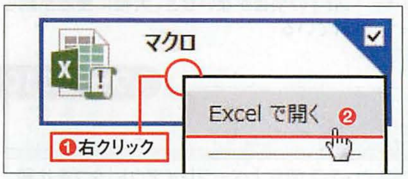


図21 パソコンにオフィスが入っているなら、直接そちらで開いたほうが再現性やデータの消失を気にしなくて済む。文書ファイルを右クリックし、「Excelで開く」や「Wordで開く」を選べばいい（❶❷）

最大+8ギガ! 無料で容量アップ

ワンドライブは無料で7ギガまで使えるが、容量は多いに越したことはない。アンドロイド搭載スマホで、撮影した写真と動画の自動アップロード機能の利用で3ギガ、知り合いへの紹介で最大5ギガの容量を無料で増やせる（図22）。

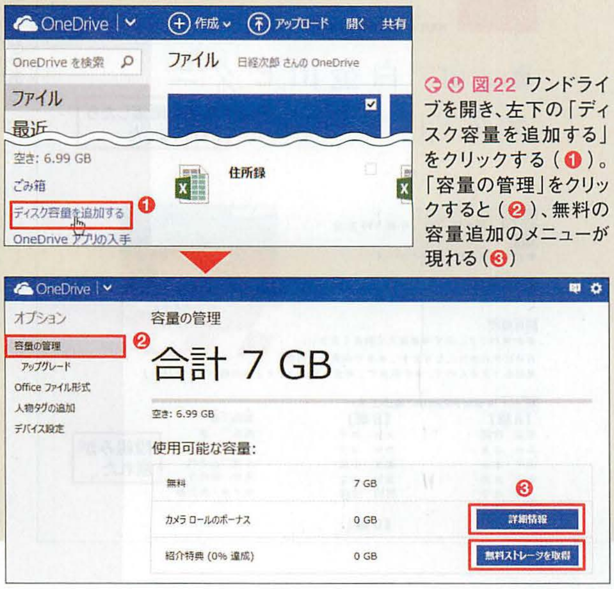


図22 ワンドライブを開き、左下の「ディスク容量を追加する」をクリックする（❶）。「容量の管理」をクリックすると（❷）、無料の容量追加のメニューが現れる（❸）

ワンドライブ スマホやタブレットでも楽に扱える

26ページで触れたように、ワンドライブでファイルを取り扱う方法は複数ある。スマホやタブレットの場合、アプリかウェブブラウザーの2通りだ（図1）。それぞれ得手不得手があるので、うまく使い分けよう。

閲覧ならアプリを使ったほうが快適だ。アプリを起動すると、アップロードされたファイルやフォルダーが一覧表示され、オフィス文書をタップすれば互換アプリなどで開く。サインインも基本的に初回起動時だけでOKだ。アプリはアンドロイド版と、iOS版がある。画面や操作は多少異なり、編集したい場合はいずれもオフィス互換アプリを使う（図2、図3）。再現性や機能性は互換アプリに準じるが、オフィスには及ばない。

パソコンと同様に、ウェブブラウザーでアクセスすることもできる。URL入力などの手間はあるが、ブラウザー上でオフィス文書を表示できるのがメリット。ただし、パソコン版に比べると再現性は落ちる（図4、図5）。

例外はiPad。「サファリ」でワンドライブを開くと、パソコン版と同様に表示されるので、オフィスオンラインで編集も可能だ（図6）。

アプリとブラウザーを使い分ける

図1 スマホやタブレットでワンドライブにアクセスするには、アプリの「ワンドライブ」を使うか、ブラウザーを使うかの2つの方法がある

ファイルの扱いはアプリのほうが手軽

ワンドライブ
OneDrive
提供：マイクロソフト
無料
アンドロイド　iOS

アンドロイド

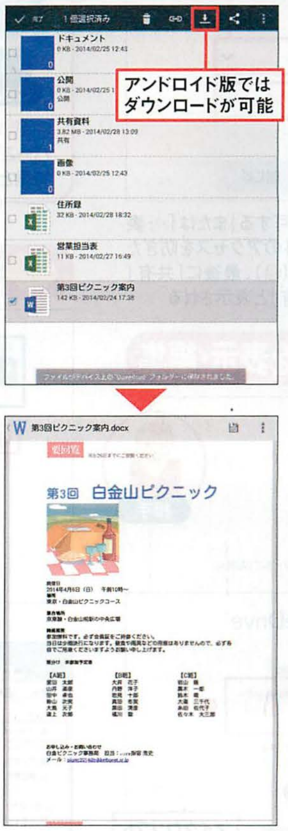


図2 アンドロイド版の例。ファイルを選択するとダウンロードされ、互換オフィスが入っていれば起動して開く（上は「クイックオフィス」の画面）

iOS

図3 iOS版ではファイルをタップすると閲覧できる。互換オフィスで編集したい場合は、右下のボタンから「別のアプリで開く」を選ぶ

ブラウザーでも閲覧できる

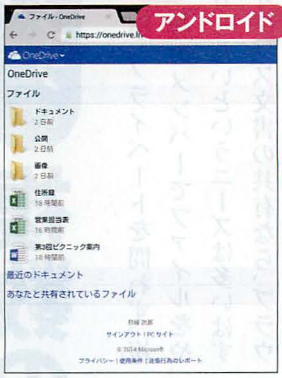


図4 スマホのブラウザーでワンドライブにサインインすると、ファイルが表示される（画面はアンドロイド版の「クローム」）

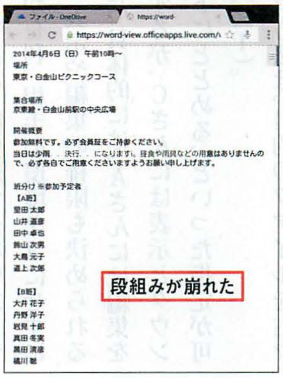


図5 図4でオフィス文書をタップすればブラウザー上で表示される。ただし、ワードでは画像や段組みが正しく表示されなかった［注］

iPadなら「サファリ」で編集もできる

図6 iPadの標準ブラウザー「サファリ」でワンドライブにサインインし、オフィス文書を開く（上図）。パソコン版と同様に「ドキュメントの編集」から、文書の編集が可能だ（❶❷）

［注］「PCサイト」表示から編集表示に切り替えられるが、動作は遅い

ワンドライブ

複数のメンバーで文書のやり取りが楽々

仕事、プライベートを問わず、複数のメンバーでファイルをやり取りしたいというニーズは多いはずだ。オフィス文書の共有なら、ブラウザー上で表示・編集ができるワンドライブが有利。相手の環境を気にせずに済み、表示や編集の権限も決められるからだ。具体的には、Aさんには編集を許可するが、Cさんには表示とダウンロードにとどめる、といった指定が可能だ（**図1**）。

共有方法は、目的のファイルを右クリックして、「共有」を選ぶだけだ（**図2**、**図3**）。続いて、共有相手のメールアドレスを入力し、相手の権限を指定しよう（**図4**）。**図5**では「…編集を許可する」か「…表示のみ可能」、「…サインインを求める」を選択する。なお、メールの宛先は単なる通知用。相手のマイクロソフトアカウントでなくてかまわない。共有したファイルは、「共有」と表示されるのでわかりやすい。

相手が通知を受け取り、マイクロソフトアカウントでサインインしてもらえば、共有設定をした文書にアクセスできるようになる（**図6**、**図7**）。ワンドライブの新機能として、リアルタイムの共同編集も可能になり、編集中のユーザーもわかる（**図8**）。共有しているファイルは、自分も相手も「共有」の

メンバーごとに編集の可否を指定できる

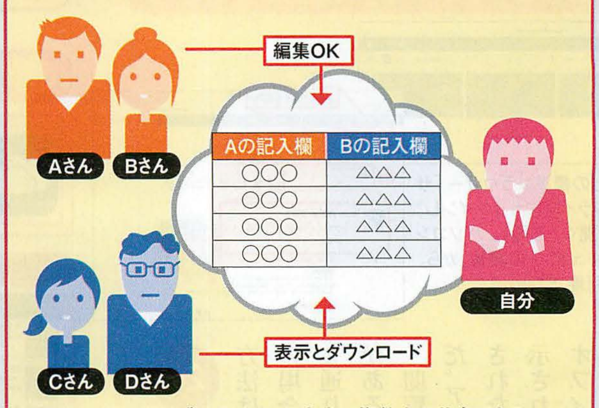


図1　ワンドライブ上のオフィス文書は複数人で共有できる。メンバーごとに、「編集可能」「表示のみ」といった権限を与えられるのが特徴となっている

共有するファイルとメンバーを指定

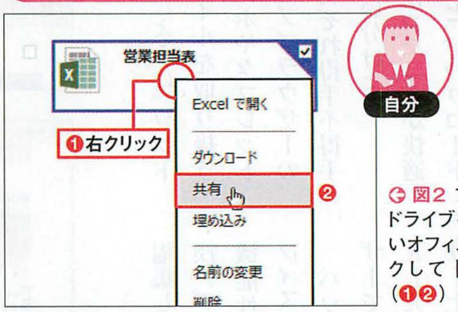


図2　ブラウザーでワンドライブを開き、共有したいオフィス文書を右クリックして「共有」を選ぶ（❶❷）

図3　同期用の「OneDrive」フォルダーを使っている場合は、中にあるファイルを右クリックして、「OneDrive」→「共有」とクリックしてもいい

図4「ユーザーの招待」をクリック（❶）。共有したい相手のメールアドレスと、メッセージを入力（❷❸）。表示や編集の権限を設定するなら、「受信者に編集を許可する」をクリックする（❹）

図5　相手に応じて「…編集を許可する」または「…表示のみ可能」を選択（❶）。受信者以外のアクセスを防ぎたいなら「…サインインを求める」を選び（❷）、最後に「共有」をクリック（❸）。これでファイルに「共有」と表示される

相手はサインインして文書を表示・編集

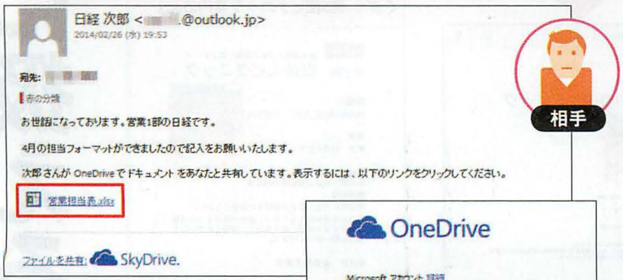


図6　共有相手には上図のメールが届く。ファイルが直接開くリンクがあり、これをクリックする

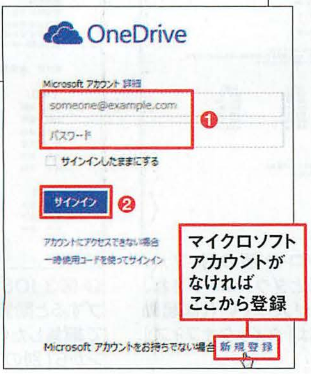


図7　ワンドライブにサインインする（❶❷）。確認画面が現れたら「続行」をクリック。マイクロソフトアカウントを持っていない場合は、「新規登録」をクリックして登録する

画面で確認できる（図9）。

図5でサインインを求めた場合、一度アクセスされたファイルはマイクロソフトアカウントとひも付けられ、共有相手以外の人はアクセスできなくなる。メールで送ったURLが後で漏れてしまっても、心配は無用だ（図10）。

ちなみにファイルだけでなく、フォルダーごと共有することもできる［注］。共有方法はファイルと同じ。複数のファイルを共有したり、相手からファイルをアップロードしてもらったりしたいときに便利だ（図12〜図15）。

共有したファイルやフォルダーは、相手の権限を後から変更したり、共有を取りやめることができる（図16）。

フォルダー単位でも共有できる

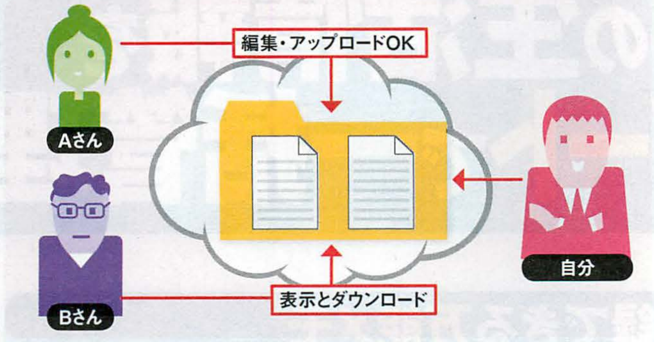


図12 図2、図3ではファイル単位で共有したが、ワンドライブではフォルダー単位の共有も可能。複数のファイルを共有したり、相手からファイルをアップロードしてもらえる点が便利だ

●フォルダーを共有するには

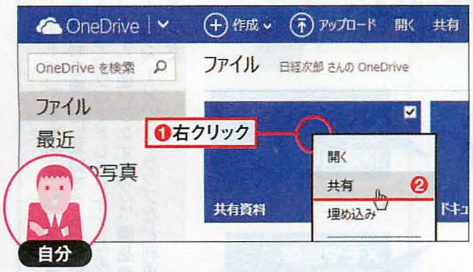


図13 共有したいフォルダーを右クリックし（❶）、「共有」を選択する（❷）。あとは図4、図5と同様の設定で共有したい相手に連絡する

図14 相手が共有フォルダーを開いたところ。文書を新規に作成したり、自由にファイルをアップロードしたりできる

図15 ファイルの共有時と同様に、共有されたフォルダーは「共有」をクリックすると確認できる（❶❷）

相手の権限を変更する

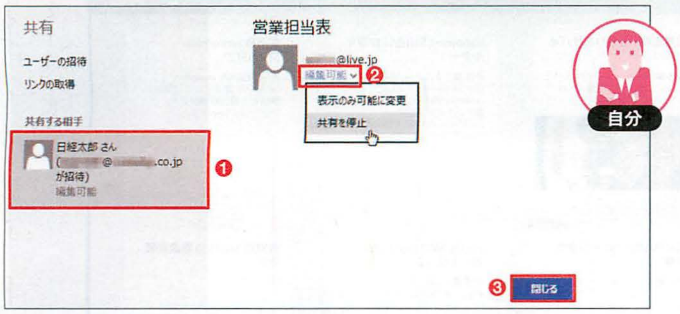


図16 相手の権限を変更したいファイルやフォルダーを右クリックして「共有」をクリック。「共有する相手」で変更したい相手を選び（❶）、❷の部分をクリックして変更したい権限をクリック。最後に「閉じる」をクリックする（❸）

リアルタイム編集も可能になった

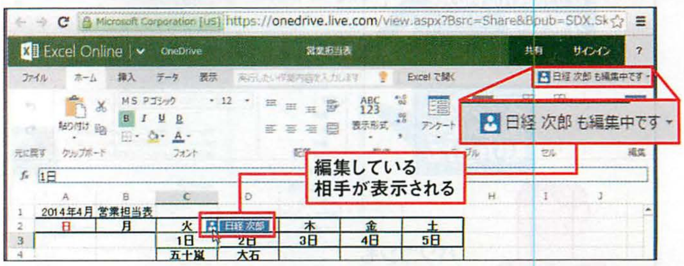


図8 図7の操作が完了すると、図2、図3で共有したファイルが開く。編集が許可されたメンバーなら、ワードオンラインやエクセルオンラインでリアルタイムの共同編集が可能だ

図9 共有しているファイルを確認するには、左側の「共有」をクリック（❶）。表示や編集を許可されているファイルが表示される（❷）

●部外者のアクセスはできない

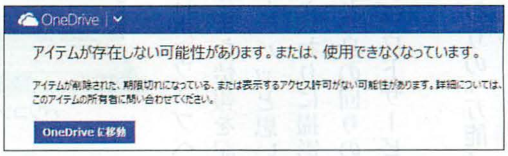


図10 共有先の相手がサインインして開いたファイルは、部外者からは開けなくなる

ファイルを編集履歴から復元

自分や共有相手が文書を更新した場合、履歴が自動的に保存される。以前の状態に戻したいときは、「バージョン履歴」から復元できるので安心だ（図11）。

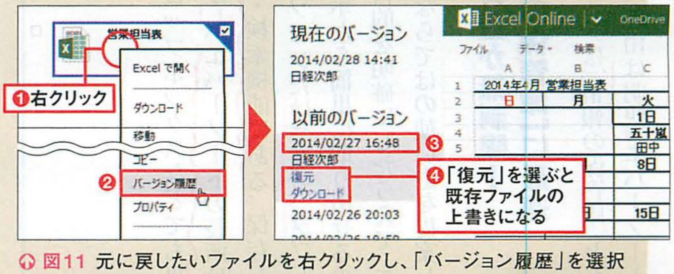


図11 元に戻したいファイルを右クリックし、「バージョン履歴」を選択（❶❷）。画面左の更新日をクリックし（❸）、右側で中身を確認してから、「復元」か「ダウンロード」を選択する（❹）

［注］ワンドライブに最初からある「公開」フォルダーは全公開の設定なので、共有には使わないこと。不要なら削除してかまわない

身の回りの生活情報をエバーノートで一括管理

さまざまな情報を登録できる万能メモ

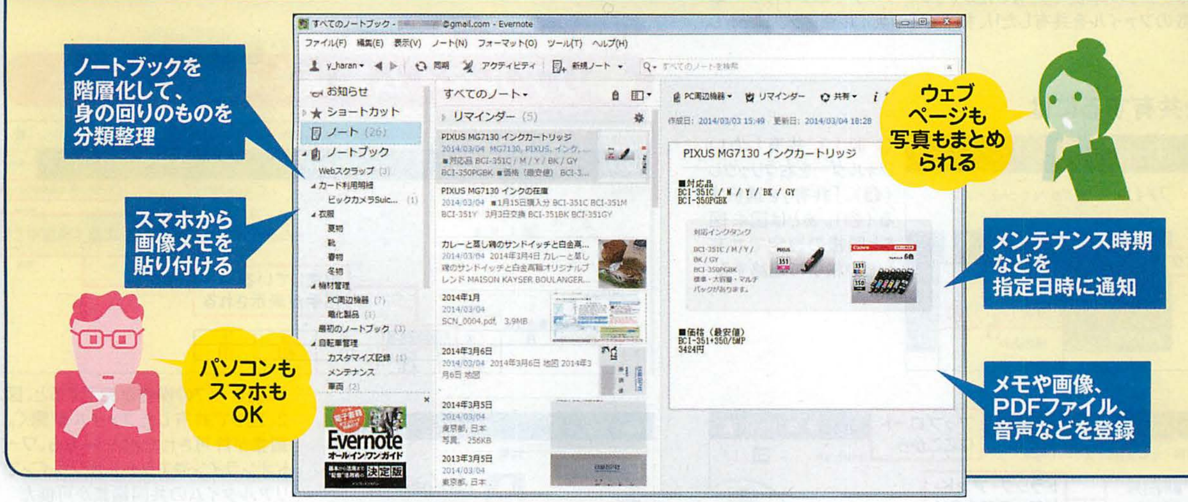


図1 エバーノートは、文章や画像、動画、音声、ウェブページなどの情報を簡単に登録できる。左図は情報を管理したり、アップロードしたりするためのパソコン版ソフト。上手に使いこなすコツは、備品や名刺などの管理、ウェブページのスクラップなど利用目的を明確にすることだ

文章や画像、音声、ウェブページなど、さまざまな情報を記録できる「エバーノート」。パッと思いついたアイデアや、メモ代わりに撮影した写真を保存するなど、身の回りの情報の管理に適したクラウドサービスだ(図1、図2)。

ノートや手帳代わりの"万能メモ"ともいえるエバーノートだが、自由度の高さゆえに「何に使えばよいのか……」と悩む人も多いはずだ。実際、ファイルや写真を単に保存するだけなら、ドロップボックスなどでも事足りる。しかし、エバーノートの長所は強力な管理・検索機能にある。保存した情報をパソコンだけでなく、タブレットやスマホから簡単に取り出せるのも魅力だ。目的を明確にしたうえで、エバーノートならではの使い道を提案しよう。

登録したメモはスマホやタブレットで閲覧可能

図2 エバーノートに登録した情報はパソコンやスマホ、タブレットから簡単に閲覧できる。特にタブレットでは、下図のようにサムネイルで一覧できるので、管理している情報を把握しやすい

保存容量が無制限!「情報の保管庫」に最適

オススメは「情報の保管庫」としての活用だ。理由は明快。エバーノートは保

有料会員になれば保存容量も機能も向上

	プレミアム	スタンダード
料金	1カ月:450円 1年:4000円	無料
保存容量	1カ月:1GB	1カ月:60MB
1ノート当たりの容量	100MB	25MB
PDF、オフィス文書検索	○	×
パスワードロック	○(アンドロイド、iOS)	×
オフラインノート	○(アンドロイド、iOS)	×

図5 無料会員(スタンダード)と有料会員(プレミアム)の違いを比較した(料金は2014年3月上旬時点)。有料会員は保存できる容量が増えるほか、保存したPDFファイル内の検索なども可能になる。まずは無料会員で試し、1カ月60メガの保存容量で足りないとわかったら有料会員への変更を検討しよう。パソコン版では、「ツール」→「アカウント情報」からアップロード状況を確認できる

まずはアカウントを登録

エバーノート フォー ウィンドウズ デスクトップ
Evernote for Windows Desktop 無料
提供:Evernote
http://evernote.com/intl/jp/evernote
OS:8/7/ビスタ/XP

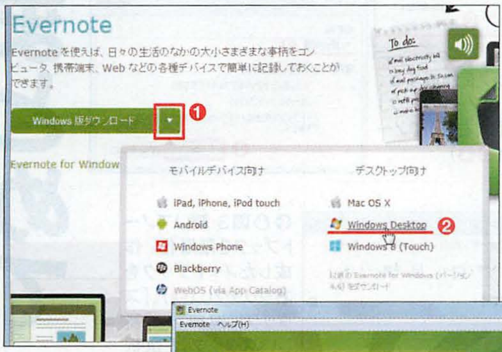


図6 初めてエバーノートを使う人は、ブラウザーで左図の公式ページを開き、ウィンドウズ版の専用ソフトをダウンロードする(❶❷)

図7 インストールしたエバーノートを起動したら、画面に従ってメールアドレス、パスワードなどを入力(❶)。「登録」をクリックしてアカウントを作成する(❷)

長期保存に向いたクラウドサービス

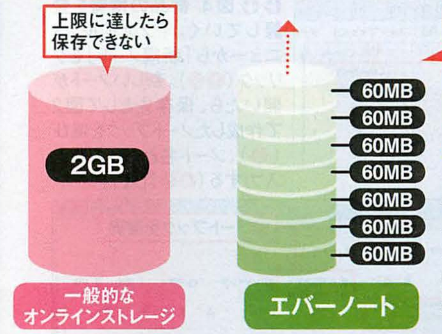


図3 一般的なオンラインストレージとの一番の違いが保存容量。エバーノートは1カ月60メガまでだが、総容量には制限がない。保存期間にも制約はない

検索機能で目的のメモを検索

図4 エバーノートを情報の保管庫にする利点の1つが検索機能。キーワードを指定すると、書き入れたメモ(文章)や画像内の文字を読み取って、検索結果に反映する

存容量に上限がないからだ[注1]。一般的なサービスは、たいてい無料で使える容量が決まっている。上限に達したら不要な物を削除しない限り、新しいファイルを保存できない。その点、容量が無制限のエバーノートなら、一度保存してしまえば消す必要はなく、サービスが続く限りは保存可能だ。

ただし、総保存容量に制限がないエバーノートでも、1カ月単位での容量制限はある。無料会員は月60メガまで。それでも、上限に達しても次月になれば制限が解除されるため、60メガの範囲で情報を保存し続けられる(図3)。

長期保存に向くという特徴を理解すれば、エバーノートとほかのクラウドを使い分けやすくなる。例えば購入品の管理だ。具体的には、パソコン周辺機器や家電などのレシートや保証書、PDFで配布されることが多い取扱説明書、消耗品などの情報も一緒に保存しておけるのが、エバーノートの売り。すべての情報を集めておけば、後で必要な情報をサッと取り出せるのだ。書籍や雑誌、衣服、備蓄食料など多彩なジャンルで応用も利く。

「大量の情報を保存すると後で探しにくいのでは?」という懸念も無用だ。エバーノートの検索機能によって、特定のキーワードを含むメモや写真をサッと探し出せる(図4)。有料会員になれば、PDFやオフィス文書の検索も可能だ(図5)。加えて、後述する方法でメモやファイルを分類しておけば、迷わず目的の情報を探し出せる。

今回提案するのは「家中まとめてエバーノート化」だ。ただ、実現には月60メガしか保存できない無料会員では時間がかかる。一気に作り上げたいなら、一時的に有料会員になることも検討してみよう。ドコモのスマホを利用している場合は、1年間無料で有料会員のサービスが利用できるほか、数カ月分の有料会員コードが付属した文房具も販売されている[注2]。賢く使えば、最小限のコストで自分だけの保管庫が完成する。ともあれ、無料会員でもひと通りの機能が使えるので、興味があれば早速挑戦してみよう(図6、図7)。

[注1]1つのノートに保存できるファイル容量は、図5のように制限がある
[注2]「Evernoteスマートノートブック by Moleskine」や「ポスト・イット 強粘着ノート Evernote Edition」など

家中の備品をまとめて〝エバーノート化〟

今回は自宅にある備品の管理ノートを作る。ポイントは整理方法だ。エバーノートは「ノート」という単位で情報を記録するのが特徴。図1のように、ノートを収める「ノートブック」と、さらに「スタック」機能を利用して階層化できる。大がスタック、中がノートブック、小がノートという3層構造と覚えておこう。手順としてはノートブックを新規作成してから、関連スタックに追加するという流れだ（図2、図3）。

続いてノートブックに、備品の情報を入力したノートを追加していく。ノートには、商品名やメーカー、購入日などを入力しよう（図4）。写真を追加すれば、画像だけで何の情報を記録したノートかわかりやすくなる（図5）。別のノートでレシートや保証書、取扱説明書のPDFファイルを保存しておけば完成だ（図6）。

備品によってはチェックシートを作るのもお勧め。消耗品やメンテナンスの管理はもちろん、リマインダー機能で備蓄食料の賞味期限を通知するといった使い道もある（図7～図9）。ここまではパソコン中心に紹介したが、スマホでも同様の作業が可能（図10～図13）。画面はアンドロイド版だが、iOS版も基本的な機能はほぼ同じだ。

ノートブックを階層化して品目別に整理する

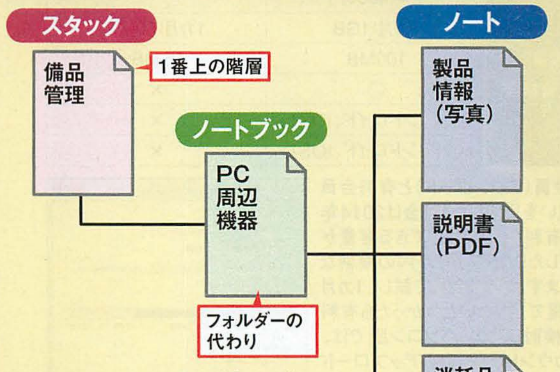
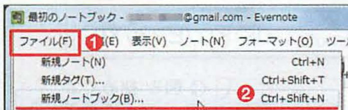


図1 エバーノートでは「ノート」という単位で情報を追加し、上の階層の「ノートブック」で分類する。ノートブックは「スタック」で階層化できるので、さらに大きな分類も可能だ。ここでは図のような管理ノートを作っていく



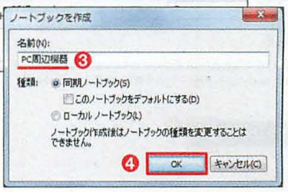


図2 最初にノートブックを作成する。「ファイル」メニューの「新規ノートブック」をクリック（❶❷）。開く画面（右図）でノートブックの名称を入力する（❸❹）

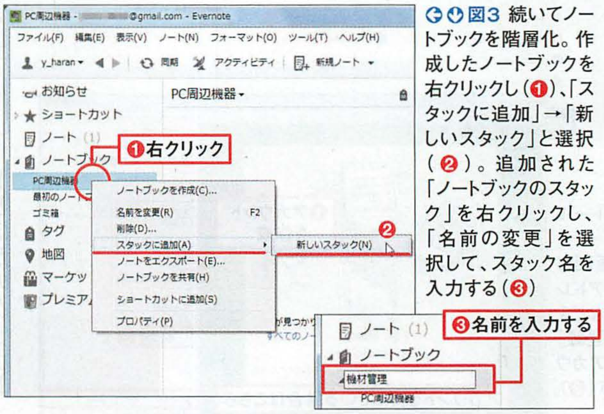
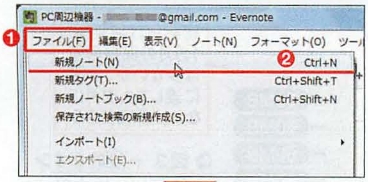


図3 続いてノートブックを階層化。作成したノートブックを右クリックし（❶）、「スタックに追加」→「新しいスタック」と選択（❷）。追加された「ノートブックのスタック」を右クリックし、「名前の変更」を選択して、スタック名を入力する（❸）

備品の管理ノートを作成する



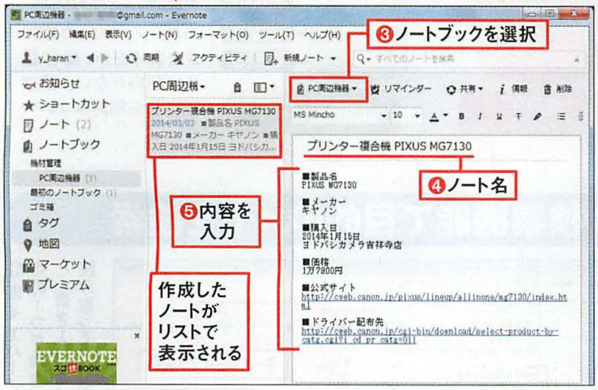


図4 備品の情報を登録していく。「ファイル」メニューから「新規ノート」をクリック（❶❷）。新しいノートが開いたら、保存先として図2で作成したノートブックを選び（❸）、ノート名とその内容を入力する（❹❺）[注1]

●写真や説明書をノートに追加

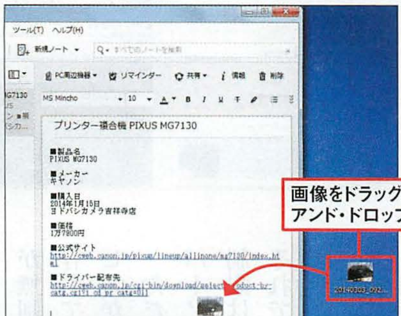


図5 ノートに備品の情報、品名や購入店、価格などの情報を入力したら、最後に備品の画像を追加。画像ファイルをノート作成画面にドラッグするとプレビュー表示される

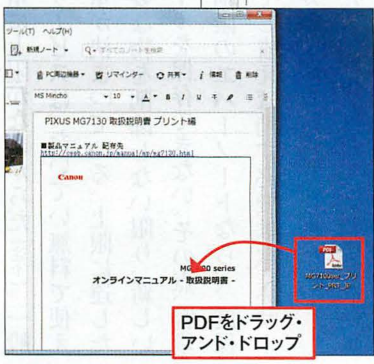


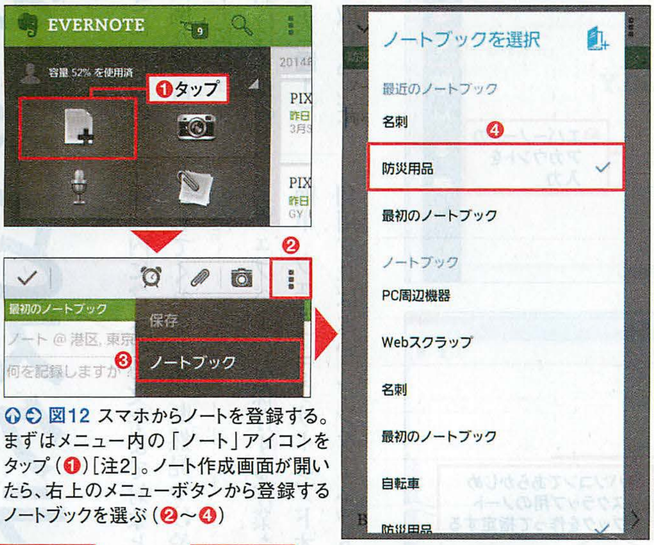
図6 取扱説明書をPDFファイルで配布するメーカーも増えてきた。これをエバーノートで管理しよう。図4の手順で新規ノートの作成画面を開き、PDFをノート作成画面にドラッグする。ファイル名がそのままノート名になるが、変更してもOKだ

[注1]標準設定では30分ごとにクラウドと自動同期されるが、「同期」ボタンをクリックすればすぐに実行される

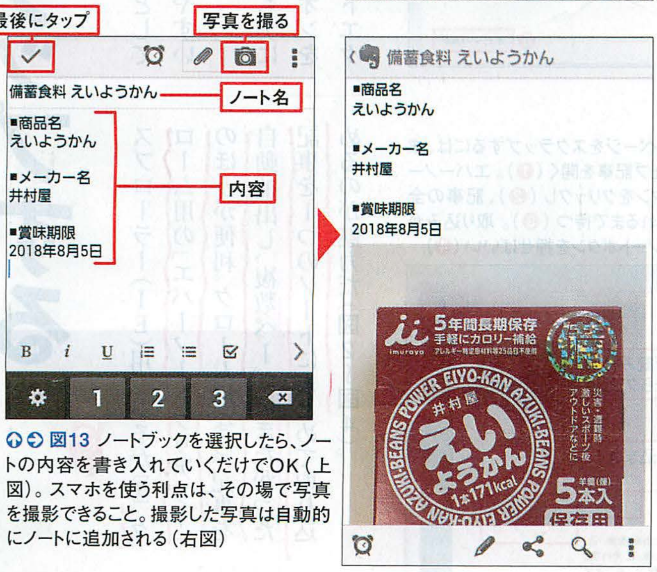
●同期したノートを閲覧する

🅖🅐 図11 エバーノートにサインインすると、パソコンで登録したノートやノートブックの情報がスマホと同期される。情報を閲覧するときは、ノートブックからノートを開く（❶〜❸）

●スマホからノートを追加する

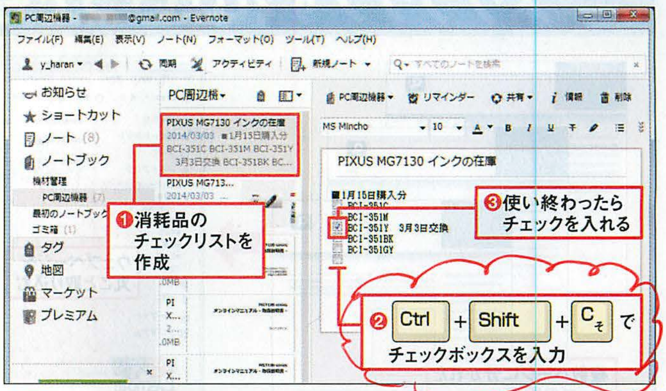


🅖🅐 図12 スマホからノートを登録する。まずはメニュー内の「ノート」アイコンをタップ（❶）[注2]。ノート作成画面が開いたら、右上のメニューボタンから登録するノートブックを選ぶ（❷〜❹）



🅖🅐 図13 ノートブックを選択したら、ノートの内容を書き入れていくだけでOK（上図）。スマホを使う利点は、その場で写真を撮影できること。撮影した写真は自動的にノートに追加される（右図）

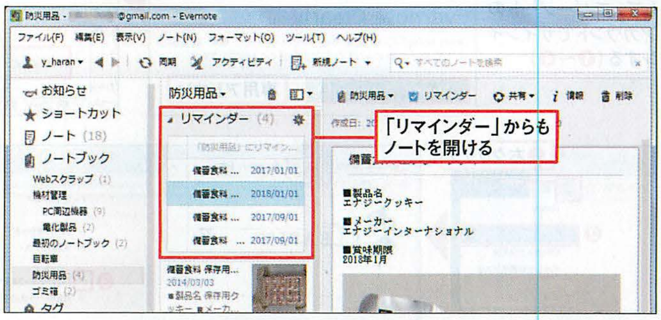
●消耗品や点検用のチェックシートを作る



🅐 図7 ノートは、ワードのように文字の種類や大きさなどを自由に変更できる。これを利用して消耗品や点検用のチェックシートを作ろう（❶）。チェックボックスを作り（❷）、消耗品や点検日などを記入する（❸）

●定期点検や期限を通知

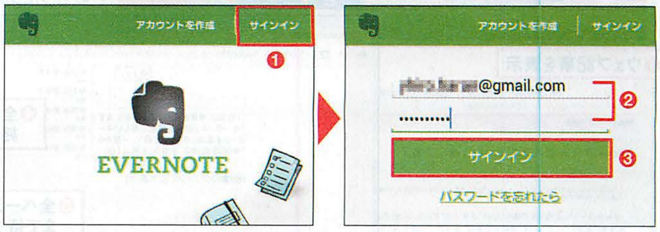
🅐 図8 備品の点検時期や備蓄食糧の賞味期限も管理しよう。ノートを開いて時計アイコンの「リマインダー」をクリックし（❶）、「日付を追加」から日時を設定する（❷）



🅐 図9 リマインダーを設定すると「リマインダー」欄に登録され、期限の近い順に表示される。リストをクリックするとノートが開くので、内容を確認できる。リマインダーを設定した日時になると、ポップアップやスマホアプリなどで通知される

スマホやタブレットからもエバーノートを使う

エバーノート
Evernote
提供：Evernote
無料
アンドロイド iOS



🅐 図10 スマホから情報の登録や閲覧ができるようにしよう。専用アプリをダウンロードしてインストールする。続いてエバーノートアプリを起動し、パソコンと同じアカウントでサインインする（❶〜❸）。なお、画面はアンドロイド版のもの

[注2]iOS版では「新規ノートを作成」の「テキスト」をタップする

ウェブページを丸ごとスクラップする

ニュースやレシピといったウェブページの保存、いわゆる"スクラップ"もエバーノートの十八番だ。ウェブブラウザーのブックマーク（お気に入り）に登録しても、ページ自体が削除されてしまっては意味がない。それに、後で読み返したいときに、目的のブックマークを探すのが面倒な場合も多い。その点、エバーノートにウェブページを丸ごと保存しておけば、元のページがなくなっても大丈夫（図1）。検索時には、本文に加えて、取り込んだ画像内に含まれる文字まで対象として探してくれるため、断然見つけやすいのだ。

ウェブページを保存する作業も実に簡単。ウェブブラウザーのアドオンを利用すればよい。インターネットエクスプローラー（IE）用もあるが[注]、クローム用の「エバーノートクリアリー」のほうが便利。クローム用なら、記事を自動抽出し、複数ページにまたがった記事を1つのノートにまとめて取り込めるのが魅力だ（図2～図4）。

スクラップすればいつでも見られる

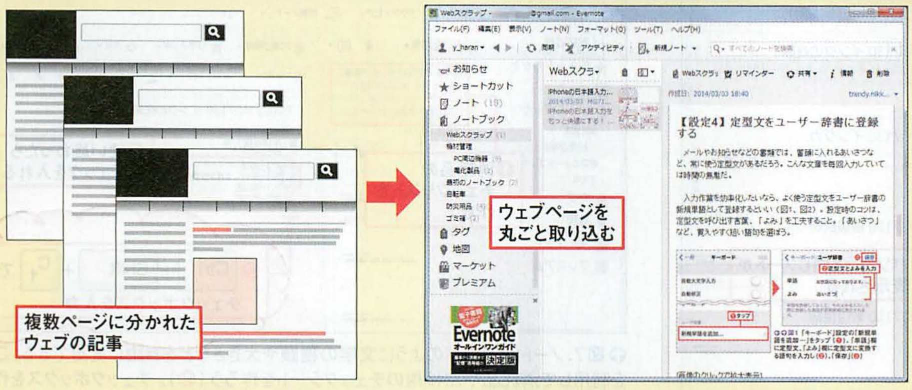


図1 ウェブページを丸ごと保存できるスクラップ機能も用意されている。クローム版のアドオンが優秀なのは、複数のページにまたがった記事でも、全ページ読み込んでから記事部分だけを自動的に抜き出してくれること。自分の仕事や趣味など、気になったウェブページを丸ごと保存していけば、自分だけの情報データベースが作れる

スクラップ作業にはクロームと専用アドオンが便利

クローム
Chrome
無料
提供:Google　OS:8/7/ビスタ/XP
http://www.google.co.jp/intl/ja/chrome/browser/

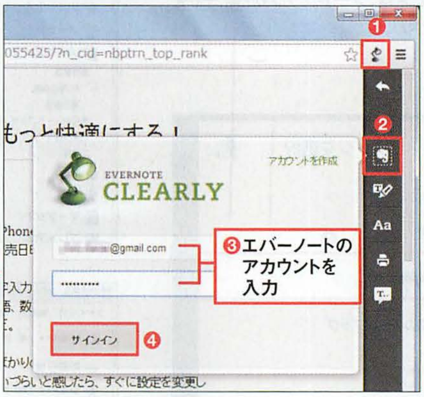
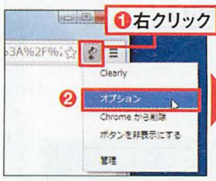


図2 最初に、ブラウザーの「クローム」と専用アドオンをインストール。クロームで専用ボタンをクリックして、エバーノートのアカウントでサインインする（❶～❹）



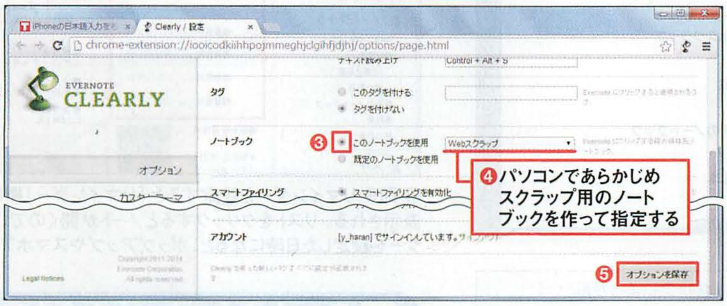


図3 アドオンの「オプション」設定を開き（❶❷）。パソコンで作成済みのノートブックを選択する（❸～❺）

●複数ページの記事も一度に取り込める

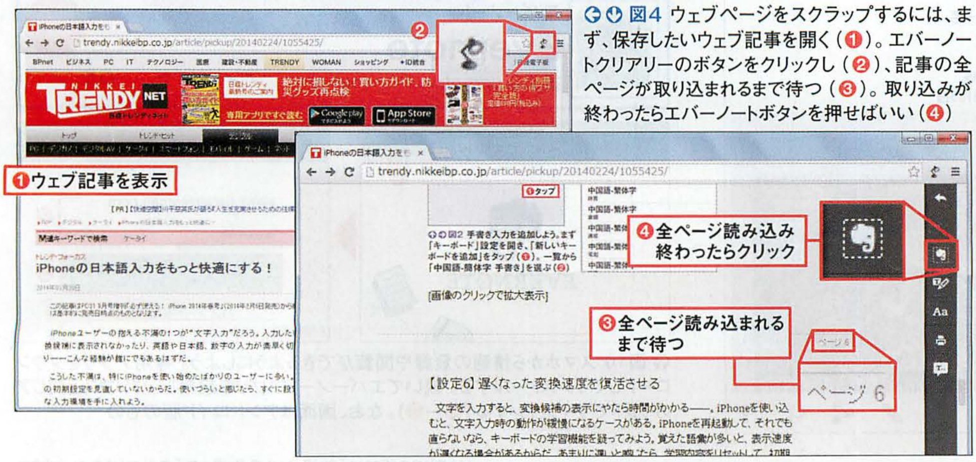


図4 ウェブページをスクラップするには、まず、保存したいウェブ記事を開く（❶）。エバーノートクリアリーのボタンをクリックし（❷）、記事の全ページが取り込まれるまで待つ（❸）。取り込みが終わったらエバーノートボタンを押せばいい（❹）

［注］IEのアドオンは、35ページ図6のエバーノートのソフトをインストールすると自動で追加される。アドオンはIEのコマンドバーに表示される。コマンドバーの表示は、「Alt」キーを押して、「表示」→「ツールバー」→「コマンドバー」を選択する

エバーノート 書類や名刺のデータベースを作る

大変な書類や名刺の整理もお任せ

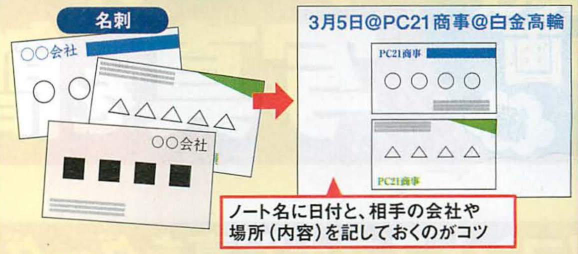


図1 名刺や書類の整理に困っていたらエバーノートを活用しよう。日付をノート名にして、その日に受け取った名刺や書類を、画像やPDFで貼り付けるのがコツだ

保存容量に余裕があれば、名刺や書類の整理にも使ってみよう。整理のコツは、名刺や書類を受け取った日をノート名にして、エバーノートに保存すること。相手の会社名や出会った場所、用件などを併せて入力しておくと、後で探しやすい（図1）。

取り込みは、スマホを使うと簡単だ。スマホ版アプリには「ドキュメントカメラ」という機能があり、スキャナー並みの精度で名刺を取り込める（図2〜図4）。書類は複合機などでPDF化してからエバーノートに登録することで、1つのノートに保存できる（図5）。

スマホで名刺を取り込む

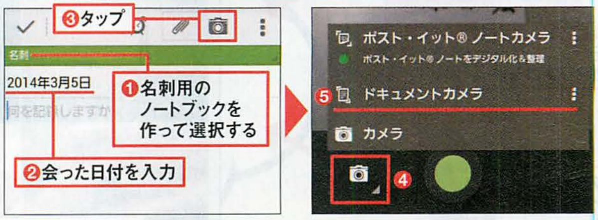


図2 名刺の取り込みはスマホ版アプリ（37ページ図10）を使う。新規ノートに日付を入力し、「ドキュメントカメラ」を起動（❶〜❺）[注]

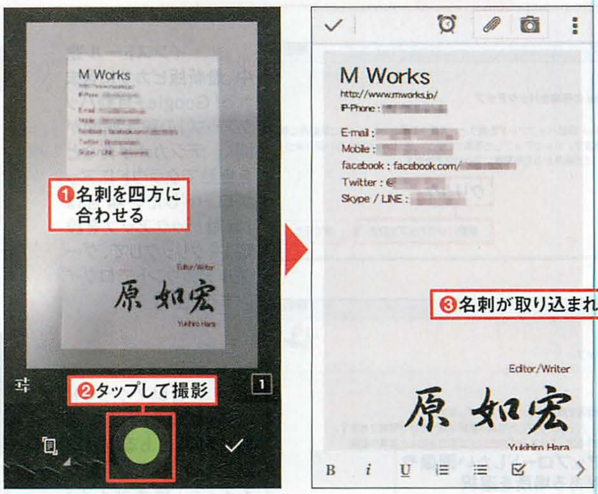


図3 カメラが起動したら、名刺全体が収まるように撮影する（❶❷）。名刺部分を自動的に検出し、ゆがみなく取り込まれる（❸）

●複数枚の名刺を1つのノートにまとめる

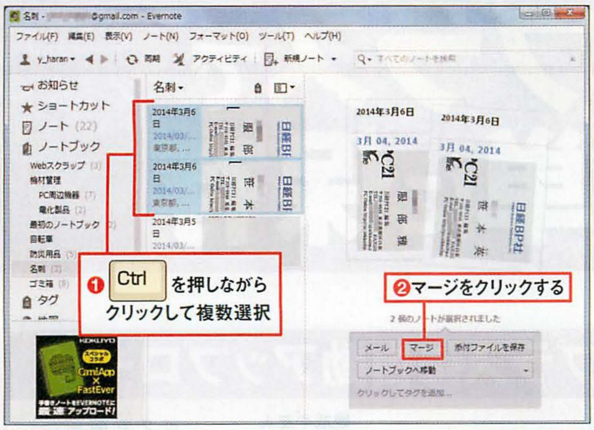


図4 複数枚の名刺を1つのノートに収めるには、取り込んだ名刺をパソコンで複数選択して（❶）、「マージ」をクリックする（❷）

●複数枚の書類はPDF化して保存

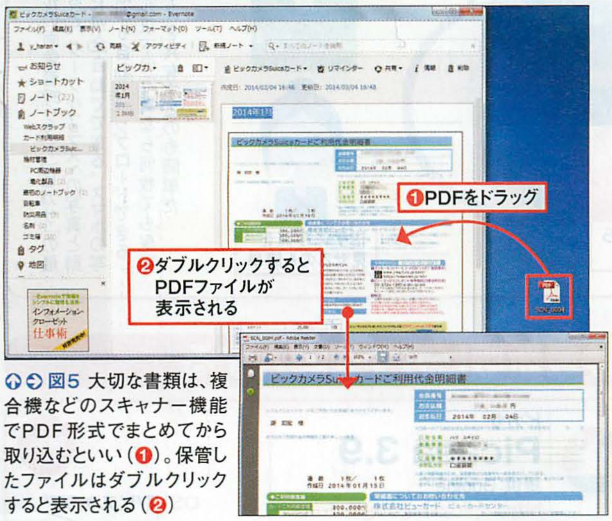


図5 大切な書類は、複合機などのスキャナー機能でPDF形式でまとめてから取り込むといい（❶）。保管したファイルはダブルクリックすると表示される（❷）

食事は専用アプリで簡単登録

図6 日常の記録にもエバーノートを活用できる。例えば食事記録。「エバーノート フード」というアプリを利用すると、食事の内容を写真やお店の場所などと一緒に記録できる（❶〜❸）

[注]iOS版では「ドキュメント」で撮影。なお「名刺スキャン」機能があるが、無料会員は5枚までの試用のみ

クラウド大事典 2014年最新版

写真&動画編

グーグルプラスで写真を簡単に保存

パソコンとスマホ写真をグーグルプラスに自動アップロード

図1 グーグルの画像管理ソフト「ピカサ」の最新版を導入すると、グーグルプラスへの写真と動画のアップロードが全自動でできる。スマホの写真も撮ったそばから自動でアップロードできる。2048ピクセル以下の写真なら何枚でも保存可能。友人と写真を共有するのも簡単だ

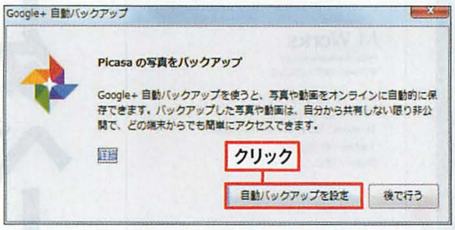


図3 インストール途中、最新版ピカサに含まれる「Google+自動バックアップ」の設定画面が開く。デジカメ写真などを自動でクラウドにアップロードしたい場合は「自動バックアップを設定」をクリックして、グーグルアカウントでログインする［注1］

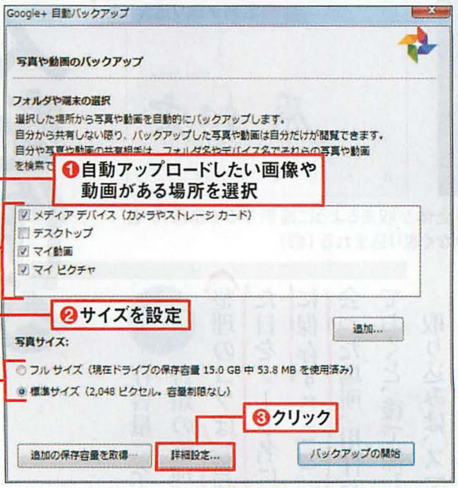


図4 自動でクラウドにアップロードしたい画像や動画がある場所を選択する（❶）。「写真サイズ」で「標準サイズ」を選ぶと、写真が2048ピクセルに自動縮小されるが、無制限で保存できる（❷）。続いて「詳細設定」をクリックする（❸）

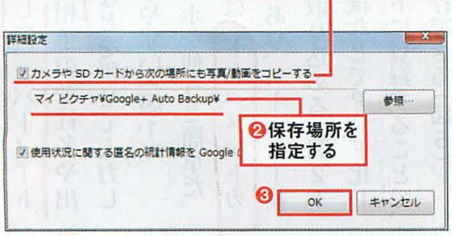


図5 「カメラやSDカードから…」にチェックを入れると、撮影済みのSDカードをパソコンにセットした際、クラウドだけでなくパソコンにも自動で取り込める（❶）。取り込んだ画像などの保存場所を指定して「OK」を押す（❷❸）

最新版ピカサを導入する

ピカサ
Picasa 3.9
提供:Google
http://picasa.google.com/
無料
OS:7/ビスタ/XP

図2 ピカサの公式サイトからファイルをダウンロード。ダブルクリックしてインストールする

撮りためた写真をクラウドに預ければ、パソコンのHDD容量を節約できるうえ、友達に公開するのも簡単だ。とはいえ、手動で大量の画像をアップロードするのは手間がかかる。

そんな悩みを解決できるのが、「グーグルプラス」だ（図1）。グーグルプラスはグーグルが提供するSNSだが、その中の「写真」機能を画像の保管場所として利用できる。グーグルアカウントを作成すれば、Gメールなどほかのサービスと合計して15ギガの容量を無料で使える。しかも2048ピクセル以下の画像と15分以内の動画ならいつでも無制限で保存できる。これを使わない手はない。

［注1］「Google+自動バックアップ」の実体はピカサとは別のプログラムになる。図3で「後で行う」を押して先に進んだ場合、自動バックアップの設定を行うには「スタート」メニューの「Google+ Auto Backup」からソフトを実行する

写真を自動でアップロード ピカサの最新版を導入しよう

画像管理ソフト「ピカサ」の最新版に含まれる「Google＋自動バックアップ」を使うと、パソコン内の指定したフォルダーにある画像を自動でグーグルプラスにアップロードできる。その際、サイズが大きな画像を自動的に2048ピクセルに縮小できるので、保存できる枚数は無制限だ。自動でアップロードされた画像は非公開設定になるので安心して使える。ピカサの最新版を導入して、必要な設定を済ませよう（図2～図5）。

ピカサのインストールが完了したら、撮影済みのSDカードをパソコンにセットしよう。パソコンへの画像の取り込みもクラウドへのアップロードもすべて自動でできる（図6～図8）。なお、自動バックアップ機能を使わずに、手動でのアップロードもできる（図9）。

アップロードした画像を見るには、ブラウザーでグーグルプラスにアクセ

デジカメ写真を自動でアップロード

SD ❶SDカードをパソコンにセット

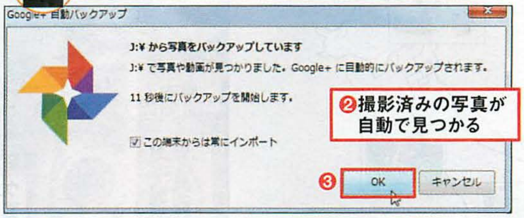


図6 撮影済みのSDカードをパソコンにセット（❶）。カード内の画像が自動で認識され、自動バックアップが始まる（❷❸）

図7 「Google+自動バックアップ」がタスクトレイに常駐している。アイコンをクリックすると、進捗状況がわかる（❶❷）。設定を変更したい場合はここから操作する

図8 ピカサを開くと、SDカードから自動で取り込まれた写真が表示されている。画像を取り込んだ日がフォルダー名になるが、フォルダー名をダブルクリックすると任意のものに変えられる

写真をピカサから手動でアップロード

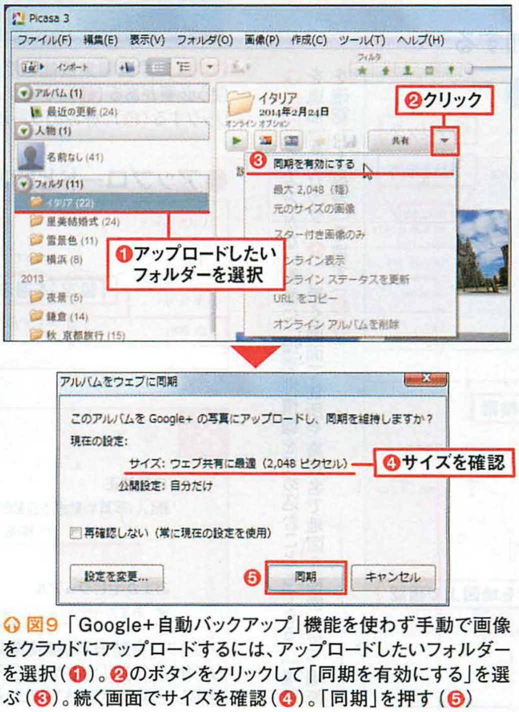


図9 「Google+自動バックアップ」機能を使わず手動で画像をクラウドにアップロードするには、アップロードしたいフォルダーを選択（❶）。❷のボタンをクリックして「同期を有効にする」を選ぶ（❸）。続く画面でサイズを確認（❹）。「同期」を押す（❺）

グーグルプラスで写真を見る

図10 グーグルプラスのサイトを開き、「写真」を選択する（❶）。アップロードされた写真が表示される（❷）。初期画面では撮影日ごとに写真が並んでいる。日付部分をクリックする（❸）

図11 カレンダーが表示されるので、年月をクリックする（❶）。するとその月に撮影した写真が表示される（❷）

図12 「もっと」をクリックして「アルバム」を選ぶと、アルバムごとの表示になる（❶～❸）。ピカサから手動でアップロードした場合は、フォルダーごとにアルバムが作成されている

図13 「Google＋自動バックアップ」でアップロードされた写真はアルバムに分類されていない。グーグルプラス上でアルバムに整理しよう。アルバムに入れたい写真を選択して「コピー」をクリック（❶❷）。続く画面でアルバム名を入力して「コピー」を押す（❸❹）

スして「写真」を開く（前ページ図10）。初めは撮影日ごとに表示されるが、カレンダーから撮影年月を選んで写真を探したり、アルバム表示に切り替えたりできる（図11、図12）。画像をアルバムに整理するのも簡単だ（図13）。

アップロード済みの写真をウェブ上で加工することも可能。切り抜きなどの基本編集はもちろん、フィルター効果を適用したり、枠を付けたりできる（図14、図15）。また、グーグルプラスに写真をアップロードすると、暗い写真を自動で明るくしたり、連続写真がアニメーション表示になるなどの面白い効果が付く。これらの自動補正機能は、設定画面からオンとオフを切り替えられる（図16、図17）。

ウェブ上で多彩なレタッチが可能

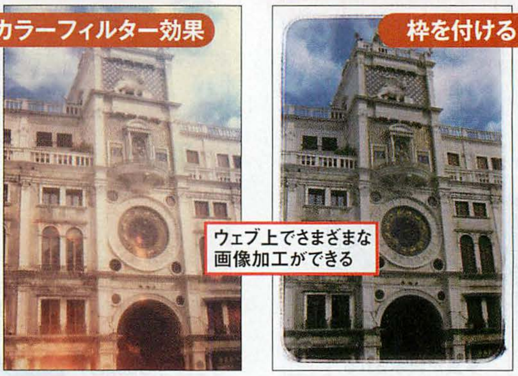


図14 グーグルプラスで、さまざまな画像編集がウェブ上でできる。写真の切り抜きや明るさの調整はもちろん、フィルター効果を加えたり、写真に枠を付けるのも簡単

図15 写真編集機能を使うには、ブラウザーとしてクロームを使う必要がある（❶）。グーグルプラスの写真を開き、「編集」をクリックする（❷）。好みのツールを選んで編集する（❸）

●アップロードと同時に自動補正される

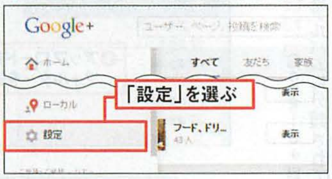


図16 実は、グーグルプラスにアップロードした写真は自動である程度明るさなどが整えられる。グーグルプラスのメニューで「設定」を開く

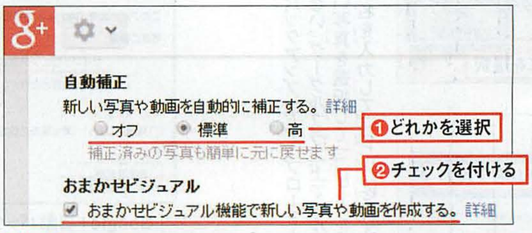


図17 「自動補正」は初期設定で「標準」になっているがオフにもできる（❶）。「おまかせビジュアル」にチェックを付けると、連続撮影した写真が自動でアニメーションになるなど、画像に面白い効果が付く（❷）

GPS機能付きデジカメやスマホで撮影した写真には、ジオタグと呼ばれる位置情報が付く（図18）。ジオタグ付きの写真は、撮影地をグーグルマップで表示できる（図19）。ジオタグがない写真の場合も、後から撮影場所の情報を埋め込める（図20）。

写真の場所を知りたい

図18 GPS機能付きデジカメやスマホで撮った写真にはジオタグ（位置情報）が付いている。撮影場所を後から地図で確認できる［注2］

図19 グーグルプラスで写真を開く（❶）。「写真の詳細」欄に撮影地の地図が表示されるので、地図をクリックする（❷）。グーグルマップの画面が開き、撮影地の詳細地図を閲覧できる（❸）。なお、ピカサでも撮影場所の地図を表示可能だ

●位置情報を写真に追加する

図20 ジオタグがない画像に、撮影地情報を埋め込むこともできる。「場所を追加」をクリック（❶）。続く画面で住所や施設名で地図を検索（❷）。場所を確認して「保存」を押す（❸❹）

［注2］スマホの場合、設定で位置情報をオンにしておく

グーグルプラス

スマホの写真を自動でアップロードする

スマホで撮影した写真を即クラウドへ

図1 グーグルプラスの専用アプリをスマホに導入すれば、スマホで撮影した写真をクラウドに自動でアップロードできる（❶❷）。アップロードされた写真は非公開設定になるので他人に見られる心配はない

スマホで撮った写真をクラウドにアップロードすれば、後で友達に見せたり、パソコンに保存したりするのも簡単。万一スマホを紛失した場合でも、大事な写真まで失うのを防げる。スマホにグーグルプラスの専用アプリを導入すれば、撮影したそばからクラウドに写真を保存できて手間がかからない（図1）。

まずは専用アプリをスマホにインストールしよう（図2）。セットアップ時に「カメラをバックアップ」画面が開く。モバイル通信時でも自動バックアップするかどうかを選択できる。データ通信量を節約するにはWi-Fi経由のみを選んだほうがよい。スマホ内にある撮影済みの写真や動画もバックアップすることが可能だ。アプリの設定画面では、画像を自動的に2048ピクセルに縮小してアップロードするかや、充電時のみアップロードするかなどを選べる（図3）。

ワンドライブなども同様の機能 パソコンへの自動保存も可能

ワンドライブやドロップボックスでも、スマホの写真を自動でクラウドにアップロードできる。それぞれ、専用アプリのセットアップ画面で設定をオンにすればよい（図4）。グーグルプラスでは動画はアップロードしないといった設定ができないが、ワンドライブとドロップボックスでは画像のみ自動アップロードするよう選択できる。

またワンドライブとドロップボックスでは、パソコン側とクラウドの同期が完了すれば、HDD内にもスマホの写真が保存されるので便利だ。例えばワンドライブの場合、「画像」フォルダー内の「カメラロール」フォルダーを開くと、スマホで撮った写真が自動的に保存されている（図5）[注1]。

専用アプリをスマホに導入

グーグルプラス
Google+
提供:Google
無料
アンドロイド iOS

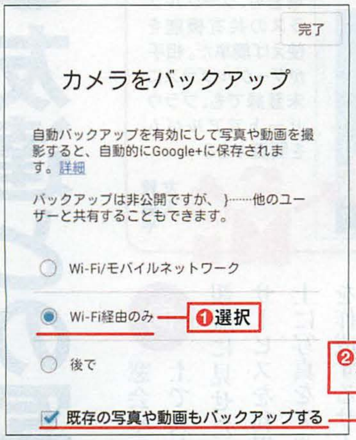
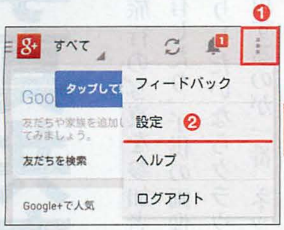


図2 セットアップ時に自動アップロードの設定を行う。モバイル通信時のデータ通信量を節約するため「Wi-Fi経由のみ」を選ぼう（❶）。撮影済みの写真や動画もアップするには「既存の写真や…」にチェックを付ける（❷）



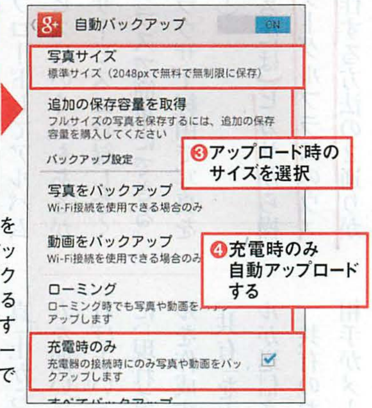


図3 アプリのメニューボタンをタップして「設定」を選択（❶❷）。アップロード時の画像サイズを2048ピクセルにすれば無制限で保存できる（❸）。充電時のみ自動アップロードするようにもできる（❹）。自動アップロードを取りやめたい場合もこの画面で操作する

●ワンドライブやドロップボックスでは…

図4 ワンドライブやドロップボックスのスマホ専用アプリにも、同様にスマホで撮影した写真を自動でクラウドにアップロードする機能がある。それぞれ、セットアップ時に機能をオンにすればよい[注2]

図5 ワンドライブとドロップボックスの場合は、パソコン側にもスマホの写真が自動で同期される。例えばワンドライブの場合、専用フォルダー内の「画像」→「カメラロール」内に画像がコピーされる（❶～❸）[注1]

[注1]ウィンドウズ8.1の場合はパソコンには保存されない
[注2]ワンドライブ、ドロップボックスとも、画像の自動アップロードをオンにすると、当初の無料容量とは別に3ギガが使える

友達との写真共有もグーグルプラスで

共有機能で親戚や友人に写真を見せる

図1 親戚や友人に写真を見せたい場合も、グーグルプラスの共有機能を使えば簡単だ。相手がグーグルプラスに未登録でも、ブラウザー上でアルバムを閲覧できる

同窓会や旅行の写真を参加者同士で共有したり、子供の画像を親戚に見せたりしたいならクラウドサービスを利用するのが一番。ネット上に写真をアップロードしてアルバムを作成するサービスはいくつもあるが、新たにそれらのサービスに登録しなくても、グーグルプラスで簡単にできる。相手はウェブブラウザー経由で写真を閲覧できる（図1）。

写真を共有するには、ピカサから操作する方法と、グーグルプラスのウェブサイトから操作する方法の2通りがある。まずピカサを使う方法から見てみよう。対象のフォルダーを選択して「共有」をクリック（図2）。続く画面で、共有相手に送信するお知らせメールを作成する（図3）。グーグルプラスの「写真」上から操作するには、対象のアルバムを開いて「共有」ボタンをクリックすればよい（図4）。ピカサの場合と同様に、現れる画面で相手に送信するメールを作成する（図5）。どちらの場合も「共有」をクリックすると、相手へメールが送信される。

共有のお知らせメールを受け取った相手がメール内のリンクをクリックすると、ウェブブラウザーが起動して、共有した写真が表示される仕組みだ。相手はグーグルにログインする必要はない（図6）。サムネイル画像をクリックすると写真が大きく表示される。スライドショー表示も可能だ。また閲覧者は、アルバム内の写真をまとめてZIP形式でダウンロードすることもできる（図7）。

アルバムを共有すると、お知らせメールを送信した相手以外でも共有用URLにアクセスすればアルバムを開ける状態になる。共有を取り消す際は、「リンクを削除」をクリックして共有用URLを無効にしよう（図8、図9）。

アルバムを共有して知らせる

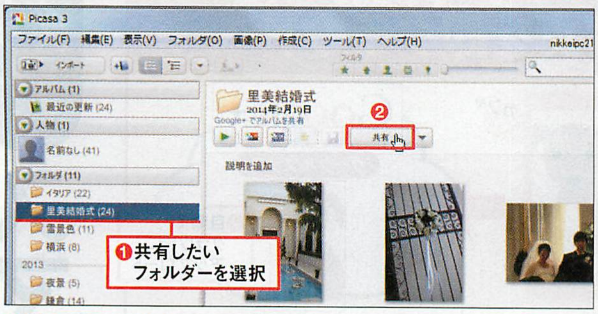


図2 ピカサで共有したい画像が入っているフォルダーを選択（①）。「共有」をクリックする（②）。グーグルアカウントでログインする必要がある

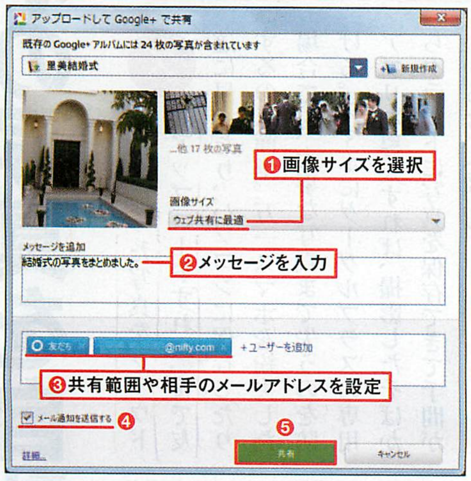


図3 続く画面で画像サイズを選択し（①）、相手へのメッセージを入力（②）。グーグルプラス上での共有範囲を選択する（③）。メールアドレスで個別に指定もできる。「メール通知を送信する」にチェックを付けて、「共有」ボタンをクリックする（④⑤）

グーグルプラスでアルバムを共有

図4 グーグルプラスの「写真」上から共有を行うことも可能。共有したいアルバムを開き、「共有」をクリックする（①②）

図5 相手へのメッセージを入力（①）。図3と同様に共有相手を設定（②）。「友だちにメールも送信する」にチェックを付けて「共有」を押す（③④）

●共有設定を後から変更するには

図8 アルバムの共有設定を変更するには、画面右上のボタンを押して「共有オプション」を選択する（❶❷）

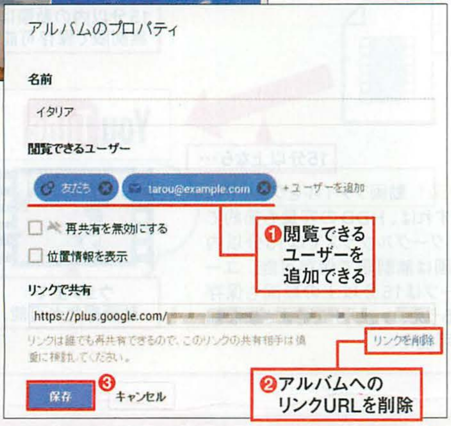


図9 再度、閲覧できるユーザーを追加できる（❶）。「リンクを削除」をクリックすると、共有用のリンクURLにアクセスしても写真を閲覧できなくなる（❷）。変更が終わったら「保存」を押す（❸）

●共有相手はブラウザー上で閲覧できる

図6 相手にはお知らせのメールが届く。メール中のリンクをクリックすると、ブラウザーでグーグルプラスが開き、写真を閲覧できる（❶❷）。サムネイルをクリックすると大きく表示できる

ドロップボックスは右クリックで即共有

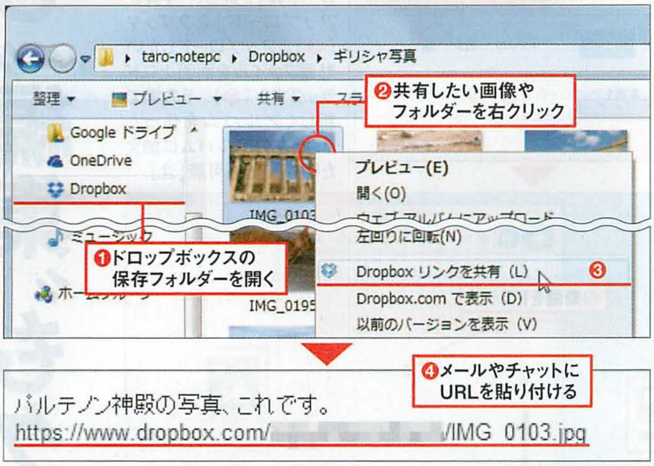


図10 ドロップボックスのフォルダー内から共有したい画像やフォルダーを右クリック（❶❷）。メニューから「Dropboxリンクを共有」を選ぶと、共有用のURLがクリップボードにコピーされる（❸）。これをメールやチャットの画面に貼り付けて相手に知らせればよい（❹）

●アルバムをZIP形式でダウンロード

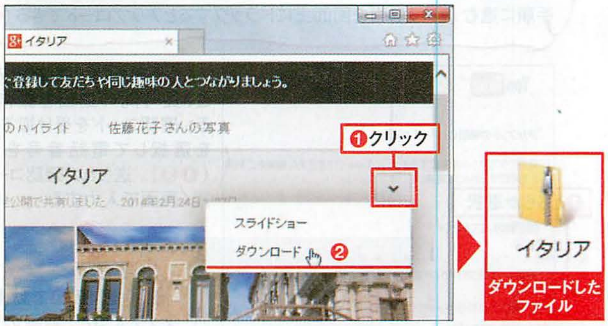


図7 相手はアルバム内の写真を丸ごとZIPファイルとしてダウンロードできる。画面右上のボタンをクリックし、「ダウンロード」を選ぶ（❶❷）

図11 共有を取り消すには、ブラウザーでドロップボックスにアクセス（❶）。「リンク」をクリックして共有をやめたいファイルの「×」マークをクリックするとリンクURLが無効になる（❷❸）

ドロップボックスでも写真の共有ができる

ドロップボックスでも、21ページのファイルの受け渡し機能を使えば画像を共有できる。対象の画像やフォルダーを右クリックして、メニューから「…リンクを共有」を選ぼう。共有用URLがクリップボードにコピーされた状態になる。これをメールやチャットなど好みの方法を使って相手に知らせればよい。共有相手を指定する画面を経由しないので、ひと手間省ける（図10）。共有を取り消したい場合は、ドロップボックスのウェブサイトから操作する（図11）。

動画の"保管"も"編集"もクラウドで

動画の保管庫としてもグーグルのサービスが大活躍。15分以内の動画なら、グーグルプラスに無制限で保存できる。それ以上の長い動画は、ユーチューブを利用しよう。1本当たり2ギガ以下なら時間制限はない。ウェブ上で動画の明るさを補正したり、長い動画をカットしたりもできるので、動画編集ソフトも必要ない（図1）。

グーグルプラスに動画をアップロードすると、動画のシーンがサムネイル上にアニメーションで表示される。どんな動画かサムネイルを見るだけでわかるのでとても便利だ（図2、図3）。

動画をグーグルプラスやユーチューブに保存

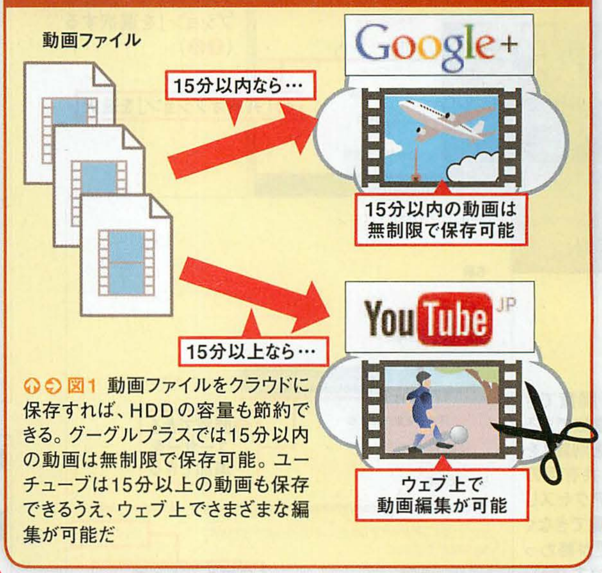


図1 動画ファイルをクラウドに保存すれば、HDDの容量も節約できる。グーグルプラスでは15分以内の動画は無制限で保存可能。ユーチューブは15分以上の動画も保存できるうえ、ウェブ上でさまざまな編集が可能だ

グーグルプラスにアップロード

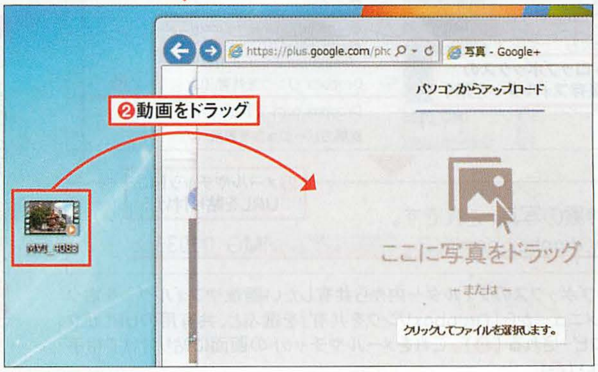


図2 グーグルプラスの「写真」を開き、「写真をアップロード」をクリック（❶）。アップロードしたい動画ファイルを画面上にドラッグする（❷）。その場で新しくアルバムを作ったり、既存のアルバムに加えたりすることも可能［注］

図3 大量の写真の中から動画だけを手早く探したいときは、「もっと」から「動画」を選ぶ（❶❷）。サムネイルでは動画中のシーンがアニメーションで表示されるので、どんな動画かすぐにわかる（❸）

ユーチューブにアップロード

図4 ユーチューブにグーグルアカウントでログインし、「アップロード」をクリック（❶）。初期状態では15分以上の動画をアップロードできないので、画面下部の「上限を引き上げましょう」というリンクをクリックして図5の手順に進む（❷）。動画を画面上にドラッグするとアップロードできる（❸）

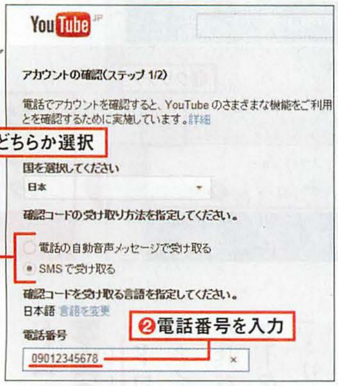


図5 アカウントの確認をすると、長時間の動画を保存できる。確認コードを受け取る手段を選択して電話番号を入力（❶❷）。送られた確認コードを続く画面で入力する

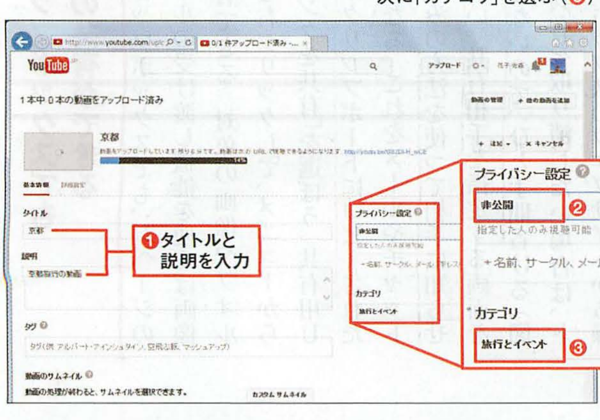


図6 図4の❸で動画をドラッグすると、動画の設定画面が表示される。タイトルと説明を入力しよう（❶）。「プライバシー設定」で動画の公開範囲を決める（❷）。次に「カテゴリ」を選ぶ（❸）

［注］動画は「Google＋自動バックアップ」機能でもアップロードできる

●多彩な動画編集がウェブ上でできる

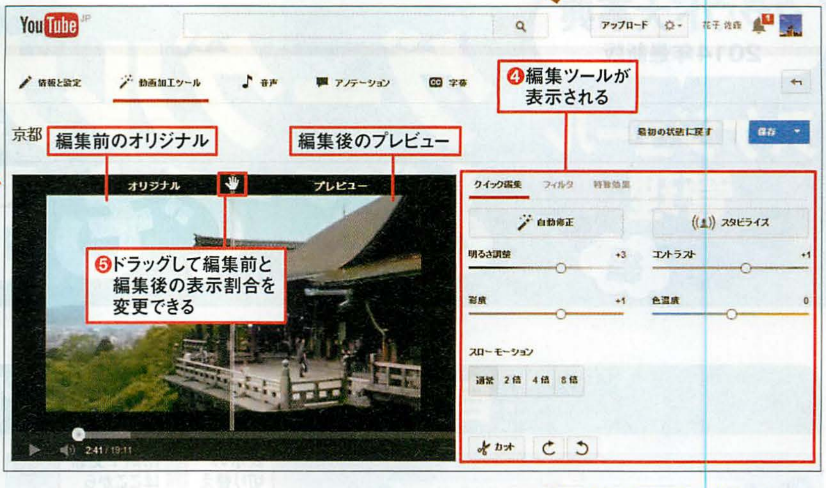


図7 「動画の管理」欄の「アップロード済み」をクリック（❶）。「編集」の隣の「▼」を押して「動画加工ツール」を選ぶ（❷❸）。画面右側に動画編集用のツールが表示される（❹）。画面の半分が編集後のプレビュー表示になる。境目をドラッグすると、編集前と編集後の表示の割合を変えられる（❺）

図8 加工ツールで「カット」を選ぶと、必要な部分だけを取り出せる（❶❷）。開始位置と終了位置をドラッグして決定する。「特殊効果」で「適用」を押すと、人物の顔に自動でぼかしがかかる（❸～❺）

●ユーチューブの動画を共有する

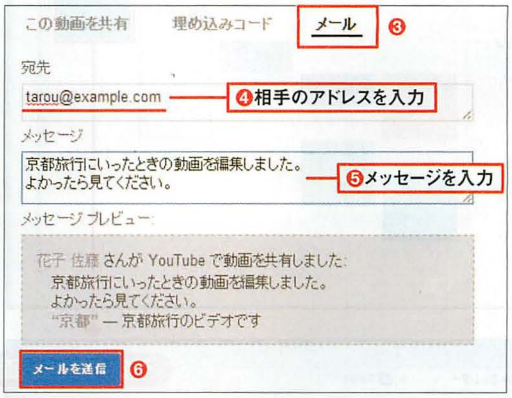


図9 「公開」や「限定公開」に設定した動画は友人に見せることが可能。「共有」をクリックすると共有用のURLが表示される（❶❷）。「メール」をクリックすると、共有リンクが貼られたお知らせメールをその場で送れる（❸～❻）

ユーチューブに動画をアップロードする方法もドラッグするだけ。ただし、初回のみ電話番号を使ってアカウントの認証作業を行う必要がある（図4、図5）。続いて、動画のタイトルや公開範囲などを設定しよう（図6）。公開範囲は、全員に「公開」、動画のリンク先のURLを知っている人が視聴可能な「限定公開」、自分と指定した相手だけ視聴可能な「非公開」の3つから選べる。

「動画加工ツール」を開くと、動画をユーチューブ上で編集できる（図7）。明るさや色の補正以外にも、必要なシーンだけを取り出したり、人物の顔に自動でモザイクをかけるなど、さまざまな加工が可能だ（図8）。

動画を友達に見せたいなら、「共有」をクリックして表示されたURLを知らせればよい。「メール」をクリックすれば、その場でお知らせメールを送信することができる（図9）。

グーグルプラスとフェイスブックは何が違う?

図10 フェイスブックは、お互いが「友達」同士になって情報を共有する双方向性が基本。一方グーグルプラスは、ツイッターと同様に相手の承認がなくても一方的に「フォロー」できる。フォロー相手を「サークル」と呼ばれるグループで分類できるのも特徴だ。相手をサークルに追加することでフォローが完了し、相手の投稿が自分のホーム画面に表示される

クラウド大事典 2014年最新版 スケジュール管理編

グーグルカレンダーでどこでも予定を確認

自分流のカレンダーを作成できる

図1 グーグルのトップページで「ログイン」をクリック（❶）。グーグルアカウントのメールアドレスとパスワードを入力してログイン後、アプリ一覧を開いて「カレンダー」をクリック（❷）

仕事やプライベートの予定も、クラウドを使えば効率的に管理できる。その代表的なサービスが「グーグルカレンダー」だ。あらゆる予定をクラウドにまとめられるうえ、予定の事前通知や共有といった便利な機能が毎日の行動を支援してくれる。

利用にはグーグルアカウントを取得する必要がある（61ページ参照）。すでにGメールなどを利用しているなら、そのアカウントでログイン後、「カレンダー」をクリックする（図1）。

カレンダーの画面は、日、週、月の単位で表示を自由に切り替えられる（図2）。その日付や時間のマス目に予定を追加することでスケジュールを管理する仕組みだ。予定をダブルクリックすれば、その内容や日時などの詳細を修正できる[注]。

月表示のカレンダーに予定を入力するときは、頭に開始時刻を付ければ1時間分の予定として追加される（図3）。また時刻なしの場合は終日の予定として、「10時から12時まで会議」のように

図2 カレンダー画面の各部の内容は上図の通り。日、週、月単位でカレンダーの表示を切り替えながら、時間軸やマス目に項目を追加していくことで予定を一元管理できる。予定をダブルクリックすれば下図の詳細画面に切り替わり、内容や時間、表示色（項目の帯や文字の色）を変更できる

[注] ダブルクリックできないときは、予定をクリックし吹出し内の「編集」をクリック

複数日にまたがる予定を入力

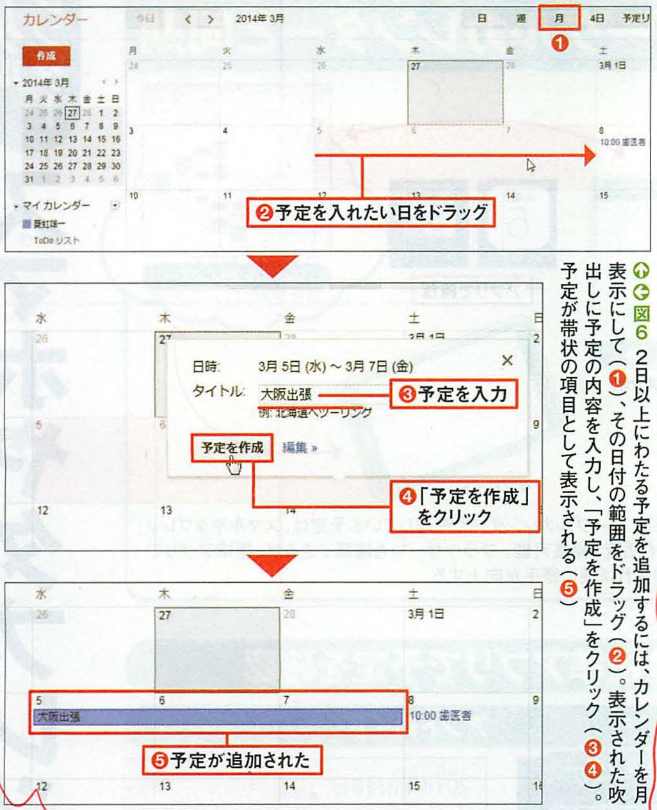


図6 2日以上にわたる予定を追加するには、カレンダーを月表示にして（❶）、その日付の範囲をドラッグ（❷）。表示された吹出しに予定の内容を入力し、「予定を作成」をクリック（❸❹）。予定が帯状の項目として表示される（❺）

予定を登録する

図3 ここでは月表示のカレンダーに予定を追加する。該当日をクリック（❶）、吹出しのタイトル欄に開始時刻と内容を入力し（❷）、「予定を作成」をクリック（❸）。すると指定した時刻から1時間（標準設定の場合）の予定として追加される（❹）

●ドラッグで予定を変更

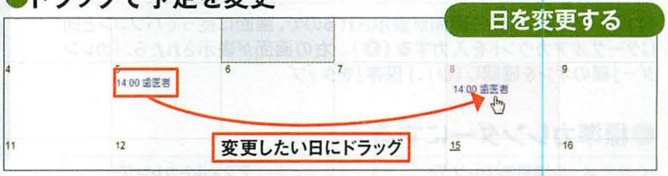


図4 月単位でカレンダーを表示している場合、登録済みの予定の項目をドラッグ・アンド・ドロップすると予定の日付を変更できる。週や4日単位での表示でもこの方法で日付を替えられる

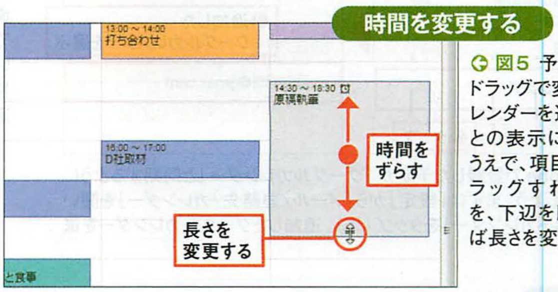


図5 予定の時間もドラッグで変更可能。カレンダーを週または日ごとの表示に切り替えたうえで、項目の中央をドラッグすれば時間帯を、下辺をドラッグすれば長さを変更できる

時間帯を指定すれば、2時間分の予定として追加できる。

予定の日時変更も簡単。ドラッグで日時を移動したり時間の長さを変更したりできる（図4、図5）。旅行や出張など数日にわたる予定は、その範囲をドラッグして追加する（図6）。

カレンダーは複数使うことも可能だ（図7）。例えば新たに仕事用のカレンダーを作れば、予定の表示も色分けされ把握しやすくなる。予定の項目は、それぞれどのカレンダーに追加するかを選べる（図8）。

次のページからはスマホやタブレットでの活用法や、予定の把握や調整に役立つ機能を紹介しよう。

新しいカレンダーを追加する

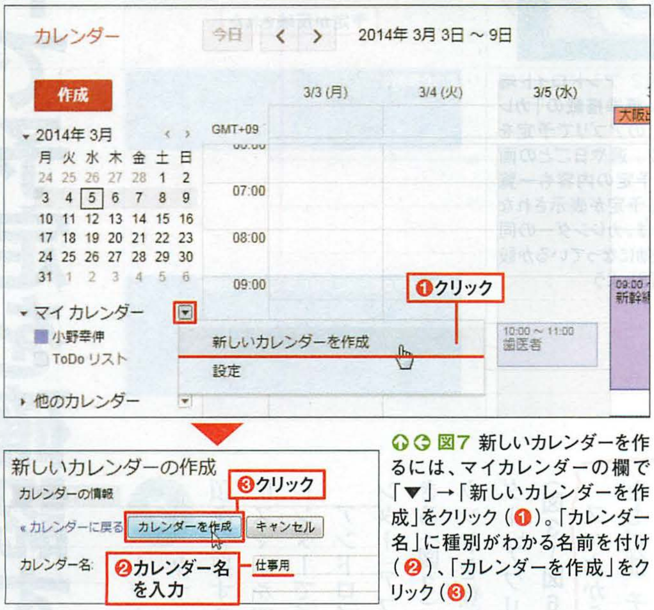


図7 新しいカレンダーを作るには、マイカレンダーの欄で「▼」→「新しいカレンダーを作成」をクリック（❶）。「カレンダー名」に種別がわかる名前を付け（❷）、「カレンダーを作成」をクリック（❸）

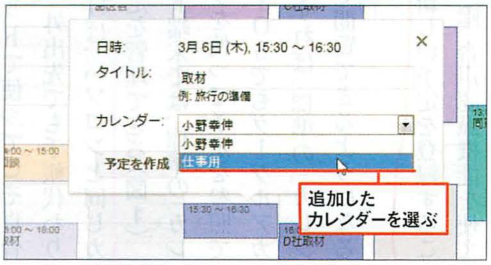


図8 作成したカレンダーに予定を追加するには、カレンダーの欄をクリックし、一覧でその名前を選択する。既存の予定も、ダブルクリックして図2の下図を開けば、「カレンダー」の欄で登録先を変更できる

グーグルカレンダー

スマホやタブレットで予定を確認する

グーグルカレンダーは、スマホやタブレットで使ってこそ真骨頂を発揮する。外出先でも手帳代わりにスマホを開けば、パソコンと同じカレンダーで予定を管理できる（図1）。

アンドロイド端末では、標準の「カレンダー」アプリを使って予定を参照できる（図2）。iOSでもグーグルアカウントを登録すれば、標準の「カレンダー」アプリで閲覧できるようになる（図3〜図6）。

スマホから新しい予定を登録することも可能。その際、音声認識機能を使えば、日時と予定を話すだけで登録でき

アプリでグーグルカレンダーと同期

図1 グーグルカレンダーで管理している予定は、スマホやタブレットでも閲覧・編集可能。ブラウザーでも確認できるが、標準アプリで利用すれば使い勝手が向上する

標準アプリで予定を確認

アンドロイド

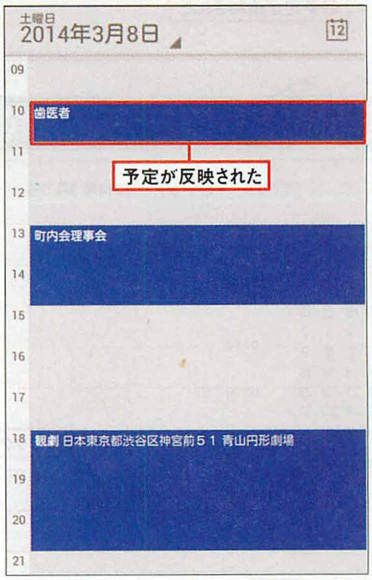


図2 アンドロイド端末では、標準搭載の「カレンダー」のアプリで予定をチェック。週や日ごとの画面では予定の内容も一覧できる。予定が表示されない場合は、カレンダーの同期が有効になっているか設定を確認しよう

iOS

●同期を設定

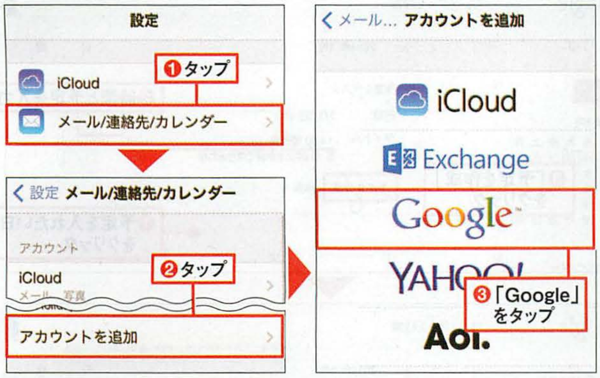


図3 ここではiPhoneと「グーグルカレンダー」を同期していこう。まず「設定」の「メール/連絡先/カレンダー」をタップ（❶）。次画面で「アカウントを追加」をタップすると（❷）、追加するアカウントの選択画面が開く。ここで「Google」を選ぶ（❸）

図4 アカウント登録画面が表示されるので、画面に従ってパソコンと同じグーグルアカウントを入力する（❶）。右の画面が表示されたら、「カレンダー」欄のオンを確認し（❷）、「保存」をタップ

●標準カレンダーにする

図5 iPhoneで登録した予定が「グーグルカレンダー」と同期するように設定を変更しよう。まずは「設定」から「メール/連絡先/カレンダー」を開いて、「デフォルトカレンダー」をタップ（❶）。追加したグーグルカレンダーを選ぶ（❷）

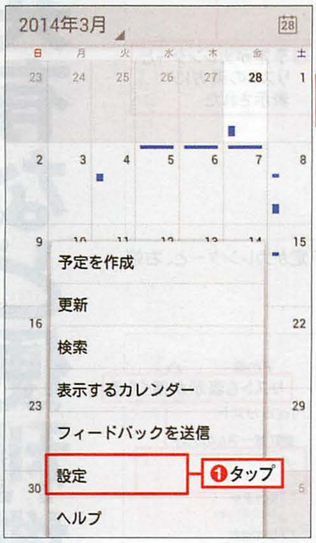
図6 「カレンダー」のアプリをタップして予定を確認。なおクラウドとはリアルタイムでは同期できない。一定の間隔でクラウドと同期する「フェッチ」という方式にしか対応していないからだ

ポップアップ通知で予定を忘れない

パソコン

図9 標準では予定時刻の30分前に通知画面を表示する。タイミングを変えるには予定をダブルクリックして、その予定の詳細画面を開き、「通知」の「ポップアップ」の時間を変更する

アンドロイド



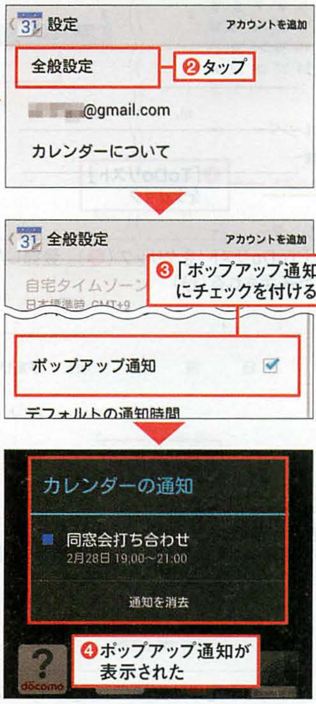


図10 カレンダーアプリ上でメニューボタンを押し、「設定」をタップ（❶）。「全般設定」をタップし（❷）、「ポップアップ通知」にチェックを付けて有効にする（❸）。予定が近づくとホーム画面に表示される（❹）

iOS

設定 ▶ 通知センター ▶ カレンダー

図11 ホーム画面の「設定」から上に示した項目をタップして左図の設定画面を開く。通知スタイルで「ダイアログ」をタップ。これで通知が自動で消えることがなくなる。また「ロック画面に表示」をオンにすると、ロック画面にも表示される

音声認識で予定を登録

アンドロイド

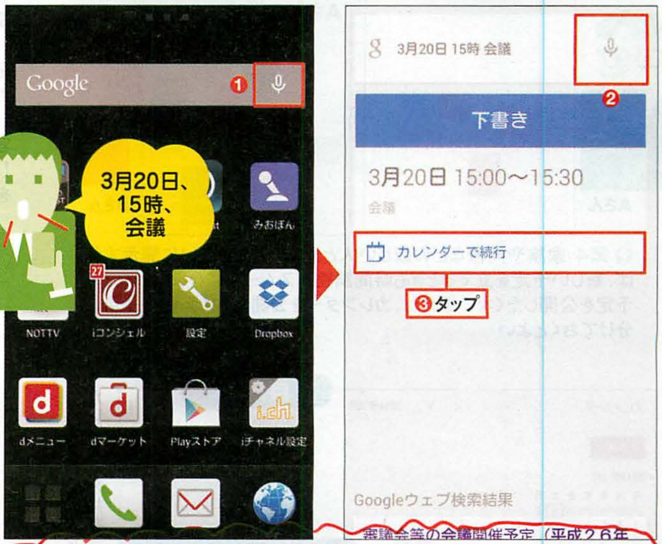


図7 検索ウィジェットのマイクをタップ（❶）。右図でマイクをタップし、予定の日時と用件を話す（❷）。うまく認識されたら「カレンダーで続行」をタップ（❸）

iOS

図8 ホームボタンを長押ししてSiriを起動。日時と内容に続けて「～の予定を追加」と話す。認識されたら、予定の日時と内容を確認し、「確定」をタップ

るとあって手間いらずだ（図7、図8）。認識がうまくいかない場合でも、とりあえず入力しておいて、後から修正すればいい。急いでいる場合は有効だ。

約束をすっぽかすこともスマホで防止しよう。予定の時間が近づいてきたら画面に通知することで大事な予定を忘れずに済む。パソコンから追加した予定は、標準では予定時刻の30分前に通知するが、詳細画面で好きなタイミングに変更できる（図9）。

アンドロイドで通知を表示するには、カレンダーアプリで「ポップアップ通知」を有効にする（図10）。iOSでは、通知を「ダイアログ」にし、「ロック画面に表示」をオンにしよう（図11）。

ToDoや共有など便利機能を活用

グーグルカレンダーは予定の管理だけでなく、知人と予定を立てるときや情報収集にも役立つ。ここでは3つの機能を紹介しよう。

仕事の締め切りやレンタルDVDの返却など、期限のある予定はタスクとして登録するとよい（図1）。指定した日付の欄に加え、「ToDoリスト」の一覧にも予定が表示される。タスクの予定には、完了したらチェックマークを付けられるので、未了・完了も把握しやすくなる（図2、図3）。

クラウドなら予定も共有できる

家族や会社などのグループで予定を立てる際は、全員の都合のよい時間を確認するだけでも手間だ。こんなとき、互いにカレンダーを見せ合えば、空き時間が一目瞭然。調整が楽になる（図4）。

自分のカレンダーを開示するには、相手のアカウントを指定するだけでOK（図5、図6）。相手が自分のアカウントを入力すると、そのカレンダーに自分の予定が表示される（図7、図8）。確認が不要になったらカレンダーを非表示にしよう（図9）。

なおカレンダーを開示する際、予定の内容は隠し「予定あり」とだけ表示することも可能。予定をすべて知られる

期限付きの予定は「ToDo」で管理

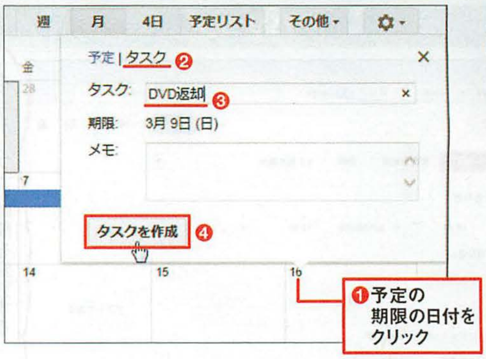


図1 予定の期限日をクリック（❶）。「タスク」をクリックして入力欄を切り替え（❷）、予定の内容を入力し（❸）、「タスクを作成」をクリック（❹）

図2 「ToDoリスト」をクリック（❶）。登録した予定がカレンダーと、右端のリストに表示される（❷）

図3 完了した予定には先頭の「□」をクリックしてチェックを付けよう。表示色が薄くなり横線も引かれてほかと見分けやすくなる。「ToDo」のリストには、期限を設定しない予定も直接入力できる

知人にカレンダーを見せる

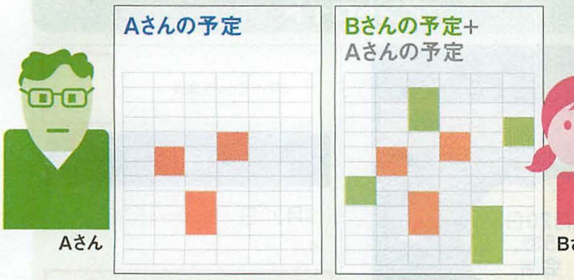


図4 家族や同僚などの親しい人とカレンダーを互いに開示すれば、新しい予定を立てるときも時間調整がスムーズになる。すべての予定を公開したくない場合は、カレンダーを公開用、プライベート用に分けておくとよい

図5 自分のカレンダーの「▼」をクリックし（❶）、「このカレンダーを共有」をクリック（❷）

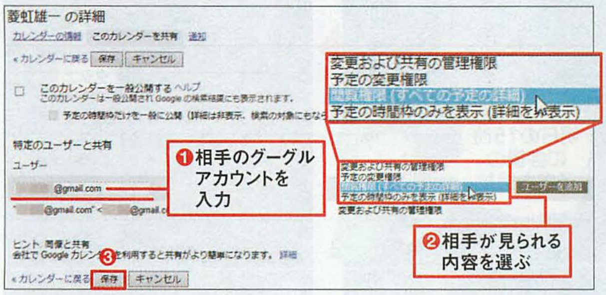


図6 カレンダーを公開（共有）する相手のグーグルアカウント名（メールアドレス）を入力（❶）。予定の内容を知らせるなら「閲覧権限～」を、知らせたくないなら「予定の時間枠のみを表示」を指定し（❷）、「保存」をクリック（❸）

便利な情報を表示する

●天気予報を表示する

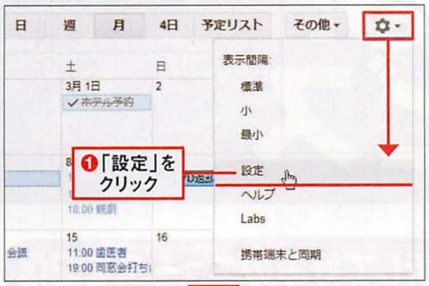


図10 カレンダーに天気予報を表示するには、歯車のアイコンから「設定」をクリック（❶）。「場所」に市区町村名を入力し、「℃」を選択して（❷❸）、「保存」をクリック

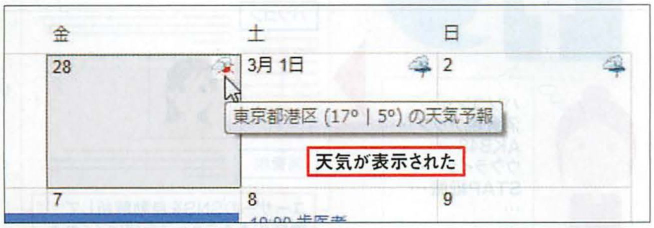


図11 カレンダーに4日分の天気予報が絵柄で表示され、そこにポインターを合わせると予想気温もわかる。天気を調べるためにわざわざほかのウェブページを開く必要がなくなる

●スポーツの試合予定などを表示する

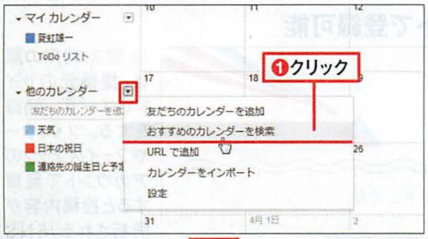


図12 外国の休日、スポーツの試合などの日程を表示するには、「他のカレンダー」の「▼」をクリックし、「おすすめのカレンダーを検索」をクリック（❶）。ジャンルをクリックで選択し、項目名の「登録」をクリック（❷❸）

図13 選択したカレンダーの予定項目が表示された。スポーツチームの試合日程なら、過去の日程をダブルクリックすると、詳細画面で試合結果などもわかる

図7 共有設定後に、相手が自分のカレンダーをうまく表示できない場合は、「他のカレンダー」の下欄に自分のアカウントを入力してもらい、「Enter」キーを押す

図8 相手のカレンダーに自分の予定が表示される（図6で「予定の時間枠のみを表示」と設定した場合は「予定あり」と表示）。同様に相手にも自分に対して予定を公開するよう設定してもらえば、互いにカレンダーを共有できる

必要なカレンダーだけ表示する

図9 カレンダーの項目が増えて見づらいときは、左のカレンダー一覧の各カレンダー先頭にある「□」をクリックして、表示・非表示を切り替えよう

ことに抵抗があるなら、49ページの方法で開示用のカレンダーを作り、教えていい予定のみ登録するとよい。

カレンダーを情報源に仕立てることも可能だ。毎日のように外出する人は、カレンダーに天気予報を表示しておくと便利だ。設定画面で場所を指定すれば、4日分の天気と予想気温がわかる（図10、図11）。

さまざまな日程情報も追加できる。「おすすめのカレンダー」には、世界各国の休日や、新月・満月の日、スポーツチームの試合日程などの情報を収めたカレンダーデータが多数収録されている（図12）。ここから好きなものを「登録」すれば予定が表示される（図13）。

クラウド大事典 2014年最新版

一芸サービス編

まだまだある！驚きのサービス

図3 登録が済むと、初期設定では朝刊と夕刊の1日2回ニュースが更新される。記事のまとめはメールでも配信される

SNSを解析して好みのニュースを配信

グノシー
Gunosy
提供：Gunosy
登録必要
http://gunosy.com/

図1 利用者がフェイスブックやツイッターなどに投稿した内容を解析して利用者の好みを自動的に割り出し、興味があると思われる分野のニュースを配信してくれる

●ニュースはスマホでも読める

図4 iOS用とアンドロイド用のアプリも配布されている。スマホにアプリをインストールすれば、通勤途中などでもニュースが読める

●SNSのアカウントで登録可能

図2 利用の際は、提供元のサイトでユーザー登録をする。ツイッターやフェイスブックのアカウントで登録すると投稿内容が解析される。SNSのアカウントは後から登録することもできる

クラウドサービスには、一芸に秀でたユニークなものがまだまだ存在する。画像やPDFを編集加工できるサービスや、花粉情報も見られる高機能地図サービス、話題の画像共有SNSなどが、ブラウザーさえあれば利用できる。ここからは、知っておいて損はない〝一芸サービス〟を厳選して紹介しよう。

自分好みのニュースだけを配信 好きな画像を集めるサービスも

数あるニュース配信サービスの中でも、ユニークなのが「グノシー」だ（図1）。フェイスブックの「いいね！」の情報やツイッターでのつぶやきといった利用状況からユーザーが興味を持っている分野を解析して、一人ひとりに合った記事だけを配信してくれる（図2、図3）。学習機能があるため、使えば使うほど精度が上がる。

スマホ用のアプリも用意されているので、通勤中などのちょっとした時間を使って、効率的にニュースをチェックできる（図4）。

もう一つ話題のサービスが、画像共有SNS「ピンタレスト」（図5）。これは、ウェブ上で自分が好きな画像や動画を〝ピンナップ〟して、自由なテーマごとにボードで管理したり、ほかのユーザーと共有したりできるサービスだ。ピンタレスト上に投稿されている画像や動画はもちろん、一般のウェブ

オンラインで画像を編集できる

ピクスラー
PIXLR
提供:Autodesk
登録不要
http://pixlr.com/

図8 市販ソフト並みの画像レタッチ機能がウェブ上で利用できる。失敗写真の明るさや色味の補整、レイヤー、文字の書き込みといった機能がそろっている

図9 サイトにアクセスし、パソコンに保存している画像を開く(上図)。レイヤーやフィルターをはじめ、赤目修整やスタンプツールなどの機能も充実(下図)

図10 画像に文字や図形を配置して飾ることもできる。編集が終わったら、JPEGやBMP形式でパソコンに保存して再利用できる

好きな写真を見せ合って交流

ピンタレスト
Pinterest
提供:Pinterest
登録必要
http://jp.pinterest.com/

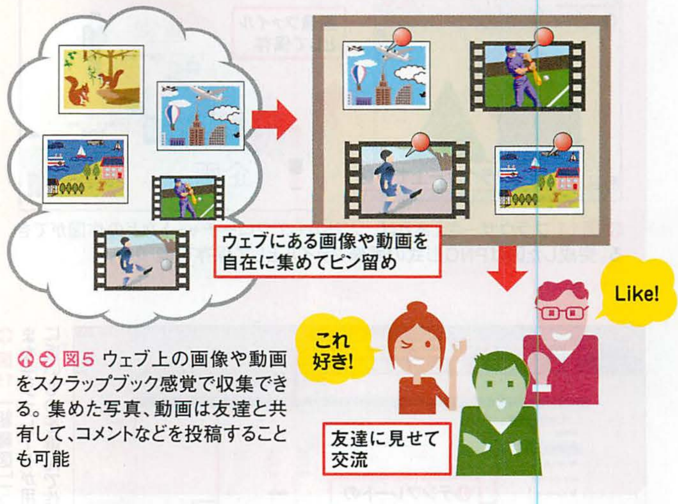


図5 ウェブ上の画像や動画をスクラップブック感覚で収集できる。集めた写真、動画は友達と共有して、コメントなどを投稿することも可能

図6 画像や動画を収集する方法は複数ある。ピンタレストに投稿されている画像や動画を、カテゴリーやキーワードから検索して探すことも可能。集めた画像や動画は「ボード」を使って自由に分類、管理しよう

図7 ブラウザーに「ピン」ボタンを追加すれば、ピンタレスト以外のウェブサイトの画像や動画もクリックひとつで簡単に収集できるようになる[注1]

[注1]ブラウザーに「ピン」ボタンを追加する方法は「Pinterestツール」(http://ja.about.pinterest.com/goodies/)を参照のこと

ブラウザーだけで作図できる

カクー
Cacoo
提供：ヌーラボ
https://cacoo.com/lang/ja/
登録必要

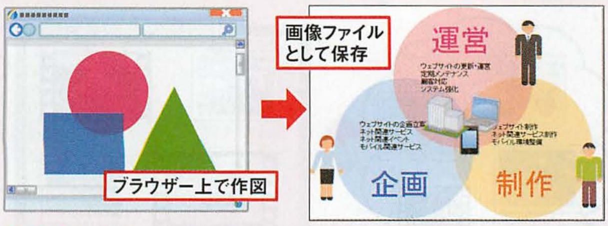


図14 ブラウザーさえあれば、ソフトなしでフローチャートなどの作図ができる。完成した図はPNG形式の画像ファイルとして保存可能

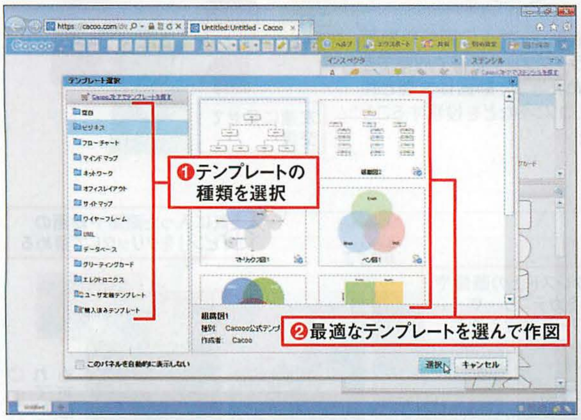


図15 「組織図」「フローチャート」など、さまざまなテンプレートが用意されているので、目的の図に近いものを選んで作図を始められる（❶❷）

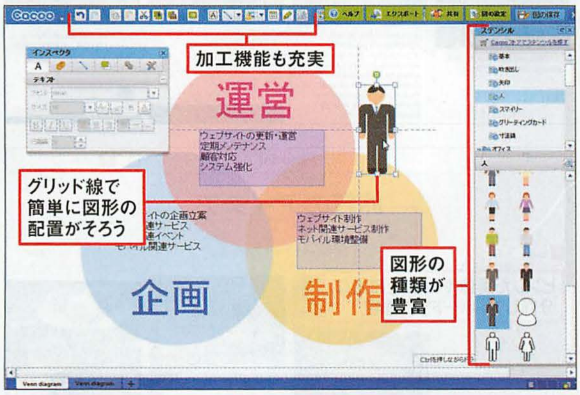


図16 パーツを追加したり編集したりして図を作る。図形をドラッグするとグリッド線が表示され、簡単に位置をそろえられる

PDFの加工・編集ができる

ピーディーエフ・エスケープ
PDFescape
提供：Red Software
http://www.pdfescape.com/
登録不要

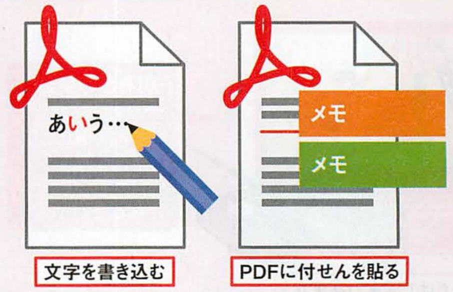


図11 配布されたPDFに書き込みをするのもクラウドで可能。PDFエスケープなら、PDFファイルに文字を配置したり、付せんを貼ってメモ書きしたりできる

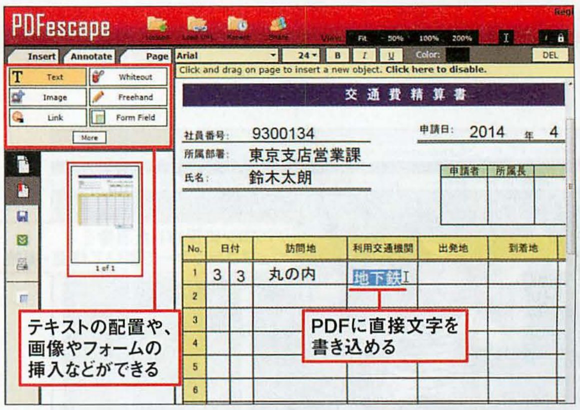


図12 サイト上でパソコンに保存しているPDFファイルを開く。画面左上のツールでPDFに文字を書き込んだり、フォームを挿入したりできる

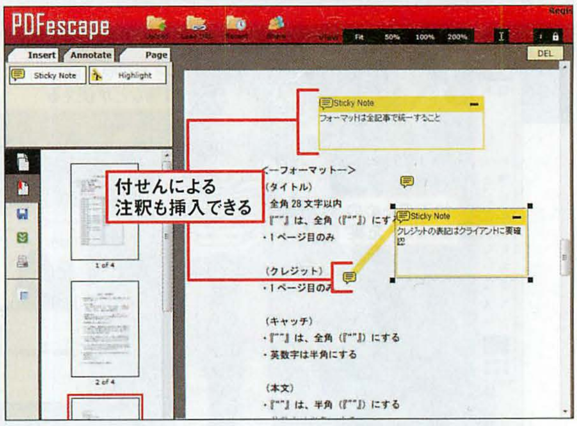


図13 付せんを配置してメモ書きを挿入することも可能。編集したPDFはパソコンに再度保存して利用できる

サイトからも画像や動画を収集できる（前ページ図6、図7）。

「旅先の情報を集める」「欲しい物リストを作る」といった目的を持った情報収集に役立つのはもちろん、好きな画像や動画を並べるだけでも楽しめる点が人気だ。

市販ソフトはもう要らない？画像やPDFをクラウドで編集

クラウドサービスには、画像やPDFを市販ソフト顔負けの機能で編集できるものもある。当然インストールなしで使えるので、出先のパソコンでファイルをちょっと編集したい、といった場合にも重宝する。

例えば「ピクスラー」は、高機能なフォトレタッチ機能が使えるサービス（**図8**）。色調補整やレベル補正、赤目修整などの画像補整をはじめ、テキストを配置したりスタンプを使ったりすることも簡単。ぼかしやシャープといったフィルターも充実している。レイヤーを設定することもできるので、画像を本格的な作品に加工することも可能だ（**図9、図10**）。

PDFの編集なら「PDFエスケープ」がお薦めだ（**図11**）。PDFに直接文字を書き込めるので、PDF形式で配布された書類をいちいち印刷せずに、そのまま記入して返送したいときなどに便利だ（**図12、図13**）。ページの結合や分割、削除など、PDF編集に必要な

機能もひと通りそろっている。

「カクー」は、ウェブ上で作図ができるサービス（図14）。フローチャートや組織図、マインドマップなど豊富なテンプレートがあり、用意されている部品を配置するだけで簡単に図が作れる（図15、図16）。完成した図はウェブ上で公開・共有したり、PNG形式で保存したりできる[注2]。

ますます進化する地図サイト 雨雲の動きや花粉もチェック

クラウドサービスの定番である地図サイトも、高機能化が進んでいる。

「ヤフー地図」は、地図を「写真」「地形図」「ボールド」[注3]など多彩な表示方法で見ることができるほか、雨雲の動きをアニメーションで確認することも可能（図17）。花粉情報や津波の被害想定まで地図上でチェックできる（図18）。生活に役立つ情報が用意されている。

同じく地図サービスの「キョリ測」は、地図上をクリックするだけで距離が測れるのが特徴。徒歩や車、自転車やジョギングでの所要時間がわかるほか、体重と年齢を入力して消費カロリーをおにぎりに換算するなど、面白い表示方法もある。さらに、地図上を囲んだ範囲の面積も測定してくれる（図19、図20）。

続いて、寄せ書き作成サービス「ヨセッティ」を紹介しよう。幹事が台紙を選び、メールやフェイスブックなどで

地図をクリックして距離を測定

キョリ測
提供：マピオン
登録不要
http://www.mapion.co.jp/route/

図19 キョリ測は、地図上をクリックするとその間の距離を表示してくれる地図サービス。車や徒歩などでの所要時間や消費カロリーも示してくれる

図20 地図上をクリックした線で囲むと面積も測れる。"東京ドーム○個分"といった目安も表示される

雨雲や花粉の量を地図上で確認

ヤフー
Yahoo!地図
提供：ヤフー
登録不要
http://map.yahoo.co.jp/

図17 ヤフー地図では、雨雲の動きをアニメーションで確認できる。今後の予測も見られるので雨の予想に便利だ

図18 鉄道路線や地形図など多彩な地図表示のほか、花粉情報や津波の被害想定情報といった役立つメニューが用意されている

遠方からでも書ける寄せ書き

ヨセッティ
yosetti
提供：yosetti
登録必要[注4]
http://www.yosetti.com/

図21 ヨセッティは、ウェブ上で寄せ書きを作れるサービス。「ご結婚祝い」「送別・卒業・引退」などのカテゴリーから台紙のデザインを選び、仲間に書き込み用のURLをメールやSNSで送信して、書き込みを募る

図22 作成中の寄せ書きの画面。イラストを配置したり、写真を添付したりできる。完成した寄せ書きは、ウェブで閲覧できるほか、有料でPDFファイルに変換したり、印刷したりして贈ることも可能

[注2] 有料プランを使うと、PDFやパワーポイント形式などでも保存できる
[注3]「ボールド」とは文字をはっきりと強調した地図のこと
[注4] 幹事として寄せ書きを作るには登録が必要。寄せ書きへの記入だけなら登録は不要

メンバーに招待用のURLを送信すると、それを受け取ったメンバーが寄せ書きに書き込みできる。どんな離れた人も寄せ書きに参加できるうえ、出来上がった寄せ書きをみんなで見たり所有したりできる点が、クラウドならではだ（前ページ図21、図22）。

パソコンでラジオを聴く 自分だけの切手を作るサービスも

ラジオ放送がクラウドで聴けるのをご存じだろうか。「ラジコ」は、一般のラジオ放送をインターネット経由でほぼリアルタイムで配信するサービスだ（図23、図24）。ラジオ機器が不要で、さらにアプリを入れればスマートフォンでも聴けるので、災害時の情報源としても注目を集めている。

「Todai OCW」は、東京大学の講義映像を無料で公開しているサービス。現在100以上の講義内容が公開されている。実際の講義とほぼ同じものが提供されているので、自宅に居ながらにして東大生の気分で講義が受けられる（図25、図26）。

「フレーム切手」は、お気に入りの写真を使って自分だけの切手が作れるサービスだ（図27、図28）。日本郵便が提供しているので、実際の郵便に使うことができる。フレームも豊富なので、一風変わったプレゼントやノベルティにも役立ちそうだ。

自宅で東大の講義を受けられる

トーダイ・オープンコースウエア
Todai OCW
提供：東京大学
http://ocw.u-tokyo.ac.jp/
登録不要

図25 東京大学の講義の動画などを無償で見られるサイト。実際の講義とほぼ同じ内容のものを見ることができる

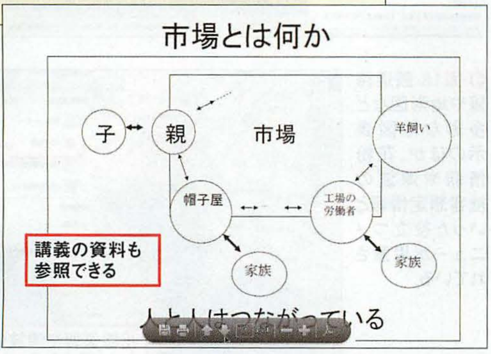


図26 講義資料なども併せて公開されている。講義はキーワードなどで検索できる

お気に入りの写真が切手に

郵便局
フレーム切手
提供：日本郵便
http://kitte-shop.post.japanpost.jp/
登録不要

図27 日本郵便が提供する切手作成サービス。用意されたフレームの中から、好みのデザインと額面のものを選ぶ

図28 画像をアップロードして、好みのフレームを選んだら、サイト上で配置を決める。クレジットカードで決済すると、実際の切手シートが届く

パソコンでラジオを聴ける

ラジコ
radiko.jp
提供：radiko
http://radiko.jp/
登録不要

図23 一般のラジオ放送をネット経由で配信するラジコ。番組表から選んでクリックするだけで、放送中の番組を聴ける

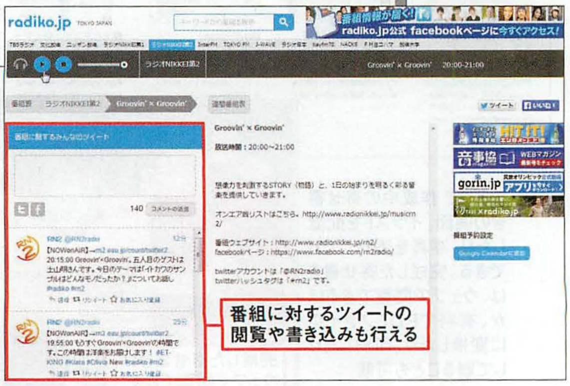


図24 詳細な番組情報や出演者、番組公式サイト、番組に対するツイートなども併せて閲覧できる

クラウド大事典 2014年最新版

会員登録編 3大サービスのアカウントを作成

ドロップボックス
http://www.dropbox.com/

ウェブページで情報登録

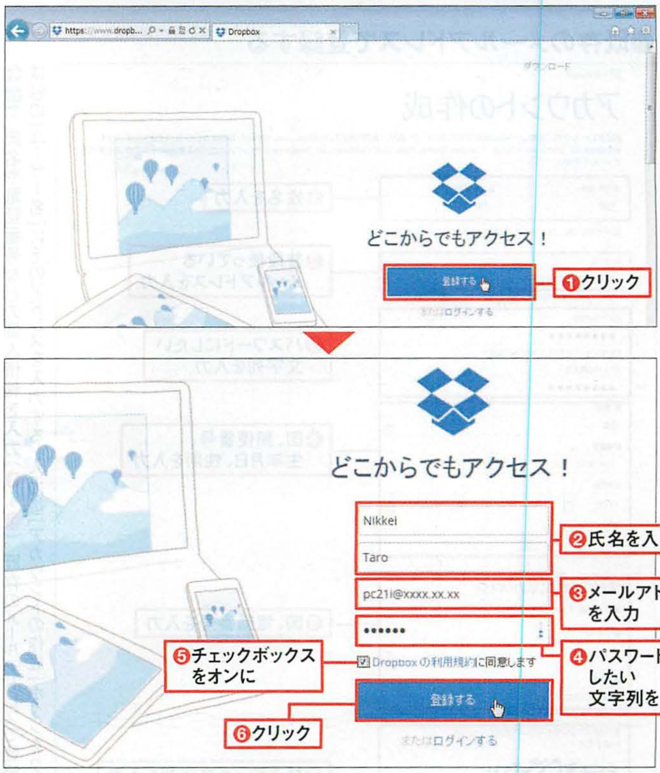


図1 ドロップボックスのサイトを開き、トップページで「登録する」をクリック（❶）。表示される入力欄に、氏名やメールアドレス、パスワードを入力する（❷～❹）。規約を確認してチェックボックスをオンにしたら（❺）、「登録する」をクリックすると、アカウントが登録される（❻）

図2 続いて、利用するプランを選択する。無料プランのほか、容量の大きい有料プランも選択できる。ここでは無料の「ベーシック」を選択して、「続行」ボタンをクリックする

●専用ソフトをインストール

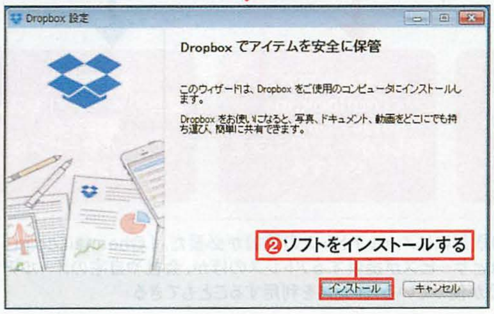


図3 専用ソフトのダウンロードが始まる。図のような確認画面が表示されたら「実行」をクリックすると（❶）、インストールのウィザードが表示される。「インストール」をクリックし（❷）、画面の指示に従ってインストールを完了させる

今回の特集で紹介したサービスを利用するには、サービスごとに"アカウント"を取得する必要がある。ここでは「ドロップボックス」「マイクロソフトアカウント」「グーグルアカウント」のアカウント取得方法について紹介しよう。各サービスを新たに利用する場合には参考にしてほしい。

まずはドロップボックスだ。ドロップボックスの場合、事前にウェブ上でアカウントを取得してから専用ソフトを入手する方法と、専用ソフトを入手してからアカウントを取得する方法の2通りある。ここでは前者の手順を見ていこう。

トップページから登録画面を開き、氏名と連絡用のメールアドレス、希望のパスワードなどを入力して登録する（図1）。ここで入力した氏名は、ドロップボックスでアカウント名として表示される。

プランの選択では無料の「ベーシック」を選び、「続行」を選択。専用ソフトのダウンロードが始まる（図2）。ソフトを実行して画面の指示に従い専用ソフトをインストールすると、ドロップボックスが使用可能になる（図3）。

関連サービスも使える 既存のメールアドレスも登録OK

続いて「マイクロソフトアカウント」と「グーグルアカウント」の場合だ。これらのサービスの特徴は、アカウント

マイクロソフトアカウント
http://www.microsoft.com/ja-jp/msaccount/

トップページから登録

図6 新しいアカウントを取得したい場合は、マイクロソフトアカウントのトップページにアクセスし、「Microsoftアカウントに登録しよう」をクリックする

●既存のメールアドレスで登録する

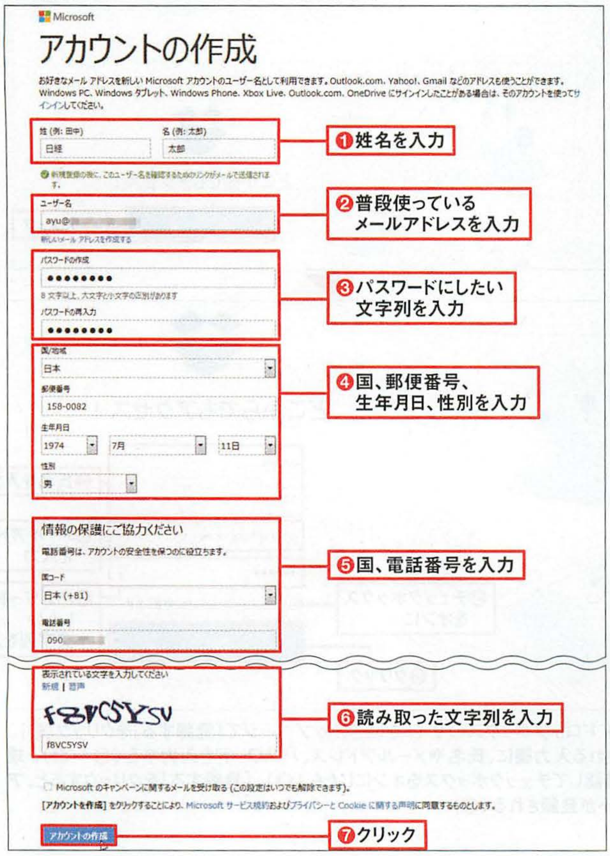


図7 氏名や電話番号などの個人情報を入力（❶～❻）。既存のメールアドレスで登録したい場合は❷の「ユーザー名」にそのアドレスを入力する。入力後「アカウントの作成」ボタンをクリック（❼）

各アカウントで利用できる主なサービス

	Microsoft マイクロソフトアカウント	Google グーグルアカウント
ファイル保管	ワンドライブ	グーグルドライブ
オフィス	オフィスウェブアップス	グーグルドキュメント
画像管理	—	ピカサ
カレンダー	アウトルックドットコム	グーグルカレンダー
地図	ビングマップス	グーグルマップ
動画	—	ユーチューブ
メール	アウトルックドットコム	Gメール
その他	スカイプ、マイクロソフトストアなど	ハングアウトなど

図4 「マイクロソフトアカウント」「グーグルアカウント」それぞれに利用できるサービスをまとめた。各サービスのアカウントが1つあれば、これらのサービスをすべて無料で利用できる

●アカウントの取得には既存のメールアドレスも使える

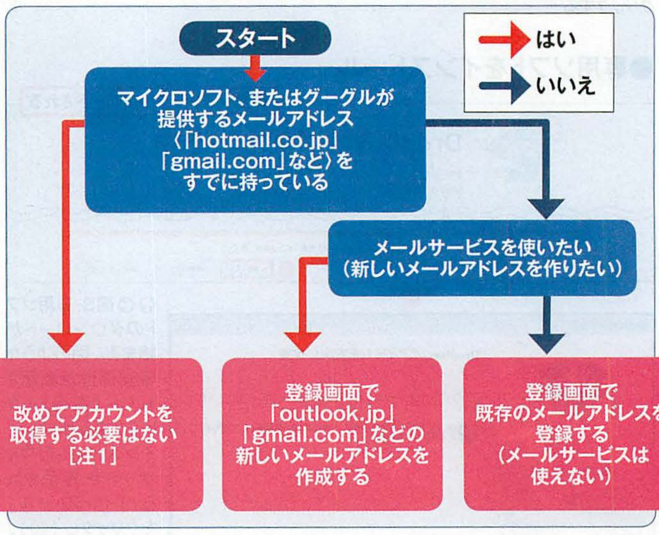


図5 アカウントの取得にはメールアドレスの登録が必要だ。「@hotmail.co.jp」や「@gmail.com」などサービスが提供するアドレスのほか、会社や自宅のメールアドレスなど、普段自分が使っているアドレスを利用することもできる

を1つ取得すると、各社が提供する関連サービスも同時に利用できるようになるという点。使えるサービスを確認しておこう（図4）。

両者とも、アカウントの取得にはメールアドレスの登録が必要になる。ただし、過去に「ホットメール」「Gメール」といった各社が提供するメールアドレスを取得している場合、それらはそのままアカウントとして利用できるので、改めてアカウントを取得する必要はない[注1]。新たにアカウントを取得する場合、普段自分が使っているメールアドレスを登録するか、新しいメールアドレス（「@outlook.jp」「@gmail.com」など）を作成するかを選択できる（図5）。

マイクロソフトアカウントの取得手順を図6～図8にまとめた。途中で、既存のメールアドレスを登録するか、新しく作成するかを選ぼう。既存のメールアドレスで登録した場合、登録後にメールアドレスの確認作業が必要になる（図9、図10）。

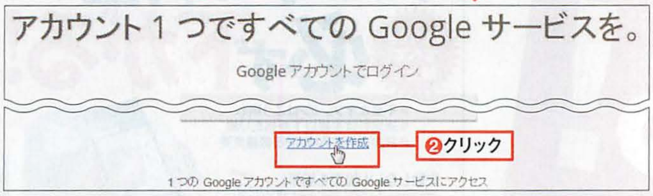
グーグルアカウントの場合も、登録までの手順はマイクロソフトアカウントとほぼ同様だ（図11、図12）。途中で、メールアドレスを新しく作成するか、既存のメールアドレスを登録するかを選択。新たにメールアドレスを作成した場合、携帯電話のメールを経由して「確認コード」を受け取る「アカウントの確認」作業が必要になる（図13）。

[注1] 新たにサービスを利用する際に、個人情報の追加登録を求められる場合がある

グーグルアカウント
http://www.google.co.jp/

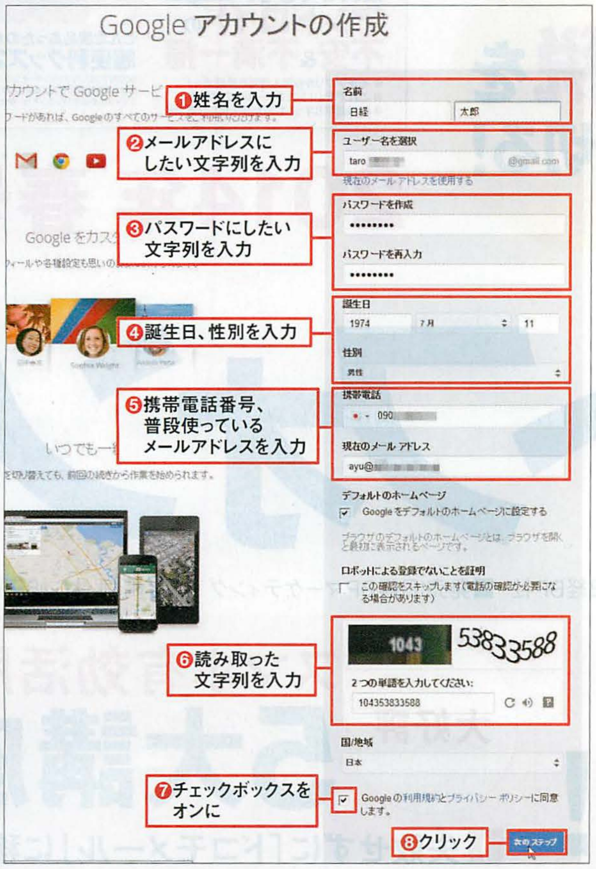
「ログイン」をクリックして登録

↑↓図11 グーグルのトップページの右上にある「ログイン」をクリック(❶)。さらに開く画面で「アカウントを作成」をクリックする(❷)

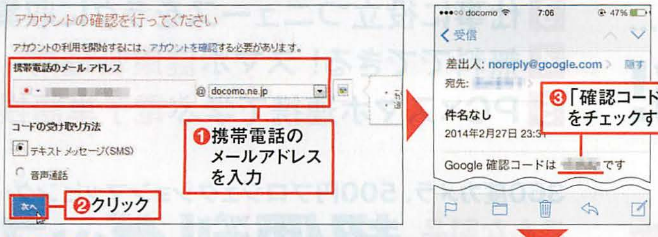


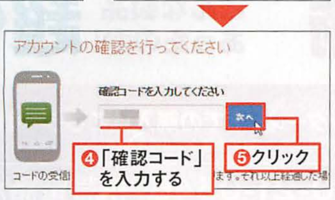
●新しいメールアドレスを作る

→図12 氏名や携帯電話番号などの個人情報を入力(❶〜❼)。❷には、メールアドレスにしたい文字列を入力する[注3]。入力後「次のステップ」ボタンをクリック(❽)



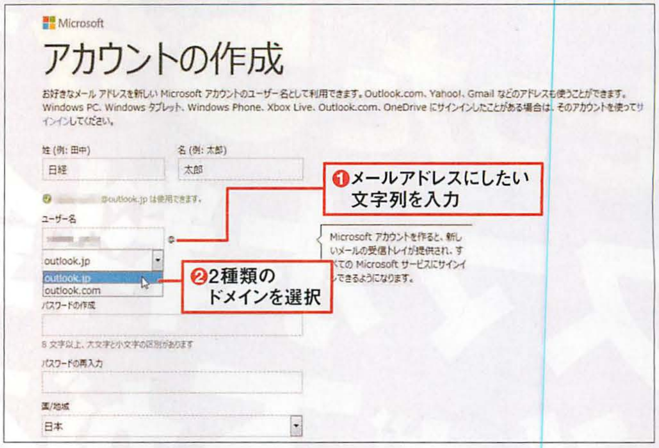
●ケータイに確認コードが届く





↑→図13 携帯電話のメールアドレスを入力し、確認コードを受け取る(❶〜❸)。それをパソコンの画面に入力すると手続き完了だ(❹❺)

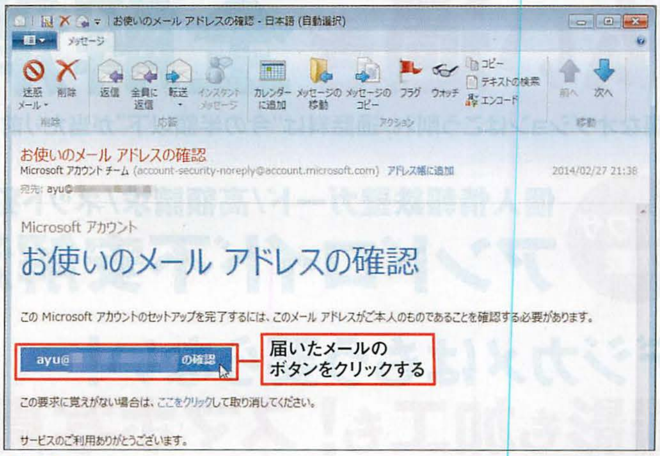
●新しいメールアドレスを作る場合は…



↑図8 新しいアドレスを作りたい場合は、図7の❷の下にある「新しいメールアドレスを作成する」をクリック。「ユーザー名」にメールアドレスにしたい文字列を入力し(❶)、「outlook.jp」「outlook.com」から希望のドメインを選択する(❷)

●確認作業が続く

↑図9 図7のように既存のメールアドレスを登録すると、本人確認の画面が表示される[注2]。「メールアドレスの確認」ボタンをクリックし(❶)、登録したメールアドレスを再確認したら、「メールの送信」ボタンをクリックする(❷)



↑図10 マイクロソフトアカウントからのメールが届く。メールの本文中に確認ボタンが表示されるので、これをクリックすると、手続きが完了する

[注2]新しいメールアドレスを作成した場合、以下のメールアドレスの確認作業は省略される
[注3]既存のメールアドレスを使いたい場合は、❷の下にある「現在のメールアドレスを使用する」をクリックする。その場合、図13の手順の代わりに、メールアドレスの確認作業が必要になる